

横浜市図書館 2011

(横浜市立図書館年報)



【横浜市図書館全景 昭和31年4月撮影】

横浜市立図書館

平成 23 年度 横浜市立図書館年報

目 次

1	沿革	P. 2
2	機構・人員	P. 5
3	図書館一覧	P. 6
4	平成 22 年度図書館資料統計	P. 8
(1)	蔵書数	P. 8
	ア 図書資料 イ 新聞・雑誌 ウ 参考資料	
	エ CD-ROM オ マイクロフィルム・マイクロフィッシュ	
	カ 個人貸出用図書・分野別所蔵数	
(2)	年間受入冊数	P. 12
	ア 図書資料[個人貸出・閲覧用] イ 図書資料[団体貸出用]	
(3)	年間除籍冊数	P. 13
	ア 図書資料[個人貸出・閲覧用] イ 図書資料[団体貸出用]	
(4)	再活用図書	P. 13
5	平成 22 年度利用統計	P. 14
(1)	個人貸出	P. 14
	ア 登録者数 イ 貸出冊数 ウ 貸出延長冊数	
	エ 一日平均利用状況	
(2)	予約図書受付冊数	P. 16
	ア 予約受付冊数[館別] イ 予約受付方法別	
(3)	レファレンス件数	P. 17
(4)	市外図書館との相互貸借冊数	P. 17
(5)	障害者支援事業	P. 18
	ア 登録者数 イ 貸出数 ウ 録音資料蔵書数	
	エ 点字資料等蔵書数 オ 対面朗読 カ 音訳者登録者数	
(6)	音楽映像ライブラリー	P. 19
	ア 資料点数 イ 年間受入数 ウ 年間除籍数	
	エ 利用点数 オ ブース利用回数	
(7)	移動図書館	P. 20
	移動図書館車の駐車場と利用状況	
(8)	団体貸出	P. 21
	ア 登録図書館別団体数 イ 利用状況	
(9)	企画事業、その他の事業	P. 22
	ア 全館事業 イ 中央図書館の主な事業 ウ 地域図書館の主な事業	
	エ おはなし会等事業 オ 検索機使い方相談・講座 カ 講師派遣	
6	平成 22 年度 横浜市立図書館の目標と振り返り	P. 29
7	平成 22 年度 事業のまとめ	P. 33
(1)	利用者にとってより便利で快適な図書館を目指します	P. 33
	ア 身近な公共施設での図書の貸出・返却取次サービスの実施（図書取次サービス事業）	
	イ 利用者の要望の把握（広聴事業）	

(2)市民が必要とする資料・情報を収集します	P. 34
ア 蔵書再構成5か年計画を策定しました	
イ 図書の寄贈を広く募りました	
(3)市民と情報を結び付けます	P. 34
ア ホームページの充実に努めます	
イ 市民の学び・調査研究や課題解決への支援に努めます	
ウ 行政への支援（庁内情報拠点化事業）を行います	
エ 広報活動を通じた情報発信を行います	
(4)国民読書年事業をはじめとした企画事業を実施しました	P. 37
ア 国民読書年事業	イ 統一キャンペーン
ウ APEC巡回展	
エ その他の事業	
(5)「横浜市子ども読書活動推進計画」に基づき子どもの読書活動を推進します	P. 38
ア 「横浜市立図書館児童サービス5か年計画」を策定しました	
イ 子どもの読書活動の推進	ウ 家庭・地域における読書活動への支援
エ 学校教育及び学校図書館への支援	オ 読み聞かせ等講習の実施
(6)市民や外部機関と連携し協働を進めます	P. 40
ア 協働の仕組みづくり	イ 企業との連携・協働
ウ 他機関（大学・研究機関・行政機関など）との連携	
(7)その他のトピックス	P. 41
ア 財源確保のための取組（広告事業）	イ 東日本大震災への対応
(8)関連記事	P. 42
8 平成23年度 横浜市立図書館の予算と目標	P. 46
(1) 予算	P. 46
(2) 平成23年度横浜市立図書館の目標	P. 47
9 これからの図書館を視野においた取組	P. 49
(1) 横浜市立図書館アクションプランを策定しました	
(2) 図書館運営について	
10 横浜市立図書館条例・規則	P. 50
11 他都市との比較	P. 60
12 図書館カレンダー	P. 62
13 図書館配置図	

表紙図版 【横浜市図書館全景（現：横浜中央図書館）】（昭和31年4月撮影）
（中央図書館所蔵 日吉光夫氏提供）

横浜市立図書館の歴史は、大正10年6月、横浜公園内の仮閲覧所での開業から始まります。しかし、その2年後に発生した関東大震災により、仮閲覧所は全焼、蔵書も焼失してしまいました。

横浜市はこの後、野毛山に公園・図書館・震災記念館を相次いで整備し、野毛山は震災前の富裕商人の別荘地から文化の地へと変貌を遂げます。戦後は野毛から横浜の文化が復興し、昭和30年代は図書館が文化事業の拠点になりました。

写真中央の横浜市図書館は昭和2年に野毛山に竣工され、平成2年に横浜中央図書館への建替えを目的として解体されるまで、60年以上にわたり「野毛の図書館」として市民に親しまれていました。

その建物について、美術評論家の海野弘氏は「入口や屋根の、土を盛ったようなふくらみがあたたかさを感じさせる。」(*)と記述しています。

写真前方に「野毛山遊園地入口」ゲートと「桜まつり」の看板が見えます。昭和26年に開園した野毛山遊園地は、プール・動物園を有する市民の憩いの場所でした。この写真は、現在の野毛坂交差点の周辺で撮影されました。野毛坂には多くの往来が見え、昭和30年代当時の野毛山一体の賑わいと活気が伺われます。※『横浜・都市と建築の100年』（横浜市建築局企画管理課 1989）より引用

1 沿革

年	月	事 項	年	月	事 項
大正	8 (1919)	12 開港60年・自治制30周年記念事業として図書館の建設を計画。	昭和	35 (1960)	5 日吉閲覧所開設(44年9月団体貸出に移行)。
	10 (1921)	6 横浜公園内の建設事務所内仮閲覧所で図書の閲覧開始(横浜市図書館の開業)。		38 (1963)	1 新館増改築工事竣工。
	12 (1923)	9 関東大震災により建物と蔵書を焼失。		44 (1969)	8 団体貸出用広報『ひろば』創刊。
		12 中村町のバラックに仮閲覧所を設置し、閲覧開始。		45 (1970)	4 横浜市図書館報『こだま』創刊。
	13 (1924)	3 横浜公園内に仮本館が竣工し、落成記念に震災展覧会を開催。			8 移動図書館「はまかぜ1号・2号」による巡回貸出開始。
		4 閲覧業務を実施。		47 (1972)	10 『横浜市図書館行政の施策と展望(意見具申)』(横浜市社会教育委員会議)が出される。
		9 館外貸出を実施。		48 (1973)	11 「横浜市総合計画1985」策定。方面別図書館建設の方針が出される。
昭和	2 (1927)	7 旧老松小学校跡に横浜市図書館竣工。		49 (1974)	10 磯子図書館開館。市立図書館2館となる。
	5 (1930)	1 『横浜市図書館報』創刊。		52 (1977)	4 山内図書館開館。市立図書館3館となる。
	9 (1934)	11 巡回文庫開設(4隣保館に図書の一括貸出)。		53 (1978)	11 戸塚図書館開館。市立図書館4館となる。初めて貸出にコンピュータ方式を採用。
	12 (1937)	7 横浜市図書館を後援し各種文化事業を行う「横浜読書協会」を設立。		54 (1979)	5 戸塚図書館で視覚障害者サービス開始。
	14 (1939)	4 町村合併により、都筑郡都岡村、田奈村、及び鎌倉郡瀬谷村の各図書館を廃止し本館閲覧所として設置。		55 (1980)	1 鶴見図書館開館。市立図書館5館となる。
	19 (1944)	10 一般閲覧室を市会議場として使用。		5 金沢図書館開館。市立図書館6館となる。	
	20 (1945)	3 横浜連隊区司令部の接収により戸部小学校に移転。図書館の建物は、終戦後米軍に続いて市復興局が使用。		6 磯子図書館(フォトチャージング式(※1))、山内図書館(記名式トークン(※2))の貸出方法をコンピュータ方式に転換。	
		9 戸部小学校から教育会館に移転。		7 『こだま』『ひろば』を統合し、図書館報『よこはま』創刊。	
	22 (1947)	8 移転先より野毛に復帰。		8 港北図書館開館。市立図書館7館となる。	
		9 開架式で閲覧業務を再開。		9 中国・上海図書館との図書交換開始。	
	25 (1950)	4 館外個人貸出開始。図書館法公布で閲覧無料となる。		56 (1981)	1 中国・遼寧省図書館との図書交換開始。
	29 (1954)	10 団体貸出事業開始。読書週間行事として1日図書館長(女優 岸恵子)実施。		4 図書館間の連絡車が稼動。	
	32 (1957)	3 『郷土よこはま』創刊。		10 横浜市図書館創立60周年記念講演会・パネル展開催。	
	33 (1958)	8 巡回緑陰子供図書館を日吉の慶応大学構内等で実施。		12 「よこはま21世紀プラン」策定。1区1館建設及び中央図書館建設方針を確立。	
	34 (1959)	5 「サンディエゴ＝横浜友情文庫」を特設。		57 (1982)	5 保土ヶ谷図書館開館。市立図書館8館となる。
		7 貸出文庫用自動車購入。翌年1月から本格的に配本開始。		58 (1983)	2 戸塚図書館で団体貸出開始。
				59 (1984)	3 金沢図書館、港北図書館で団体貸出開始。
				60 (1985)	1 瀬谷図書館開館。市立図書館9館となる。
					3 保土ヶ谷図書館で団体貸出開始。
					10 港北図書館で視覚障害者サービスを開始。



横浜市図書館中村町仮閲覧所(大正12年頃)
『横浜市図書館概要』(昭和2年)より



はまかぜ号の本棚に集まる人々たち(移動図書館はまかぜ号の巡回が始まった昭和45年頃)(中央図書館所蔵 日吉光夫氏提供)

年	月	事 項	年	月	事 項	
昭和	61 (1986)	5 旭図書館開館。市立図書館10館となる。	平成	7 (1995)	4 都筑図書館開館。市立図書館17館となる。	
	62 (1987)	10 「横浜市中央図書館基本構想委員会」設置。		5 緑図書館開館。市立図書館18館となる。		
		1 港南区図書館開館。市立図書館11館となる。		1区1館の達成。		
		4 地域図書館の火～木曜日の開館時間を午後7時まで延長(金曜日は以前から7時)。		8 (1996)	1 中央図書館で来館困難な障害者に対する配送貸出サービス開始。	
	63 (1988)	5 『横浜市中央図書館基本構想委員会報告書』提出される。		3 神奈川図書館で視覚障害者サービス開始。		
		10 神奈川図書館開館。市立図書館12館となる。		5 中央図書館でCD-ROM検索サービス開始。		
		11 各図書館報を統合して横浜市立図書館報『横浜』創刊。「文化の日」開館開始。		12 緑図書館で視覚障害者サービス開始。		
	平成	元 (1989)		12 保土ヶ谷図書館、金沢図書館で視覚障害者サービスを開始。	9 (1997)	3 磯子図書館、移転再整備工事着手。
		63 (1988)		1 山内図書館改修工事竣工、団体貸出開始。	10 (1998)	3 図書館ホームページを開設、インターネットによる蔵書検索サービス開始。
				3 横浜市図書館貴重資料展示会「100年前の横浜大探検」開催。	旭図書館で視覚障害者サービス開始。	
				2 泉図書館開館。市立図書館13館となる。	11 (1999)	3 鶴見図書館で視覚障害者サービス開始。
		元 (1989)		3 栄図書館開館。市立図書館14館となる。	5 「庁内情報拠点化事業」開始。	
『横浜市中央図書館資料収集検討委員会報告書』が提出される。			11 磯子図書館、磯子区総合庁舎に移転開館。「予約図書情報ダイヤル」サービス開始。			
5 中図書館開館。市立図書館15館となる。「こどもの日」開館開始。			12 磯子図書館で視覚障害者サービス開始。			
2 (1990)		11 「よこはま21世紀プラン」第3次実施計画策定により、中央図書館・分館を含めた図書サービスネットワーク確立の方針を打ち出す。	12 (2000)	3 瀬谷図書館で視覚障害者サービス開始。		
		1 (1990)	1 中央図書館建設のため横浜市図書館休館。	4 市立図書館全館で祝日等年間30日の開館日拡大。中央図書館の火～金曜日の開館時間を午後8時30分までに延長。		
			3 横浜市図書館仮設館開館。	13 (2001)	12 市立図書館全館で月曜日開館開始。	
			山内図書館で視覚障害者サービスを開始。	14 (2002)	12 「横浜市中期政策プラン」策定。地区センターとの連携、図書館情報システムの改善を計画。	
	9 (1991)	9 横浜市図書館を解体、中央図書館着工。	15 (2003)	1 図書館情報システムを更新。		
		10 泉図書館で視覚障害者サービス開始。	16 (2004)	3 蔵書検索結果の資料詳細画面に、目次、要旨、内容紹介等の情報を追加。		
	3 (1991)	4 神奈川県図書館情報ネットワークシステム(KL-NET)に加入。	5 Eメールレファレンスサービス開始。			
		バンクーバー公共図書館との図書交換開始。	17 (2005)	4 ホームページにバナー広告掲載開始。ホームページに「Yokohama's Memory《都市横浜の記憶》」を公開。地区センター等蔵書情報を公開。		
	10 (1992)	10 中図書館で視覚障害者サービス開始。	5 「地区センター等ネットワーク試行調査事業」先行実施。			
		10 栄図書館で視覚障害者サービス開始。	9 図書貸出票に広告掲載開始。			
5 (1993)	12 南図書館開館。市立図書館16館となる。	10 インターネットでの予約サービス開始。				
	10 横浜市図書館仮設館の個人貸出・閲覧業務を停止。	12 「地区センター等ネットワーク試行調査事業」開始。(二俣川、東戸塚両行政サービスコーナーでの貸出・返却サービス、東急田園都市線3駅への返却ポスト設置)				
6 (1994)	1 各図書館で「横浜市立図書館情報システム」による窓口業務開始。	18 (2006)	2 中央図書館でインターネット閲覧サービス開始。			
	2 中央図書館一部開館。	10 「横浜市立図書館のあり方懇談会」開設。				
	4 中央図書館全面開館。図書館情報システム全面稼働。					
	12 南図書館で視覚障害者サービス開始。「ゆめはま2010プラン」基本計画策定。1区1館達成後、図書館8館の新設と地区センター等とのネットワーク整備を計画。					

【参考:『最新図書館用語大辞典』(図書館用語辞典編集委員会/編 柏書房 2004)】

※1 フォトチャージング方式:16ミリまたは8ミリのフォトレコーダーによって貸出記録をフィルム撮影して保管する図書貸出方式。

※2 トークン式:登録者に貸出券と貸出冊数分のトークン(プラスチック製の札)を渡し、利用者が本を借りるときは、貸出券を見せて、図書貸出冊数分のトークンを渡し、図書に貼ってある日限票に返却予定日を押してもらい、図書を返すときは、返した図書と同じ枚数のトークンを受け取る方式。

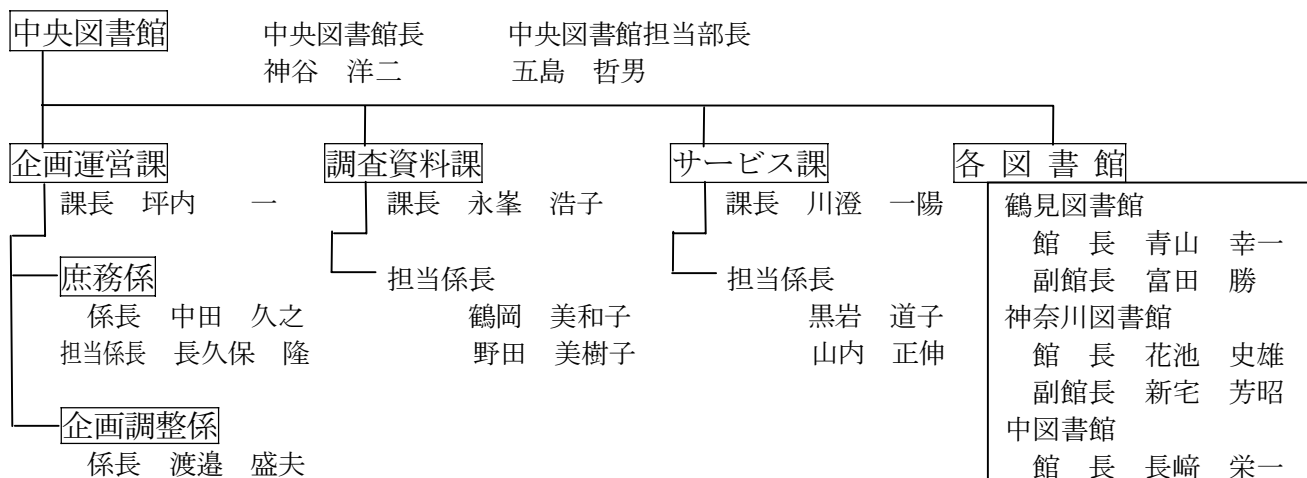
年	月	事 項	年	月	事 項
平成 18 (2006)	12	「横浜市中期計画(横浜リバイバルプランⅡ)」策定。「市立図書館のあり方検討」を計画。中央図書館「医療情報コーナー」開設。戸塚図書館再整備工事着手。	平成 22 (2010)	3	金沢図書館耐震補強等工事完了。
19 (2007)	1	地域図書館5館でインターネット閲覧サービス開始。	4	山内図書館で指定管理者による運営を開始、あわせて平日火～金曜日の開館時間を午後8時30分まで延長。	
	2	全館に「初めて出会う絵本コーナー」開設。中央図書館「外国語本コーナー」開設。			中央図書館司書補助業務委託、及び書誌作成業務委託導入。
	3	中央図書館「ビジネス資料コーナー」改装。	7	国民読書年事業として「ヨコハマ、本の虫宣言～2010年は国民読書年」を開催。	
	7	戸塚図書館再整備工事完了。	9	「横浜国立図書館司書人材育成計画」策定。	
	8	「横浜国立図書館のあり方懇談会報告書」の提出を受ける。	12	山内図書館で有料宅配サービスの試行開始。	
	10	全館で「ティーンズ・サービス」開始。「地区センター等ネットワーク試行調査事業」拡充。(青葉区内地区センター等6施設での貸出・返却開始)	23 (2011)	1	「横浜国立図書館アクションプラン」を策定。「横浜市教育振興基本計画」策定。図書館サービスの充実、交通の拠点となる鉄道駅での図書取次サービスなど、市民に身近で便利な図書館サービスの一層の充実についての検討を計画。
20 (2008)	1	中央図書館「音楽映像ライブラリー」改装。横浜国立図書館情報紙「@Lib」創刊。	3	「蔵書再構成5か年計画」を策定。「横浜国立図書館児童サービス5か年計画」策定。	
	4	中央図書館「PCリサーチコーナー」改装。	4	都筑図書館、戸塚図書館等司書補助業務委託導入。	
	6	16館に液晶モニター付きAEDスタンド設置。			行政サービスコーナーでの図書取次サービスをオンライン化。
	12	中央図書館「法情報コーナー」開設。			簡易版蔵書検索システム開始。
21 (2009)	3	保土ヶ谷図書館耐震補強等工事完了。図書館ホームページリニューアル。全地域図書館にインターネット閲覧サービス拡大。			横浜国立図書館メールマガジンの配信を開始。
	4	横浜開港150周年事業を開催。(～12月)	6	横浜国立図書館創立90周年記念事業開催。	
	10	開港150周年にあたって小学生から募集した「ヨコハマの子どもが選んだ150冊」を発表。			
平成 22 (2010)	2	文部科学省による図書館プロジェクト「図書館海援隊」(課題解決支援サービスに取り組む図書館で構成)に参加。			



現在の横浜市中央図書館

2 機構・人員 (平成 23 年5月1日現在)

(1) 機構



(2) 人員

	中央図書館長	中央図書館担当部長	課長・各図書館長	副図書館長	係長	職員		嘱託
						事務	司書	
中央図書館	1	1						
企画運営課			1		3	7	8	
調査資料課			1		2	1	33	
サービス課			1		2	3	26	
鶴見図書館			1	1		1	6	2
神奈川図書館			1	1		1	7	2
中図書館			1	1		1	6	2
南図書館			1			1	6	2
港南図書館			1	1		1	6	2
保土ヶ谷図書館			1	1		1	8	3
旭図書館			1	1		1	6	2
磯子図書館			1	1		1	7	2
金沢図書館			1			1	8	3
港北図書館			1			1	10	3
緑図書館			1			1	7	2
山内図書館			指定管理に移行(H22.4.1～)					
都筑図書館			1			1	※ 10	
戸塚図書館			1	1		1	7	
栄図書館			1	1		1	6	2
泉図書館			1	1		1	7	2
瀬谷図書館			1	1		1	6	2
合計	1	1	19	11	7	27	※ 180	31
							総計	277

※ 再任用職員1人を含む

鶴見図書館	館長 青山 幸一	副館長 富田 勝
神奈川図書館	館長 花池 史雄	副館長 新宅 芳昭
中図書館	館長 長崎 栄一	副館長 間地 文夫
南図書館	館長 渋谷 和生	
港南図書館	館長 上田 恭久	副館長 白井 誠治
保土ヶ谷図書館	館長 桐生 敏夫	副館長 山田 正一
旭図書館	館長 廣瀬 貞男	副館長 青柳 和伴
磯子図書館	館長 本多 俊雄	副館長 小林 敏夫
金沢図書館	館長 西村 実	
港北図書館	館長 石田 勝行	
緑図書館	館長 古明地 和郎	
都筑図書館	館長 鈴木 昭久	
戸塚図書館	館長 中村 昭彦	副館長 池見 好昭
栄図書館	館長 指田 文夫	副館長 加藤 敏夫
泉図書館	館長 金井 英孝	副館長 石川 美敏
瀬谷図書館	館長 小嶋 一夫	副館長 田中 芳久

3 図書館一覧

館名 (設置日)	所在地	上段:電話番号 下段:FAX番号	建物構造	延床面積	閲覧席		
					総数	児童席数 (内数)	持込パソコン使用 可能席数(内数)
					席	席	席
中央 H6(1994).2.22	〒220-0032 西区老松町 1	(262) 0050 (262) 0052	鉄骨鉄筋コンクリート造 地下3階地上5階	m ² 21,834.36	734	32	189
鶴見 S55(1980).1.10	〒230-0051 鶴見区鶴見中央 2-10-7	(502) 4416 (504) 6635	鉄筋コンクリート造 地下1階地上3階 (図書館部分2・3階、地下)	1,510.45	25	10	0
神奈川 S62(1987).10.21	〒221-0063 神奈川区立町 20-1	(434) 4339 (434) 5168	鉄筋コンクリート造 地下1階地上2階 (図書館部分1階)	1,502.32	38	18	1
中 H1(1989).5.21	〒231-0821 中区本牧原 16-1	(621) 6621 (621) 6444	鉄筋コンクリート造2階	1,506.48	40	15	0
南 H4(1992).12.2	〒232-0067 南区弘明寺町 265-1	(715) 7200 (715) 7271	鉄筋コンクリート造4階 (図書館部分2・3階)	1,790.34	46	16	6
港南 S62(1987).1.21	〒234-0056 港南区野庭町 125	(841) 5577 (841) 5725	鉄筋コンクリート造2階	1,503.36	38	14	0
保土ヶ谷 S57(1982).5.7	〒240-0006 保土ヶ谷区星川 1-2-1	(333) 1336 (335) 0421	鉄筋コンクリート造3階 (図書館部分2・3階)	2,477.02	84	16	4
旭 S61(1986).5.14	〒241-0005 旭区白根 4-6-2	(953) 1166 (953) 1179	鉄筋コンクリート造2階	1,507.80	35	8	2
磯子 S49(1974).10.6	〒235-0016 磯子区磯子 3-5-1	(753) 2864 (750) 2528	鉄骨鉄筋コンクリート造 地下3階地上7階 (図書館部分地下1階)	2,891.66	57	20	4
金沢 S55(1980).5.15	〒236-0021 金沢区泥亀 2-14-5	(784) 5861 (781) 2521	鉄筋コンクリート造 地下1階地上2階 (図書館部分1・2階)	2,116.26	54	12	13
港北 S55(1980).8.27	〒222-0011 港北区菊名 6-18-10	(421) 1211 (431) 5212	鉄筋コンクリート造3階 (図書館部分1・2階)	2,372.05	105	14	12
緑 H7(1995).5.9	〒226-0025 緑区十日市場町 825-1	(985) 6331 (985) 6333	鉄筋コンクリート造 地下1階地上3階 (図書館部分1階、地下)	1,987.38	40	20	20
山内 S52(1977).4.12	〒225-0011 青葉区あざみ野 2-3-2	(901) 1225 (902) 4492	鉄筋コンクリート造3階 (図書館部分2階)	2,147.22	72	24	48
都筑 H7(1995).4.25	〒224-0032 都筑区茅ヶ崎中央 32-1	(948) 2424 (948) 2432	鉄筋コンクリート造 地下1階地上6階 (図書館部分1階)	2,396.42	80	32	13
戸塚 S53(1978).11.1	〒244-0003 戸塚区戸塚町 127	(862) 9411 (871) 6695	鉄筋コンクリート造 地下1階地上3階 (図書館部分1・2階、地下)	3,386.00	73	24	49
栄 H1(1989).3.14	〒247-0014 栄区公田町 634-9	(891) 2801 (891) 2803	鉄筋コンクリート造2階	1,518.15	58	23	2
泉 H1(1989).2.22	〒245-0016 泉区和泉町 6207-5	(801) 2251 (801) 2256	鉄筋コンクリート造2階	1,520.31	35	14	1
瀬谷 S60(1985).1.17	〒246-0015 瀬谷区本郷 3-22-1	(301) 7911 (302) 3655	鉄筋コンクリート造2階 (一部中2階)	1,547.94	33	7	2
総計					1,647	319	366

※ 統計数値は、平成23年3月31日現在または平成22年度年間の数値。

インターネット 閲覧サービス 用パソコン	図書館資料		個人貸出 冊数	総貸出冊数 (貸出冊数+ 貸出延長冊数)	個人貸出 利用者数	入館者数	開館 日数 (※1)	併設施設	館名
	図書	定期刊行物							
7	1,605,476	2,358	1,107,627	1,224,986	393,441	1,291,997	342	公共駐車場:108台(有料)、身障者用2台	中央
1	99,635	88	341,259	366,738	125,806	285,842	342	駐車場:身障者用1台	鶴見
1	132,838	93	481,086	520,060	160,029	361,361	342	老人福祉センター「うらしま荘」 駐車場:施設全体で21台、 身障者用1台	神奈川
1	116,604	117	278,698	297,239	100,928	335,148	342	本牧地区センター、知的障害者 通所更生施設「オリブ工房」 駐車場:身障者用2台	中
1	119,912	108	394,671	426,216	152,221	367,921	342	弘明寺公園プール、自 転車駐輪場 駐車場:身障者用1台	南
1	115,022	126	475,270	507,026	169,058	347,849	342	駐車場:身障者用1台	港南
1	189,306	98	491,827	532,182	183,633	399,810	342	保土ヶ谷公会堂 駐車場:施設全体で5 台、身障者用1台	保土ヶ谷
1	130,238	103	437,345	466,445	143,118	297,512	342	公共駐車場:32台(有 料)、身障者用4台	旭
1	147,026	149	605,960	656,802	210,661	476,749	341	磯子区役所、磯子公会堂 区庁舎駐車場:施設全体で 137台(有料)、身障者用2台	磯子
1	167,309	191	559,265	604,641	203,284	495,490	341	金沢地区センター 駐車場:施設全体で16 台、身障者用1台	金沢
1	196,428	106	635,463	691,146	229,804	516,421	342	菊名地区センター 駐車場:なし	港北
1	123,065	88	685,422	733,446	232,544	471,048	342	老人福祉センター「緑ほのぼの 荘」、十日市場地域ケアプラザ 駐車場:施設全体で8台、身障者用1 台	緑
1	192,738	110	726,970	787,102	268,328	549,059	342	山内地区センター 駐車場:施設全体で12 台、身障者用1台	山内
2	158,538	155	1,141,225	1,241,407	387,166	822,049	340	都筑区役所、都筑公会堂 区庁舎駐車場:施設全体で 180台(有料)、身障者用5台	都筑
1	192,589	103	669,252	716,793	267,982	705,260	341	戸塚地区センター、戸塚公会堂 駐車場:施設全体で34台、 身障者用1台	戸塚
1	118,284	92	541,993	582,722	187,917	386,199	342	駐車場:15台、身障者用 1台	栄
1	140,525	111	505,202	542,373	163,407	304,035	342	駐車場:5台、身障者用3 台	泉
1	106,175	92	369,793	397,373	122,003	246,435	342	駐車場:6台、身障者用2 台	瀬谷
25	4,051,708	4,288	10,448,328	11,294,697	3,701,330	8,660,185	総計		
移動図書館			158,065	163,880	36,745	※1 平成23年3月11日に発生した東日本大震災 の影響により、3月12日、3月14日を臨時休館。 また計画停電時間中は図書館を閉館した。 さらに節電のため、3月15日～4月15日まで 全館で午後5時まで開館時間を短縮。 ※2 行政サービスコーナー、地区センター等(青葉 区)図書取次サービス事業による貸出。			
行政サービスコーナー(※2)			169,681	189,938	105,886				
地区センター等(青葉区)(※2)			91,649	103,110	55,248				
総計(図書取次サービス 事業を含む)			10,867,723	11,751,625	3,899,209				

4 平成22年度図書館資料統計

(1) 蔵書数

ア 図書資料

(冊)

区分	用途	平成22年度				平成21年度 総数	平成20年度 総数
		一般書	児童書	総数 ()内は書庫内資料で内数			
総数	個人貸出用	3,011,382	768,153	3,779,535	(1,295,739)	3,750,259	3,731,802
	団体貸出用	113,767	158,406	272,173	(272,173)	272,426	274,250
	計	3,125,149	926,559	4,051,708	(1,567,912)	4,022,685	4,006,052

《各館内訳》

中央	個人貸出用	館内用	1,356,366	105,692	1,462,058	(953,652)	1,432,305	1,410,162
		移動図書館	27,340	24,351	51,691	(51,691)	51,383	52,729
		小計	1,383,706	130,043	1,513,749	(1,005,343)	1,483,688	1,462,891
	団体貸出用	49,154	42,573	91,727	(91,727)	91,901	92,090	
	計	1,432,860	172,616	1,605,476	(1,097,070)	1,575,589	1,554,981	
鶴見		69,135	30,500	99,635	(7,752)	100,798	100,843	
神奈川		99,723	33,115	132,838	(26,953)	135,106	135,881	
中		81,598	35,006	116,604	(14,167)	115,523	113,506	
南		83,181	36,731	119,912	(14,657)	118,253	116,707	
港南		79,818	35,204	115,022	(11,555)	113,924	114,287	
保土ヶ谷	個人貸出用	110,142	39,096	149,238	(19,560)	149,995	152,522	
	団体貸出用	16,888	23,180	40,068	(40,068)	39,942	39,764	
	計	127,030	62,276	189,306	(59,628)	189,937	192,286	
旭		93,746	36,492	130,238	(23,579)	131,959	130,862	
磯子		104,817	42,209	147,026	(5,251)	145,240	144,050	
金沢	個人貸出用	113,056	32,027	145,083	(20,612)	144,788	148,226	
	団体貸出用	5,968	16,258	22,226	(22,226)	22,168	22,268	
	計	119,024	48,285	167,309	(42,838)	166,956	170,494	
港北	個人貸出用	114,676	38,004	152,680	(20,741)	152,213	151,435	
	団体貸出用	16,915	26,833	43,748	(43,748)	43,640	43,565	
	計	131,591	64,837	196,428	(64,489)	195,853	195,000	
緑		85,960	37,105	123,065	(8,391)	124,997	127,115	
山内	個人貸出用	103,911	44,517	148,428	(19,473)	144,391	149,966	
	団体貸出用	10,502	33,808	44,310	(44,310)	44,131	44,545	
	計	114,413	78,325	192,738	(63,783)	188,522	194,511	
都筑		109,957	48,581	158,538	(17,724)	159,221	158,225	
戸塚	個人貸出用	125,918	36,577	162,495	(32,737)	162,309	158,389	
	団体貸出用	14,340	15,754	30,094	(30,094)	30,644	32,018	
	計	140,258	52,331	192,589	(62,831)	192,953	190,407	
栄		81,760	36,524	118,284	(11,948)	119,377	120,484	
泉		98,031	42,494	140,525	(22,852)	141,032	139,018	
瀬谷		72,247	33,928	106,175	(12,444)	107,445	107,395	

イ 新聞・雑誌

[下段()内は外国語の新聞・雑誌数で内数] (種・誌)

区分	新聞			雑誌		
	購入	寄贈	総数	購入	寄贈	総数
総数	256 (59)	135 (7)	391 (66)	2,173 (122)	1,724 (33)	3,897 (155)

《各館内訳》

中央	89 (30)	101 (6)	190 (36)	784 (93)	1,384 (10)	2,168 (103)
鶴見	11 (4)	0 (0)	11 (4)	63 (4)	14 (3)	77 (7)
神奈川	8 (1)	0 (0)	8 (1)	78 (1)	7 (0)	85 (1)
中	16 (9)	1 (0)	17 (9)	85 (13)	15 (5)	100 (18)
南	9 (3)	5 (0)	14 (3)	86 (1)	8 (0)	94 (1)
港南	9 (1)	15 (0)	24 (1)	91 (0)	11 (0)	102 (0)
保土ヶ谷	9 (1)	4 (0)	13 (1)	74 (1)	11 (0)	85 (1)
旭	8 (1)	0 (0)	8 (1)	85 (0)	10 (0)	95 (0)
磯子	11 (1)	4 (0)	15 (1)	97 (0)	37 (0)	134 (0)
金沢	8 (1)	0 (0)	8 (1)	78 (1)	105 (10)	183 (11)
港北	10 (1)	0 (0)	10 (1)	74 (1)	22 (2)	96 (3)
緑	8 (1)	0 (0)	8 (1)	77 (1)	3 (0)	80 (1)
山内	9 (1)	1 (0)	10 (1)	91 (1)	9 (0)	100 (1)
都筑	11 (0)	2 (1)	13 (1)	84 (1)	58 (0)	142 (1)
戸塚	9 (1)	2 (0)	11 (1)	81 (1)	11 (1)	92 (2)
栄	11 (1)	0 (0)	11 (1)	78 (1)	3 (0)	81 (1)
泉	10 (1)	0 (0)	10 (1)	92 (1)	9 (0)	101 (1)
瀬谷	10 (1)	0 (0)	10 (1)	75 (1)	7 (2)	82 (3)

オ マイクロフィルム・マイクロフィッシュ

区分	マイクロフィルム	マイクロフィッシュ
中央	24,129リール	5,407枚

ウ 参考資料

[冊数は、前頁アの内数] (冊)

区分	蔵書数		
	一般書	児童書	総数
総数	100,686	9,659	110,345

《各館内訳》

中央	33,021	652	33,673
鶴見	2,180	450	2,630
神奈川	3,464	353	3,817
中	2,268	468	2,736
南	2,954	495	3,449
港南	3,326	456	3,782
保土ヶ谷	6,352	599	6,951
旭	2,602	535	3,137
磯子	3,304	596	3,900
金沢	6,057	186	6,243
港北	5,986	504	6,490
緑	3,278	813	4,091
山内	5,114	618	5,732
都筑	3,979	795	4,774
戸塚	6,839	661	7,500
栄	3,572	561	4,133
泉	3,452	483	3,935
瀬谷	2,938	434	3,372

エ CD-ROM

(種)

総数	788
----	-----

《各館内訳》

中央	566
鶴見	8
神奈川	14
中	11
南	14
港南	12
保土ヶ谷	12
旭	7
磯子	19
金沢	19
港北	6
緑	3
山内	23
都筑	19
戸塚	26
栄	9
泉	11
瀬谷	9

カ 個人貸出用図書・分野別所蔵数

[下段()内は外国語資料で内数]

区 分	一般書									
	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	言語	
総 数	122,604 (4,503)	113,096 (1,973)	274,229 (6,997)	464,436 (8,636)	187,020 (4,044)	238,597 (3,382)	98,599 (1,394)	277,643 (3,594)	61,863 (2,543)	
中央	館内用	68,053 (3,802)	58,077 (1,711)	125,767 (5,907)	266,476 (7,688)	91,481 (3,566)	112,779 (2,180)	56,376 (1,236)	128,593 (2,743)	27,199 (1,943)
	移動図書館	225 (0)	438 (0)	1,539 (0)	2,106 (0)	1,416 (0)	4,810 (0)	775 (0)	2,409 (0)	244 (0)
	合 計	68,278 (3,802)	58,515 (1,711)	127,306 (5,907)	268,582 (7,688)	92,897 (3,566)	117,589 (2,180)	57,151 (1,236)	131,002 (2,743)	27,443 (1,943)
鶴 見	2,224 (5)	1,985 (24)	5,806 (80)	7,647 (75)	4,336 (38)	5,995 (105)	1,717 (7)	6,137 (22)	1,771 (32)	
神 奈 川	2,802 (82)	2,687 (13)	7,837 (88)	11,239 (54)	5,978 (32)	8,455 (36)	2,668 (11)	11,253 (77)	1,740 (14)	
中	2,907 (320)	3,185 (167)	7,672 (474)	10,103 (345)	4,763 (195)	6,237 (457)	2,318 (87)	7,897 (413)	2,498 (265)	
南	2,715 (2)	2,365 (0)	7,372 (47)	9,133 (40)	4,919 (35)	5,798 (67)	2,219 (5)	7,104 (38)	1,854 (28)	
港 南	2,643 (32)	2,592 (2)	6,655 (21)	9,257 (22)	4,238 (4)	5,898 (15)	1,872 (1)	7,379 (15)	1,469 (1)	
保土ヶ谷	4,419 (32)	3,959 (3)	10,447 (27)	13,791 (48)	6,488 (14)	7,021 (44)	2,799 (6)	9,581 (6)	2,212 (29)	
旭	2,722 (25)	4,202 (0)	8,536 (5)	11,716 (9)	5,761 (3)	6,563 (21)	2,139 (0)	8,215 (5)	1,953 (0)	
磯 子	3,126 (3)	2,956 (4)	9,098 (55)	11,800 (51)	6,172 (15)	8,519 (79)	2,951 (5)	9,356 (26)	2,171 (9)	
金 沢	4,650 (1)	4,932 (2)	12,286 (31)	14,403 (29)	6,768 (14)	7,566 (28)	2,696 (1)	7,617 (3)	2,625 (27)	
港 北	4,109 (66)	4,315 (0)	12,099 (16)	13,775 (25)	6,495 (2)	7,745 (3)	3,154 (0)	9,218 (44)	2,547 (37)	
緑	2,553 (31)	2,400 (4)	7,504 (28)	10,003 (22)	5,024 (7)	7,233 (56)	2,314 (6)	7,303 (8)	1,782 (10)	
山 内	3,763 (27)	3,182 (15)	9,590 (39)	13,841 (51)	5,570 (16)	7,274 (29)	2,466 (10)	9,254 (76)	2,186 (46)	
都 筑	3,133 (31)	3,049 (5)	8,442 (44)	14,639 (43)	6,012 (8)	8,601 (32)	2,447 (7)	10,266 (18)	2,286 (9)	
戸 塚	4,518 (1)	4,671 (2)	10,425 (26)	15,575 (25)	6,838 (5)	7,816 (15)	2,968 (0)	12,151 (7)	2,300 (36)	
栄	2,772 (0)	2,783 (0)	7,019 (7)	9,975 (6)	5,155 (2)	6,777 (5)	2,351 (0)	7,099 (1)	1,719 (1)	
泉	3,282 (14)	2,734 (7)	9,411 (79)	11,560 (83)	5,403 (74)	7,726 (193)	2,527 (7)	10,277 (70)	1,845 (19)	
瀬 谷	1,988 (29)	2,584 (14)	6,724 (23)	7,397 (20)	4,203 (14)	5,784 (17)	1,842 (5)	6,534 (22)	1,462 (37)	

(冊)

一般書				児童書			総数	区分	
文学	郷土資料	未区分	(小計)	図書	紙芝居	(小計)		館内用	中央
869,938 (21,559)	260,422 (1,769)	42,935 (1,541)	3,011,382 (61,935)	744,242 (16,535)	23,911 (0)	768,153 (16,535)	3,779,535 (78,470)		
259,937 (14,225)	136,573 (1,440)	25,055 (887)	1,356,366 (47,328)	104,276 (4,805)	1,416 (0)	105,692 (4,805)	1,462,058 (52,133)	館内用	中央
13,122 (0)	3 (0)	253 (0)	27,340 (0)	23,509 (1)	842 (0)	24,351 (1)	51,691 (1)	移動図書館	
273,059 (14,225)	136,576 (1,440)	25,308 (887)	1,383,706 (47,328)	127,785 (4,806)	2,258 (0)	130,043 (4,806)	1,513,749 (52,134)	合計	
24,284 (665)	6,563 (3)	670 (62)	69,135 (1,118)	29,434 (619)	1,066 (0)	30,500 (619)	99,635 (1,737)	鶴見	
37,138 (512)	6,778 (12)	1,148 (29)	99,723 (960)	31,746 (378)	1,369 (0)	33,115 (378)	132,838 (1,338)	神奈川	
28,640 (2,035)	4,319 (6)	1,059 (252)	81,598 (5,016)	34,004 (2,975)	1,002 (0)	35,006 (2,975)	116,604 (7,991)	中	
32,415 (707)	6,073 (32)	1,214 (84)	83,181 (1,085)	35,505 (602)	1,226 (0)	36,731 (602)	119,912 (1,687)	南	
30,676 (96)	6,107 (20)	1,032 (4)	79,818 (233)	33,921 (330)	1,283 (0)	35,204 (330)	115,022 (563)	港南	
41,101 (431)	7,161 (15)	1,163 (10)	110,142 (665)	38,001 (473)	1,095 (0)	39,096 (473)	149,238 (1,138)	保土ヶ谷	
35,628 (91)	5,219 (25)	1,092 (10)	93,746 (194)	35,467 (329)	1,025 (0)	36,492 (329)	130,238 (523)	旭	
39,702 (407)	7,915 (2)	1,051 (26)	104,817 (682)	40,789 (453)	1,420 (0)	42,209 (453)	147,026 (1,135)	磯子	
40,227 (203)	8,616 (8)	670 (15)	113,056 (362)	30,851 (540)	1,176 (0)	32,027 (540)	145,083 (902)	金沢	
38,688 (194)	11,371 (57)	1,160 (25)	114,676 (469)	36,734 (993)	1,270 (0)	38,004 (993)	152,680 (1,462)	港北	
32,975 (423)	5,849 (8)	1,020 (7)	85,960 (610)	35,553 (417)	1,552 (0)	37,105 (417)	123,065 (1,027)	緑	
38,862 (366)	7,041 (2)	882 (16)	103,911 (693)	43,392 (762)	1,125 (0)	44,517 (762)	148,428 (1,455)	山内	
41,022 (215)	8,434 (26)	1,626 (11)	109,957 (449)	46,264 (1,006)	2,317 (0)	48,581 (1,006)	158,538 (1,455)	都筑	
46,243 (141)	11,328 (58)	1,085 (17)	125,918 (333)	35,302 (460)	1,275 (0)	36,577 (460)	162,495 (793)	戸塚	
27,818 (64)	7,342 (44)	950 (0)	81,760 (130)	35,170 (207)	1,354 (0)	36,524 (207)	118,284 (337)	栄	
33,891 (589)	8,368 (10)	1,007 (71)	98,031 (1,216)	41,411 (724)	1,083 (0)	42,494 (724)	140,525 (1,940)	泉	
27,569 (195)	5,362 (1)	798 (15)	72,247 (392)	32,913 (461)	1,015 (0)	33,928 (461)	106,175 (853)	瀬谷	

(2) 年間受入冊数

ア 図書資料[個人貸出・閲覧用]

[下段()内は外国語資料で内数]

(冊)

区 分	購入			寄贈			編入・その他			総数	
	一般書	児童書	計	一般書	児童書	計	一般書	児童書	計		
総 数	82,381 (849)	24,848 (128)	107,229 (977)	34,525 (637)	4,219 (246)	38,744 (883)	12,086 (67)	1,114 (149)	13,200 (216)	159,173 (2,076)	
中央	館内用	24,889 (453)	4,623 (5)	29,512 (458)	10,345 (430)	256 (70)	10,601 (500)	5,233 (57)	286 (94)	5,519 (151)	45,632 (1,109)
	移動図書館	853 (0)	553 (0)	1,406 (0)	53 (0)	12 (0)	65 (0)	15 (0)	11 (0)	26 (0)	1,497 (0)
	合 計	25,742 (453)	5,176 (5)	30,918 (458)	10,398 (430)	268 (70)	10,666 (500)	5,248 (57)	297 (94)	5,545 (151)	47,129 (1,109)
鶴 見	2,992 (28)	1,237 (39)	4,229 (67)	1,673 (37)	347 (47)	2,020 (84)	373 (1)	51 (3)	424 (4)	6,673 (155)	
神 奈 川	3,111 (22)	1,277 (0)	4,388 (22)	1,543 (1)	116 (0)	1,659 (1)	405 (1)	24 (0)	429 (1)	6,476 (24)	
中	3,059 (65)	1,060 (38)	4,119 (103)	1,406 (75)	714 (56)	2,120 (131)	317 (2)	58 (20)	375 (22)	6,614 (256)	
南	3,115 (40)	1,040 (0)	4,155 (40)	719 (0)	170 (0)	889 (0)	331 (1)	38 (1)	369 (2)	5,413 (42)	
港 南	3,185 (14)	1,258 (0)	4,443 (14)	1,632 (0)	153 (0)	1,785 (0)	314 (0)	49 (0)	363 (0)	6,591 (14)	
保土ヶ谷	2,898 (18)	949 (3)	3,847 (21)	2,164 (3)	192 (7)	2,356 (10)	380 (1)	54 (4)	434 (5)	6,637 (36)	
旭	3,690 (13)	1,081 (0)	4,771 (13)	1,025 (0)	104 (1)	1,129 (1)	404 (0)	31 (0)	435 (0)	6,335 (14)	
磯 子	3,827 (27)	1,109 (0)	4,936 (27)	1,449 (7)	482 (1)	1,931 (8)	468 (1)	29 (2)	497 (3)	7,364 (38)	
金 沢	3,241 (21)	1,197 (0)	4,438 (21)	1,760 (13)	279 (0)	2,039 (13)	413 (0)	67 (0)	480 (0)	6,957 (34)	
港 北	3,100 (19)	1,105 (7)	4,205 (26)	1,401 (8)	201 (20)	1,602 (28)	419 (0)	48 (0)	467 (0)	6,274 (54)	
緑	3,463 (18)	1,004 (0)	4,467 (18)	1,218 (7)	267 (21)	1,485 (28)	389 (0)	70 (6)	459 (6)	6,411 (52)	
山 内	3,540 (22)	1,370 (0)	4,910 (22)	1,279 (33)	73 (5)	1,352 (38)	411 (0)	21 (3)	432 (3)	6,694 (63)	
都 筑	4,523 (20)	1,359 (16)	5,882 (36)	2,395 (19)	203 (2)	2,598 (21)	701 (2)	111 (16)	812 (18)	9,292 (75)	
戸 塚	3,161 (22)	855 (14)	4,016 (36)	1,531 (2)	167 (2)	1,698 (4)	457 (0)	19 (0)	476 (0)	6,190 (40)	
栄	3,036 (17)	1,141 (0)	4,177 (17)	792 (0)	85 (0)	877 (0)	349 (0)	54 (0)	403 (0)	5,457 (17)	
泉	3,531 (22)	1,309 (6)	4,840 (28)	1,322 (2)	129 (9)	1,451 (11)	381 (0)	21 (0)	402 (0)	6,693 (39)	
瀬 谷	3,167 (8)	1,321 (0)	4,488 (8)	818 (0)	269 (5)	1,087 (5)	326 (1)	72 (0)	398 (1)	5,973 (14)	

イ 図書資料[団体貸出用]

(冊)

区 分	購入			寄贈			編入・その他			総数
	一般書	児童書	計	一般書	児童書	計	一般書	児童書	計	
総数	42	126	168	229	125	354	561	1	562	1,084
中 央	6	28	34	35	39	74	39	0	39	147
保土ヶ谷	0	29	29	41	12	53	44	0	44	126
金 沢	4	24	28	0	0	0	87	0	87	115
港 北	7	10	17	32	3	35	205	0	205	257
山 内	10	29	39	0	35	35	105	0	105	179
戸 塚	15	6	21	121	36	157	81	1	82	260

(3) 年間除籍冊数 [下段()内は外国語資料で内数]

ア 図書資料[個人貸出・閲覧用] (冊)

区 分		一般書	児童書	総 数
総 数		104,600 (361)	25,297 (192)	129,897 (553)
中央	館 内 用	13,590 (3)	2,289 (71)	15,879 (74)
	移動図書館	878 (0)	311 (1)	1,189 (1)
	合 計	14,468 (3)	2,600 (72)	17,068 (75)
鶴 見		6,295 (142)	1,541 (71)	7,836 (213)
神 奈 川		7,582 (11)	1,162 (0)	8,744 (11)
中		3,588 (63)	1,945 (0)	5,533 (63)
南		2,741 (1)	1,013 (0)	3,754 (1)
港 南		4,268 (2)	1,225 (4)	5,493 (6)
保土ヶ谷		6,679 (17)	715 (0)	7,394 (17)
旭		6,853 (13)	1,203 (1)	8,056 (14)
磯 子		4,777 (6)	801 (0)	5,578 (6)
金 沢		5,171 (6)	1,491 (0)	6,662 (6)
港 北		4,222 (3)	1,585 (3)	5,807 (6)
緑		6,664 (3)	1,679 (0)	8,343 (3)
山 内		2,404 (8)	253 (0)	2,657 (8)
都 筑		8,085 (13)	1,890 (13)	9,975 (26)
戸 塚		4,414 (19)	1,590 (23)	6,004 (42)
栄		4,492 (2)	2,058 (5)	6,550 (7)
泉		6,162 (45)	1,038 (0)	7,200 (45)
瀬 谷		5,735 (4)	1,508 (0)	7,243 (4)

イ 図書資料[団体貸出用] (冊)

区 分	一般書	児童書	総 数
総数	523	814	1,337
中央	80	241	321
保土ヶ谷	0	0	0
金 沢	11	46	57
港 北	70	79	149
山 内	0	0	0
戸 塚	362	448	810

(4) 再活用図書

(冊)

再活用冊数
—

※平成22年度の、中央図書館での市立学校、市内図書貸出施設等への図書再活用事業は未実施

5 平成22年度利用統計

※ 平成23年3月11日に発生した東日本大震災の影響により、3月12日、3月14日を臨時休館。
また計画停電時間中は、図書館を閉館した。さらに節電のため3月15日～4月15日まで全館で
午後5時まで開館時間を短縮。

(1) 個人貸出

ア 登録者数

〔()内は、新規登録者数で内数〕

イ 貸出冊数

〔総数に、図書取次サービス事業を含む〕(冊)

図書館	年度	平成22年度			平成21年度	平成20年度
		一般	児童	総数		
総数		809,567 (57,926)	168,852 (22,351)	978,419 (80,277)	1,012,872 (84,608)	1,014,475 (83,395)
中央	館内用	124,536 (10,512)	9,229 (1,328)	133,765 (11,840)	141,502 (12,712)	141,905 (13,039)
	移動図書館	9,045 (863)	3,523 (67)	12,568 (930)	12,903 (1,235)	12,701 (865)
	合計	133,581 (11,375)	12,752 (1,395)	146,333 (12,770)	154,405 (13,947)	154,606 (13,904)
鶴見		31,963 (2,484)	7,137 (1,066)	39,100 (3,550)	40,811 (3,744)	40,764 (3,730)
神奈川		27,781 (2,077)	5,564 (783)	33,345 (2,860)	34,378 (3,061)	34,175 (2,711)
中		21,709 (1,228)	5,828 (727)	27,537 (1,955)	28,451 (2,075)	28,664 (2,180)
南		30,688 (1,893)	6,037 (893)	36,725 (2,786)	38,161 (3,069)	38,135 (2,860)
港南		32,634 (1,685)	7,764 (918)	40,398 (2,603)	42,144 (2,832)	42,911 (2,976)
保土ヶ谷		45,536 (3,087)	8,640 (1,152)	54,176 (4,239)	56,572 (5,036)	56,964 (2,856)
旭		27,898 (1,829)	6,403 (920)	34,301 (2,749)	35,271 (2,960)	35,198 (2,781)
磯子		40,124 (2,696)	10,515 (1,244)	50,639 (3,940)	52,011 (4,419)	51,547 (4,426)
金沢		45,747 (3,540)	8,267 (1,418)	54,014 (4,958)	55,889 (2,939)	57,945 (4,381)
港北		51,625 (3,794)	9,447 (1,314)	61,072 (5,108)	63,860 (5,282)	64,293 (4,986)
緑		37,080 (2,865)	10,304 (1,456)	47,384 (4,321)	48,097 (4,298)	47,911 (4,469)
山内		74,099 (4,906)	14,390 (1,880)	88,489 (6,786)	91,646 (7,043)	92,227 (7,193)
都筑		65,464 (5,095)	21,684 (2,515)	87,148 (7,610)	86,980 (8,467)	84,694 (8,692)
戸塚		55,114 (4,217)	9,849 (1,498)	64,963 (5,715)	67,025 (6,381)	66,464 (6,403)
栄		34,004 (1,983)	7,316 (986)	41,320 (2,969)	42,913 (3,211)	43,202 (3,160)
泉		32,925 (1,738)	11,400 (1,414)	44,325 (3,152)	46,335 (3,523)	46,942 (3,446)
瀬谷		21,595 (1,434)	5,555 (772)	27,150 (2,206)	27,923 (2,321)	27,833 (2,241)

図書館	平成22年度			平成21年度	平成20年度	
	一般書	児童書	総数			
総数	7,596,007	3,271,716	10,867,723	11,122,277	11,027,351	
中央	館内用	969,585	138,042	1,107,627	1,189,038	1,231,710
	移動図書館	86,121	71,944	158,065	167,328	150,212
	合計	1,055,706	209,986	1,265,692	1,356,366	1,381,922
鶴見	229,176	112,083	341,259	355,010	351,300	
神奈川	326,662	154,424	481,086	484,610	471,386	
中	167,347	111,351	278,698	283,802	283,832	
南	288,439	106,232	394,671	418,018	408,293	
港南	332,972	142,298	475,270	496,886	499,871	
保土ヶ谷	338,472	153,355	491,827	502,646	317,264	
旭	301,632	135,713	437,345	439,753	445,322	
磯子	411,851	194,109	605,960	660,141	649,001	
金沢	397,793	161,472	559,265	366,525	580,635	
港北	427,020	208,443	635,463	653,234	629,737	
緑	456,939	228,483	685,422	689,752	679,470	
山内	487,158	239,812	726,970	750,250	768,078	
都筑	700,916	440,309	1,141,225	1,237,029	1,232,876	
戸塚	492,242	177,010	669,252	690,201	656,167	
栄	367,999	173,994	541,993	572,580	562,294	
泉	347,929	157,273	505,202	535,730	536,255	
瀬谷	255,247	114,546	369,793	379,042	369,244	

※ 「児童」は、0～15歳。

※ 平成17年1月から登録更新手続を実施。平成18年2月から未利用者管理情報の削除を開始。

※ 移動図書館の登録者数は、現在は巡回していない駐車場での登録数を含んでいるため、「5 平成22年度利用統計(7) 移動図書館」の駐車場別利用状況の合計とは一致しない。

* 図書取次サービス事業

行政サービスコーナー	136,854	32,827	169,681	168,733	142,622
地区センター(青葉区)	73,653	17,996	91,649	81,969	61,782

ウ 貸出延長冊数 [総数に、図書取次サービス事業を含む] (冊)

年度 図書館	平成22年度			平成21年度	平成20年度
	一般書	児童書	総数		
総数	690,705	193,197	883,902	880,666	840,060
中央	館内	107,597	9,762	117,359	121,213
	移動図書館	4,002	1,813	5,815	5,165
	計	111,599	11,575	123,174	126,378
鶴見	19,697	5,782	25,479	24,523	23,624
神奈川	29,716	9,258	38,974	38,740	36,714
中	13,160	5,381	18,541	18,830	18,138
南	24,284	7,261	31,545	31,711	29,027
港南	24,740	7,016	31,756	32,534	30,493
保土ヶ谷	30,208	10,147	40,355	39,156	26,999
旭	22,672	6,428	29,100	28,917	26,782
磯子	38,004	12,838	50,842	54,783	52,166
金沢	35,235	10,141	45,376	31,822	43,511
港北	41,047	14,636	55,683	55,932	50,548
緑	37,142	10,882	48,024	45,641	44,305
山内	46,554	13,578	60,132	61,412	60,897
都筑	71,606	28,576	100,182	106,677	99,859
戸塚	38,002	9,539	47,541	47,616	44,975
栄	31,475	9,254	40,729	41,491	41,089
泉	28,492	8,679	37,171	37,178	37,163
瀬谷	21,298	6,282	27,580	26,643	24,556

行政サービスコーナー	16,458	3,799	20,257	20,268	16,845
地区センター(青葉区)	9,316	2,145	11,461	10,414	7,536

エ 一日平均利用状況 [移動図書館を除く]

[全館平均は、行政サービスコーナー、地区センターの利用状況は除く]

区分 図書館	入館者数 (人)	貸出利用者数 (人)	貸出冊数 (冊)	利用者一人当たり貸出冊数 (冊)	貸出延長冊数 (冊)
全館平均	1,407.9	601.7	1,698.6	2.82	137.6
中央	3,777.8	1,150.4	3,238.7	2.82	343.2
鶴見	835.8	367.9	997.8	2.71	74.5
神奈川	1,056.6	467.9	1,406.7	3.01	114.0
中	980.0	295.1	814.9	2.76	54.2
南	1,075.8	445.1	1,154.0	2.59	92.2
港南	1,017.1	494.3	1,389.7	2.81	92.9
保土ヶ谷	1,169.0	536.9	1,438.1	2.68	118.0
旭	869.9	418.5	1,278.8	3.06	85.1
磯子	1,398.1	617.8	1,777.0	2.88	149.1
金沢	1,453.0	596.1	1,640.1	2.75	133.1
港北	1,510.0	671.9	1,858.1	2.77	162.8
緑	1,377.3	680.0	2,004.2	2.95	140.4
山内	1,605.4	784.6	2,125.6	2.71	175.8
都筑	2,417.8	1,138.7	3,356.5	2.95	294.7
戸塚	2,068.2	785.9	1,962.6	2.50	139.4
栄	1,129.2	549.5	1,584.8	2.88	119.1
泉	889.0	477.8	1,477.2	3.09	108.7
瀬谷	720.6	356.7	1,081.3	3.03	80.6

行政サービスコーナー	—	195.0	312.5	1.60	37.3
地区センター(青葉区)	—	23.2	38.5	1.66	4.8

(2) 予約図書受付冊数

ア 予約受付冊数[館別]

(冊)

区分 図書館		平成22年度				平成21年度	平成20年度
		一般	児童	合計	一日平均 受付冊数		
総数	図書館のみ	2,156,479	366,146	2,522,625	410	2,628,833	2,474,708
	行政サービス コーナー、地区 センターを含む	2,392,274	420,692	2,812,966	310	2,909,228	2,705,633
中央	館内用	165,253	12,545	177,798	520	189,433	184,050
	移動図書館	29,361	11,099	40,460	-	41,043	36,202
	計	194,614	23,644	218,258	-	230,476	220,252
鶴見		88,019	12,111	100,130	293	103,944	95,842
神奈川		94,733	15,440	110,173	322	112,854	104,582
中		49,846	13,286	63,132	185	66,135	62,493
南		87,356	12,872	100,228	293	104,365	97,693
港南		92,830	14,132	106,962	313	110,951	107,008
保土ヶ谷		115,443	18,837	134,280	393	139,756	125,187
旭		77,977	9,903	87,880	257	91,392	91,665
磯子		113,804	19,626	133,430	391	141,371	136,377
金沢		129,345	19,617	148,962	437	153,666	146,423
港北		152,989	29,747	182,736	534	194,212	176,178
緑		127,739	22,671	150,410	440	153,251	143,168
山内		179,098	30,109	209,207	612	215,108	207,124
都筑		231,998	60,978	292,976	862	308,616	285,547
戸塚		155,537	22,412	177,949	522	183,401	171,582
栄		111,641	17,461	129,102	377	137,327	128,707
泉		87,096	14,342	101,438	297	106,175	103,464
瀬谷		66,414	8,958	75,372	220	75,833	71,416

* 図書取次サービス事業

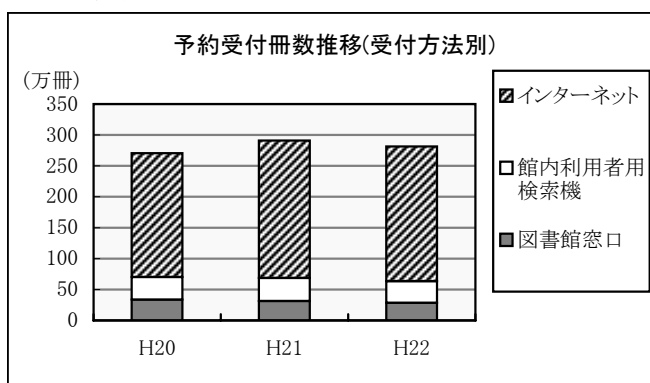
行政サービス コーナー	153,105	35,200	188,305	347	188,087	160,657
地区センター (青葉区)	82,690	19,346	102,036	43	92,308	70,268

※ 東日本大震災後の燃料不足の影響により図書館連絡車(→p.41参考)の運行が滞り、平成23年3月16日から28日まで新規の予約申込受付を停止。29日9時30分から受付再開。

イ 予約受付方法別 [()は構成比]

(冊)

区分	平成22年度	平成21年度	平成20年度
総数	2,812,966 (100%)	2,909,228 (100%)	2,705,633 (100%)
図書館窓口	284,424 (10%)	313,304 (11%)	337,085 (12%)
館内利用者用 検索機	350,411 (12%)	373,235 (13%)	364,789 (13%)
インターネット	2,178,131 (77%)	2,222,689 (76%)	2,003,759 (74%)



(3) レファレンス件数

[下段()内はEメール受付で内数] (件)

区分 図書館	平成22年度									平成21年度	平成20年度
	所蔵調査				事項調査				総数		
	口頭	電話	文書	合計	口頭	電話	文書	合計			
総数	139,325	35,325	748	175,398	49,713	9,351	589	59,653	235,051	216,424	202,833
中央	60,988	17,022	696 (695)	78,706 (695)	17,095	3,206	527 (468)	20,828 (468)	99,534 (1,163)	97,290 (1,439)	96,841 (1,175)
鶴見	1,425	166	0	1,591	826	75	1	902	2,493	2,438	2,869
神奈川	2,621	587	0	3,208	1,139	285	1	1,425	4,633	2,827	4,043
中	2,573	199	0	2,772	2,070	70	0	2,140	4,912	2,576	3,978
南	3,885	608	16	4,509	1,766	239	25	2,030	6,539	5,470	4,713
港南	4,579	1,440	0	6,019	1,367	448	10	1,825	7,844	4,330	4,584
保土ヶ谷	7,156	907	9	8,072	1,528	416	0	1,944	10,016	12,201	11,912
旭	2,780	524	0	3,304	510	54	0	564	3,868	4,998	4,599
磯子	5,568	858	0	6,426	2,248	126	0	2,374	8,800	9,127	7,320
金沢	7,485	1,639	0	9,124	3,262	594	0	3,856	12,980	11,333	11,276
港北	11,181	2,119	0	13,300	4,610	955	0	5,565	18,865	17,629	5,892
緑	3,466	728	0	4,194	587	31	1	619	4,813	5,374	4,858
山内	6,200	2,956	9	9,165	1,575	750	15	2,340	11,505	9,707	11,880
都筑	7,204	969	0	8,173	4,486	403	0	4,889	13,062	10,415	12,092
戸塚	2,737	1,810	0	4,547	1,119	569	0	1,688	6,235	6,260	5,087
栄	1,811	1,010	0	2,821	989	724	0	1,713	4,534	3,547	3,494
泉	4,234	353	0	4,587	3,348	290	1	3,639	8,226	6,898	4,075
瀬谷	3,432	1,430	18	4,880	1,188	116	8	1,312	6,192	4,004	3,320

(4) 市外図書館との相互貸借冊数

(冊)

対象	貸出冊数	借用冊数
総数	7,669	11,254
県立図書館	62	993
県立川崎	58	236
県内市町村	7,377	9,839
国会図書館	-	22
その他	172	164

(5) 障害者支援事業

視覚に障害のある方を対象に全館で対面朗読を行うほか、中央図書館を中核施設として、録音資料(カセットテープ図書、デジター図書)や点字資料の貸出を行っています。

また、心身に障害があり来館が困難な方への図書の配送貸出を実施しています。

※「デジター図書」とは、1枚のCD-ROMディスクで長時間の収録が可能なデジタル録音図書です。

ア 登録者数 (人)

区分	合計
視覚障害	835
配送貸出	397
合計	1,232

イ 貸出数 ※ 配送貸出は中央図書館で実施。 (巻・冊)

区分	録音資料						点字資料等					
	図書(テープ)		図書(デジター)		定期刊行物 (テープ・巻)	定期刊行物 (デジター 等・枚)	合計	点字図書		点字雑誌		
	巻	タイトル	枚	タイトル				冊数	タイトル	冊数	冊数	タイトル
視覚障害	22,631	(3,374)	6,834	(6,730)	10,317	3,321	43,103	50	(10)	678	0	(0)
区分	冊数		件数									
配送貸出	3,846		2,209									

ウ 録音資料蔵書数 (巻・枚)

区分	図書(テープ)		図書(デジター)		図書(CDブック)		雑誌(デジター)
	巻数	タイトル	枚数	タイトル	枚数	タイトル	タイトル
中央	57,923	(9,403)	885	(885)	366	(259)	9

エ 点字資料等蔵書数 (巻・冊)

区分	点字図書		点字・雑誌	拡大写本	
	冊数	タイトル	タイトル	冊数	タイトル
総数	3,449	(583)	20	296	(57)
中央	1,951	(519)	20	296	57
鶴見	0	(0)	-	-	-
神奈川	0	(0)	-	-	-
中	150	(2)	-	-	-
南	150	(2)	-	-	-
港南	0	(0)	-	-	-
保土ヶ谷	150	(2)	-	-	-
旭	0	(0)	-	-	-
磯子	0	(0)	-	-	-
金沢	177	(12)	-	-	-
港北	213	(34)	-	-	-
緑	63	(1)	-	-	-
山内	152	(4)	-	-	-
都筑	0	(0)	-	-	-
戸塚	143	(3)	-	-	-
栄	150	(2)	-	-	-
泉	150	(2)	-	-	-
瀬谷	0	(0)	-	-	-

オ 対面朗読 (時間・人)

区分	対面朗読	
	延時間	延人数
総数	1,814	860
中央	117	57
鶴見	40	20
神奈川	72	36
中	52	26
南	206	103
港南	2	1
保土ヶ谷	294	133
旭	0	0
磯子	34	17
金沢	0	0
港北	12	6
緑	0	0
山内	206	103
都筑	261	130
戸塚	82	28
栄	42	21
泉	148	53
瀬谷	246	126

カ 音訳者登録者数 (人) ※ 音訳者の登録管理は中央図書館が実施し、音訳者数は79人。

区分	対面朗読	録音図書製作
音訳者数	72	16

(6) 音楽映像ライブラリー

中央図書館の音楽映像ライブラリーでは、図書資料による情報提供を補完するため、多種メディア用29席(コンパクトディスク・レーザーディスク・ビデオテープ及びDVDが利用可能)、カセットテープ専用2席からなる、館内視聴ブースによる、音楽映像資料の提供を行っています。

ア 資料点数

(点)

コンパクトディスク	カセットテープ	レーザーディスク	ビデオテープ	DVD	総数
12,372	354	1,632	14,163	948	29,469

イ 年間受入数

(点)

区分	コンパクトディスク	カセットテープ	レーザーディスク	ビデオテープ	DVD	総数
総数	22	0	0	0	66	88
購入	0	0	0	0	3	3
寄贈	18	0	0	0	63	81
編入・その他	4	0	0	0	0	4

ウ 年間除籍数

(点)

コンパクトディスク	カセットテープ	レーザーディスク	ビデオテープ	DVD	総数
0	0	0	2	2	4

エ 利用点数

(点)

コンパクトディスク	カセットテープ	レーザーディスク	ビデオテープ	DVD	総数
10,690	85	7,070	33,262	5,275	56,382

オ ブース利用回数 (回)

多種メディアブース
39,774

※カセット専用席利用は、多種メディアブースに含まれる。

(7) 移動図書館

市立図書館から遠い地域などを対象に、中央図書館の移動図書館「はまかぜ号」が、市内21か所を2週間間隔で巡回しました。

平成22年7月より、ビジネス街で働く方々にも図書館の資料を利用してもらうため、「みなとみらい」地区への巡回を始めました。

移動図書館車の駐車場と利用状況

所在区	駐車場		所在地	登録者数 (人)	貸出冊数 (冊)		
					計	一般書	児童書
神奈川	1	宮向	宮向団地内	284	3,472	2,233	1,239
	2	片倉	神大寺中央公園	425	7,760	4,897	2,863
西	3	みなとみらい	「グランモール公園」美術の広場	62	3,052	2,175	877
港南	4	港南台	港南台中央公園	573	9,719	7,441	2,278
旭	5	左近山	左近山団地1街区	992	8,419	6,084	2,335
	6	中沢	中沢町公園	509	5,478	3,627	1,851
	7	希望が丘	中希望が丘第五公園	513	7,018	4,344	2,674
磯子	8	杉田大谷	杉田大谷第一公園	362	5,285	3,787	1,498
金沢	9	並木	イド藻公園	430	8,005	5,116	2,889
	10	八景西	八景西公園	460	15,543	4,364	11,179
港北	11	南日吉	南日吉団地内	1,323	24,010	12,042	11,968
	12	綱島東	綱島東三丁目公園	912	18,830	8,883	9,947
緑	13	竹山	竹山中公園	466	3,247	2,077	1,170
青葉	14	奈良北	奈良町第三公園	644	4,264	2,836	1,428
	15	青葉台	青葉台公園	357	3,280	1,759	1,521
都筑	16	東山田	東山田地域ケアプラザ	26	1,713	783	930
戸塚	17	品濃	品濃中央公園	1,277	10,540	3,688	6,852
	18	名瀬	名瀬下第三公園	404	4,265	2,153	2,112
	19	俣野	ドリームハイツ第一公園	26	1,390	888	502
泉	20	緑園	緑園東公園	207	6,922	3,552	3,370
瀬谷	21	阿久和	三ツ境大原第二公園	337	5,853	3,392	2,461
合 計				10,589	158,065	86,121	71,944



みなとみらい



八景西

(8) 団体貸出

図書館サービス及び読書の普及を図るとともに、地域の自主的な活動を支援することを目的に、地域の自治会、町内会や地域文庫等の社会教育団体への一括貸出を実施しています。

ア 登録図書館別団体数

図書館名	中央	保土ヶ谷	金沢	港北	山内	戸塚	総数
団体数	58	34	11	31	63	33	230

イ 利用状況

区分	貸出冊数(※1) (冊)			貸出回数 (回)	利用冊数(※2) (冊)		
	一般書	児童書	計		一般書	児童書	計
中央	11,254	17,827	29,081	81	8,499	24,075	32,574
保土ヶ谷	2,766	7,764	10,530	44	6,763	28,069	34,832
金沢	2,181	3,177	5,358	17	2,439	2,816	5,255
港北	3,474	8,393	11,867	42	11,456	41,901	53,357
山内	6,303	23,798	30,101	102	46,476	114,008	160,484
戸塚	6,549	5,207	11,756	40	10,608	9,731	20,339
総数	32,527	66,166	98,693	326	86,241	220,600	306,841
平成21年度	38,546	75,308	113,854	379	89,553	251,492	341,045
平成20年度	42,553	75,717	118,270	356	94,535	266,526	361,061

※1 団体に貸し出している冊数

※2 団体内での貸出利用冊数

(9) 企画事業、その他の事業 ※ おはなし会は原則として「エ おはなし会等事業」にまとめて記載。ただし平成22年度事業のまとめ(p.33～)に取り上げたものは、一覧に記載し、数値の重複を避けるため参加人数を()で記載した。
 ※ 講師名の記載がないものは、各図書館司書が講師を務めた。

ア 全館事業

内容(タイトル)	開催日	参加人数	
読書スタンプマラソン	4/23～6/30	9,117	子
子ども読書の日特別おはなし会	4/23～25	(536)	子
国民読書年事業			
「本の虫」宣言数	7/2～12/28	14,260	本
国民読書年 ホームページアクセス数	開設期間 7/2～12/28	7,986	本
統一キャンペーン 「ヨコハマ、本の虫宣言～2010年は国	10/1～11/30	-	本
教科書展示会	6/9～7/5	1,041	
APEC巡回展	7/13～11/21	-	

<記号の見方>
【統一キャンペーン等対象行事】
子 = 「子ども読書の日」関連事業
夏 = 「夏休みはとじょかんへ！本を読もう楽しく読もう～今年は国民読書年～」関連事業
本 = 国民読書年事業
 「ヨコハマ、本の虫宣言」関連事業
【読み聞かせ等講習・本の修理講座】
読 = 読み聞かせ等講習
 (ブックトーク・ストーリーテリング・
 わらべうた講習含む)
修 = 本の修理講座

内容(タイトル)	講師	開催日	会場	参加人数			
おはなし ボランティア 講座	絵本の読み聞かせ講座<小学生> 初級者向け	湯沢朱実氏	9/2、9/9、9/16	鶴見図書館	延73		
			10/13、10/22、10/29	金沢図書館	延82		
	平田美恵子氏	11/24、12/1、12/8	港南区図書館	延76			
絵本の読み聞かせ講座 <2～5歳児>初級者向け	石川道子氏	11/19、12/2、12/9	都筑図書館	延73			
		ストーリーテリング講座 初級者向け ※初回は緑図書館会場で合同開催	伊藤洋子氏	11/25	12/2、12/9	緑図書館	延51
					12/2、12/9	神奈川図書館	延37
合計				延392			

内容(タイトル)	講師	開催日	会場	参加人数
図書館図書修理講座	森 理恵 氏	9/22、9/29	港南区図書館	延28
		9/30、10/7	泉図書館	延34
		12/3、12/10	栄図書館	延29
		1/27、2/3	港北区図書館	延36
		3/3(二回目は震災のため中止)	金沢図書館	15
図書館図書修理フォロー講座	森 理恵 氏 または各図書館司書	5/19、9/30	旭図書館	延21
		6/17	緑図書館	13
		7/8	南図書館	10
		7/21、7/28	保土ヶ谷図書館	延24
合計				延210

イ 中央図書館の主な事業

内容(タイトル)・講師	開催日	会場	参加人数
講演「横濱 地図ものがたり」トークショー〔講師:横濱地図博覧会実行委員メンバー〕	4/18	地下1階ホール	88
展示「読書感想画展」	4/20～5/5	1階展示コーナー	- 子
横浜F・マリノス協働事業			
展示「この街には、横浜F・マリノスがある。」(※5/8 クラブマスケット「マリノスケ」来館)	5/7～5/30	1階展示コーナー	-
展示「食育を考える」	10/13～11/8	4階エレベーター前	-
講演「スポーツキッズにとっての『食』」〔講師:望月選氏(横浜F・マリノスコーチ)〕	10/30	地下1階ホール	46 本
「移動図書館はまかぜ号がトリコロールランドにやってきた！」 ※本の閲覧サービス、読書クイズ、「マリノスケ読書ノート」のプレゼントを実施。(読書ノート配布冊数955冊)	11/14	日産スタジアム	来場者 1,638 本
講演「～学校で読み聞かせボランティアをはじめ方へ～」〔講師:石川道子氏(児童文化研究者)〕	6/3	5階会議室	70 読
展示「本でつながる上海と横浜」	6/25～7/19	3階展示コーナー	-
展示「夏は夏らしく過ごそう！2010 in 中央図書館」	7/21～8/15	3階PCリサーチコーナー・ 4・5階エレベータ前	-
展示「ヨコハマ・展覧会の展覧会～明治から平成までの世相がわかる～」	7/21～8/2	1階展示コーナー	-
講座「調べ学習に挑戦」			
①調べ学習の達人になろう	7/29	おはなしのへや・ 子どもの本のコーナー	15 夏
②科学の不思議を調べよう	7/30		7 夏

内容(タイトル)・講師	開催日	会場	参加人数	
運行記念事業「移動図書館運行40周年」				
移動図書館「はまかぜ号」40年のあゆみ展	8/4～8/31	1階展示コーナー	—	
キャラクター名決定投票	6/1～7/19	1階展示コーナー・ 図書館ホームページ	総応募数 392	
移動図書館車両見学ツアー	8/12・26		延19	
図書館でプラネタリウム	8/6 2/11	地下1階ホール	106 110	夏
図書館たんけんツアー	8/20	おはなしのへや・ 子どもの本のコーナー	20	夏
サイエンス・カフェ&セミナー				
「植物がたくましく生きる術 ～知られざる植物ホルモンのはたらき～」 〔講師:山口信次郎氏(理化学研究所)〕	8/28	5階会議室	30	
「ウイルスって何?—病気との関係は?」〔講師:加藤茂孝氏(理化学研究所)〕	10/3		31	本
「ウイルスが原因となるがん」〔講師:神田忠仁氏(理化学研究所)〕	10/9	地下1階ホール	25	本
展示「中央図書館所蔵資料に見る関東大震災」	8/24～9/20	3階展示コーナー	—	
展示「あなたの知らない自殺のこと」	9/7～9/20	1階展示コーナー	—	
展示「明治期の新聞に見る オスマン帝国軍艦エルトゥール号の遭難」	9/13～10/3	5階会議室		
DAISY録音図書読書機 ゆっくり!操作体験会	9/26～10/2、 10/24～10/30、 11/28～12/4	1階視覚障害者 サービスコーナー	延19	
展示「みんなで知ろう!認知症 ～認知症について理解する、介護者を支える～」	10/13～11/29	4階エレベーター前	—	
講演「認知症対応 プラスαの仕事術」〔講師:認知症サポート医師〕	10/21	地下1階ホール	45	
講演「2010年 日本APEC横浜開催 アジア太平洋のあゆみと未来 ～アジア・太平洋賞記念講演会～」〔講師:坂東賢治氏(毎日新聞社)〕	11/3	地下1階ホール	約70	
はまっ子読書フェスティバル				
はまっ子読書サミット(ポスター・標語の表彰、おはなし会、小中学校の読書活動の成果を発表)	11/6	地下1階ホール	(200)	本
展示「はまっ子読書標語・ポスター入賞作品」	11/6～7		—	本
子ども向け「読みたい本のさがしかた」	11/6	子どもの本コーナー	8	本
大人向け「やってみよう!ブックトーク」	11/6 延2回	おはなしのへや	延16	本 読
加賀美幸子さん講演会 「心をはぐくむ言葉～ことばの心に耳をすませば～」	11/7	1階展示コーナー	150	本
展示「2010年 日本APEC横浜開催 巡回展ようこそAPEC 図書館で知るアジア太平洋」	11/9～11/21	1階展示コーナー	—	
展示「横浜舞台のミステリー・ハードボイルド展」	11/15～12/12	3階展示コーナー	—	
講演「男たちのカ・イ・ゴ～介護者を地域で支えよう～」〔講師:中田光彦氏(社会福祉士)〕	11/16	地下1階ホール	137	
講演「本と読書と図書館の未来」〔講師:豊田透氏(国立国会図書館)〕	11/27	地下1階ホール	62	本
歴史散歩「い・に・し・え散歩～西区の史跡を知る」〔講師:嶋田昌子氏(横浜シティガイド協会)〕	11/27・2/26	5階会議室ほか	延40	
展示「それぞれの軌跡～作家たちが遺したもの～」	12/1～12/28	1階展示コーナー	—	
講座「保護者向け読み聞かせ講座」	12/11	5階会議室	3	読
講演「教えて!人生のあれこれ対処法～くらしまるさんの一生～」〔講師:神奈川県行政書士会副会長(共催:神奈川県行政書士会)〕	2/11	5階会議室	23	
展示「震災・防災関連情報」	3/16～3/31	1階展示コーナー	—	
情報検索講座 本とインターネットを使った“調べ方のコツ”				
第1回 「医療情報を調べる」	2/24		3	
第2回 「新聞の情報を調べる」	3/24	3階グループ閲覧室	3	

よこはま大学開港塾 ※会場は地下1階ホール □は講師校

内容(タイトル)	開催日	参加人数
「APEC横浜の開催を機に、環太平洋地域を多面的な見地から見直そう!!」〔LEC東京リーガルマインド大学〕	10/16	34
「APECとインド、そして日本の役割」〔桐蔭横浜大学〕	10/23	44
「家族介護を考える」〔横浜市立大学〕	11/20	69
「口腔からはじめる抗加齢医学「不老化は口から—アンチエイジング医学の最前線」〔鶴見大学〕	11/20	60
「健康長寿と安らかな終末を支えるための薬学の使命と課題」〔横浜薬科大学〕	11/20	60
「緩和ケアの本質とは～死から生と命を考える～」〔昭和大学〕	11/20	70
「超大国アメリカの『内なるグローバル化』と連邦・州・自治体による財政的防衛—APECをうけて—」〔八洲学園大学〕	11/23	57

ウ 地域図書館の主な事業

※ おはなし会は原則として「エ おはなし会等事業」にまとめて記載。ただし平成22年度事業のまとめ(p.33～)に取り上げたものは、一覧に記載し、数値の重複を避けるため参加人数を()で記載した。
 ※ 講師名の記載がないものは、各図書館司書が講師を務めた。

館名	内容(タイトル)・講師	開催日	参加人数	
鶴見	保育園連携事業 訪問おはなし会	延12回	(延1,081)	
	おはなしと工作の会 「作ってあそぼう! ぶんぶんごま」	8/18	9	
	図書館探検隊(小学生対象)	8/19 延2回	延19	夏
	展示「つるみの教育力」	11/9～12/1	—	本
	事業協力「つるみっこ絵本広場協力スタッフ定例会」(共催:福祉保健センター)※ わらべうた研修・絵本の紹介など	延11回	157	
	事業協力「つるみっこ絵本広場協力スタッフスキルアップ研修」(公開講座)(会場:鶴見区役所)	2/22	49	
神奈川	展示「地震!! そのときどうする! ?」	3/16～3/31	—	
	「こんな絵本どうですか?」ボランティアのための絵本読み聞かせ講座	5/18	16	読
	夏の一日図書館員(小学生対象)	8/10 延2回	延17	
	講演「ヨーロッパのステンドグラスと横浜のステンドグラス」(講師:平山健雄氏(光ステンド工房代表))(会場:うらしま荘会議室)	10/24	38	本
	ビデオ上映会「わが町の歴史に触れる」	11/23	12	
中	ボランティア交流会	11/11・2/10	延22	
	中図書館 マスコット モックのぬり絵プレゼントと作品展示	作品募集4/1～5/14 展示:4/23～5/31	展示作品 56	子
	ボランティア交流会	5/12	6	
	横浜ユーラシア文化館企画展「遊牧世界の造形」への資料貸出	5/11・27	—	
	パネル展示「横浜市の学童疎開」1期・2期	第1期:6/22～7/13 第2期:7/14～28	—	
	図書館書架整理ボランティア スタート講座	7/6、13	10	
	工作会 中図書館のマスコット「モック」の図書館バッグをつくろう!	7/22、27、28、30	延118	夏
	「横浜人形の家」の人形展示(協力:横浜人形の家)	7/21～9/30	—	
	小学生一日図書館員	8/3、8/5、8/6	延36	夏
	パネル展示「知って安心 認知症」(共催:中区福祉保健センター)	9/22～10/18	—	
	講習「劇とおはなしで わかる! 認知症」(講師:中区福祉保健センター保健師)	9/26	15	
	講習「脳が若返る! 健脳体操&認知症予防の話」(講師:横浜YMCA指導者)	9/17、9/28	延27	
	講座「子どもたちへの贈り物～わらべうた・絵本・おはなしの世界～」(講師:石川道子)	11/13	40	本 読
	講座「おはなしボランティア入門連続講座」(共催:おひさまの会)	11/27・12/11	延24	本 読
	図書館マスコットキャラクター モックのしおりプレゼント	12/2～12/25	配布枚数 400	
	幼稚園図書館訪問	2/4、25	(162)	
	展示・講演「消えゆく文字～中国女文字最後の伝承者を招いて」 [講師:遠藤織枝(元文教大学教授)](共催:横浜ユーラシア文化館)	展示2/15～3/3 講演3/1	講演49	
展示・上映会「フェンスのあったところの本牧」	展示3/23～4/17 上映3/24、3/27	上映会 延190		
南	展示「あたらしい絵本をみる会」	延10回	—	
	なつやすみ図書館たんけん隊	7/29	17	夏
	展示「本が泣いています」※汚破損被害にあった本の展示	8/17～8/31	—	
	展示・連続講座「認知症を知る」[講師:松永靖彦氏(認知症キャラバンメイトの会)](共催:南区福祉保健センター)	展示10/1～11/10 講座10/30、11/10	講座延55	
	展示「ヨコハマ・思い出の正月展」	1/5～1/10	—	
	南区おはなしボランティアおすすめ本展示	11/20～12/6	—	本
	展示「大岡小学校の子どもたちによる作品展示会」	2/13～3/6、 3/9～3/21、 3/24～4/5	—	
	展示「南区自殺対策パネル展『生きぬくチカラきつとある』」(協力:南区福祉保健センター)	2/3～2/28	—	
港南	展示「南区パネル展『緑のカーテン』」(協力:南区区政推進課)	3/2～4/4	—	
	パネル展「関東大震災 壊滅した横浜」(市史資料所蔵パネル)	4/28～5/1	—	
	写真展「こうなんの昔」(協力:港南歴史協議会)	5/7～6/6	—	
	歴史講演会「こうなんの昔を語る」[講師:港南歴史協議会]	5/29	59	
	パパママ赤ちゃんのためのわらべうたと絵本の講座	6/23・10/24延6回	延95	読
	展示・講演「認知症を知ろう」[講師:(社)老人保健施設オアシス地域連携課]	展示7/10～7/19 講演7/10、7/14	講演 延47	
	中学・高校生向け一日図書館員	8/4	7	夏
	図書館の仕事にチャレンジしよう!	8/11、8/18	延28	夏
	今からまにあう! おもしろい本しようかいたします	8/24、25延4回	延52	夏
歴史講座「こうなんの史跡を訪ねて」[講師:港南歴史散策の会]	9/5	50		
パネル展示「こうなんの昔の景観」	8/17～9/20、 2/22～3/21	—		

館名	内容(タイトル)・講師	開催日	参加人数		
港南	おとなのためのおはなし会	10/14	(20)		
	森の中のプレイパーク事業～君も名探偵になれるか？生きもののヒミツをさぐれ！ ～(協働:環境創造局みどりアップ推進課)	11/21	22	本	
	歴史講座「こうなんの大戦中の秘められた記憶を語る」〔講師:港南歴史協議会〕	11/27	32	本	
	港南区子育て支援事業「あそびにおいでよ こどもフェスティバル秋」	11/2	80	本	
	港南区おはなしボランティア交流会	1/11	25		
	歴史講座「港南の近世を語る」〔講師:伊藤武氏(『港南の先駆者と遺宝』著者)、馬場久雄氏(港南歴史協議会)〕	2/26	60		
	展示「食糧危機ー6人に1人が飢えているー」	3/8～3/21	—		
保土ヶ谷	初心者向け読み聞かせ講座	4/23	15	子 読	
	パネル展「風を切って走る」	5/1～5/16	—		
	パネル展「開国開港期貴重資料パネル展」	6/4～6/13	—		
	小学1年～4年生のための図書館体験・一日図書館員	8/3～8/6延4回	延58	夏	
	保土ヶ谷区読み聞かせ学校ボランティア交流会	9/17	9		
	パネル展「セピア色のヨコハマライフ」	10/8～10/17	—		
	大人のための図書館体験	11/6	5	本	
	パネル展示「日本絵入商人録」銅版画に描かれた外国人居留地	1/4～1/10	—		
	森の中のプレイパーク事業～君も名探偵になれるか？生きもののヒミツをさぐれ！ ～(協働:環境創造局みどりアップ推進課)	1/29	14		
	パネル展示「番付で楽しむ世相と評判展」	2/4～2/13	—		
旭	パネル展「春爛漫～横浜絵葉書にみる櫻」	4/1～4/24			
	なつやすみ あさひく スタンプラリー	7/13～8/31	1,200		
	展示「横浜市の学童疎開」 第1期・第2期	8/3～8/31	—		
	歴史ウォーク「重忠ゆかりの史跡をめぐる」(旭のいきいき人間登場 第24回)〔講師:村田啓輔氏(旭ガイドボランティアの会)〕	11/13	24	本	
磯子	磯子の紙芝居を楽しもう！	5/4 延4回	延55	子	
	読み聞かせボランティア交流会	6/29・2/8	延24		
	募集・展示・発表「あなたが好きな磯子の風景」	募集7/15～8/31 展示9/23～10/11 発表9/26	応募179		
	夏休み図書館体験プログラム	しごと体験	7/22、7/29	延29	夏
		図書館を手づくりのひまわりでかざろう	8/13 延2回	延65	夏
		中学生版	8/20	7	夏
	展示「番付で楽しむ世相と評判展」	9/23～10/11	—	夏	
	関東学院大学図書館のコレクション「世界の星の王子さま展」(協働:関東学院大学図書館)	10/30～11/13	—	本	
	とびだすクリスマスカードをつくろう(協力:本の修理いそご)	12/12 延2回	延60組		
	エコBOOKフェア こどもエコフェスタ2010 (主催:磯子区役所)※地球温暖化・環境問題関連の資料を展示	12/5～12/12	—		
	展示「本は泣いている。」※汚破損被害にあった本の展示	12/14～12/28	—		
	展示「坂田徳次絵画展 Part2 懐かしき磯子の原風景…昭和30～60年代」	1/21～2/6	—		
	展示「平成22年度かながわ安全・安心まちづくり「標語」および「ポスター」コンクール入賞作品展」	2/1～2/14	—		
	いろんなことばでおはなしかい 外国のえほんどむかしばなしをたのしもう！	2/20 延2回	(延68)		
講座「医療の情報救急箱 いざその時にお医者さんの説明がわかる調べ方」〔講師:横浜市立大学医学情報センター司書(共催:横浜市立大学医学情報センター)〕	3/26	20			
展示「地震関連情報」	3/14～3/31	—			
金沢	関東学院大学図書館コレクション「星の王子さま展」(協働:関東学院大学図書館)(開館30周年記念・再オープン記念事業)	4/2～4/16	—		
	金沢図書館開館30周年記念講演「あらホント!? 目からウロコの金沢区」〔講師:向坂卓也氏(県立金沢文庫)〕	5/20	93		
	パネル展「資料は語るセピア色の横浜ライフ」	6/18～7/6	—		
	夏休み一日図書館員(小学生対象)	8/5、8/6 延3回	延57	夏	
	講演「金沢図書館に小型ロボットがやってくる！」〔講師:山崎洋一氏(関東学院大学工学部)(中・高校生対象)〕	8/24	17		
	展示・講演「金沢図書館に金沢動物園がやってきた！」〔講師:金沢動物園飼育員〕	展示8/12～10月上旬 講演1/30	講演24		
	金沢図書館開館30周年記念講座&ウォーキング「金沢発展の礎『泥亀新田』をめぐる」〔講師:岩淵栄一氏(NPO法人横濱金澤シティガイド協会)〕	10/21	30	本	
	展示「金沢図書館所蔵コレクション「Yokohama's Memory③」」	10/5～10/19	—		
	パネル展示「開港期貴重資料」	12/1～12/28	—		
	森の中のプレイパーク事業～君も名探偵になれるか？生きもののヒミツをさぐれ！ ～(協働:環境創造局みどりアップ推進課)	1/23	24		
	展示「昭和のおもしろ消しゴム展～池田孝コレクション～」(協力:大倉精神文化研究所)	1/4～2/14	—		
	展示「85年前の絵葉書で訪ねる世界遺産」(協力:大倉精神文化研究所)	2/15～3/31	—		

※ おはなし会は原則として「エ おはなし会等事業」にまとめて記載。ただし平成22年度事業のまとめ(p.33～)に取り上げたものは、一覧に記載し、数値の重複を避けるため参加人数を()で記載した。
 ※ 講師名の記載がないものは、各図書館司書が講師を務めた。

館名	内容(タイトル)・講師	開催日	参加人数		
港北	パネル展「港北よくばりパネル展～港北図書館30周年」	5/18～6/6	—		
	講習「図書館アドベンチャー」※業務体験とクイズ形式で本を探す(小学生対象)	7/29、7/30	延34	夏	
	開館30周年記念図書館キャラクター名前発表イベント	8/27～8/30	応募総数 約1,600	夏	
	ミニパネル展示「菊名を巡って・・・写真と郷土資料」※港北図書館開館30周年記念講演会	展示8/26～9/30 講演9/18	講演59		
	横浜F・マリノス こうほくサンクスマッチ※日産スタジアムでのパネル展示	8/30	—		
	港北区ボランティアガイド養成講座 第3回 港北図書館バックヤードツアー	10/20	32		
	展示「昭和のおもしろ消しゴム展～池田孝コレクション～」(大倉精神文化研究所との共同企画)	10/26～11/7	—	本	
	展示「絵ハガキで訪ねる」第1部『ヨコハマ』(大倉精神文化研究所との共同企画)	11/9～11/28	—		
	展示「絵ハガキで訪ねる」第2部『85年前の絵ハガキで訪ねる世界遺産』(大倉精神文化研究所との共同企画)	12/7～12/27	—		
	港北図書館30周年 募集・展示「みんなの好きな本、すすめる本」	募集12/1～12/28 展示1/4～1/31	応募用紙 350枚		
	講座「おはなしボランティア講座」	3/3	27	読	
	ティーンズ限定 春休み一日図書館員	3/31	8		
緑	展示「ベストセラー・タイムトリップ1995→2010」※開館15周年記念企画展示	4/27～5/31	—		
	第3回みどりおはなしフェスタ(共催:緑 区地域子育て支援拠点いっぽ)	講座「絵本となかよくなろう! ブックスタート講座」	4/28	20	子 読
		ママが楽しむおはなし会&図書館ツアー	5/4	8	子 読
		きむらゆういち絵本講演会『あかちゃんえほん』から『あらしのよるに』	5/21	79	子
		展示『あらしのよるに』作者きむらゆういちの世界	5/18～5/31	—	子
	開館15周年記念子ども講演会「鉄道を知ろう! ～きょうからきみも鉄道はかせ」(講師:JR(長津田駅)駅員)	5/9	86		
	夏休み緑図書館子どもクラブ	おはなしの国ツアー森	7/28	(22)	夏
		図書館探検隊～小学生の図書館体験	8/4	24	夏
		子ども読書会～本の世界を広げよう	8/11	9	夏
		夏休み工作会～紙ヒコーキを飛ばそう! (会場:緑ほのぼの荘会議室)	8/25	18	夏
	展示「自由研究の本」※夏休み児童書展示	7/22～8/28	—		
	講演「夏の健康対策講座～暑い季節を快適に～」(講師:JR東日本健康推進センター医師)(会場:緑ほのぼの荘会議室)	8/4	29		
	講習「神奈川道再発見ウォーク」(講師:長津田ふるさと会)	①一日目「地図で古道を再発見しよう」	9/25	36	
		②二日目「神奈川道再発見ウォーク」	10/2	35	
	展示「歩いて見て知ってきました! 神奈川道再発見ウォーク、写真でご報告!」※神奈川道再発見ウォークの写真	9/25～10/3	—		
みんなでつくろう! 「本の木」	10/27～11/9	—	本		
展示「黒澤明監督生誕100年～『夢』の世界から」(ポスター・ロケ地写真提供:地域市民、協力:黒澤フィルムスタジオ・中央図書館)	11/9～11/30	—			
「みどり多文化フェスタ2010」参加 ※在日外国人支援と日本人の多文化理解推進を目的とした、区・民間団体主催のイベント	11/3	—			
情報掲示板 ※震災・防災関連情報掲示、図書紹介	3/21～4/3	—			
ボランティア活動のための絵本の読み聞かせ講座	3/3、3/10	延48	読		
山内	講座・フィールドワーク「青葉区の自然を学ぶ」(講師:仁井雄二氏((株)地域環境計画元代表))	草・花編	5/30	9	
		生き物編	8/23	26	
		樹木編	10/30	24	本
	パネル展示「絵葉書でみる100年前の横浜」(共催:横浜市歴史博物館)(パネル提供:(株)有隣堂)	5/2～6/14	—		
	空とぶじゅうたん 大人のためのおはなし会	6/27、10/24、2/27 延3回	(延61)		
	展示「読書の空間」※スタッフによる本の紹介、利用者からのアンケート回収	6/22～7/19	—		
	パネル展示「日本の夏祭り」(協力:青森市、秋田市、山形市、富山市、大阪市、徳島市、高知市の観光課)	7/21～8/31	—		
	講習「小学生 本の調べ方講座」	7/10 延2回	延4		
やまちゃんキッズクラブ	第1回 本の分類と種類について学ぼう	9/25	5		
	第2回 おすすめ本を紹介する展示コーナーを作ろう	12/4	3		

館名	内容(タイトル)・講師	開催日	参加人数		
山内	パネル展「青葉区の秋祭り」(協力:牛込獅子保存会、横溝潔(郷土史家))(写真提供:藪本隆(郷土史家)、ひろたりあん通信)	9/13～10/11	—		
	青葉区の歴史を学ぶ 〔講師:横溝潔氏(郷土史家)〕	①牛込の獅子舞(協力:牛込獅子保存会) ②大山街道 ※講座と大山街道の散策	10/9 12/23	8 13	本
	展示「青葉区の歴史を学ぶ2 大山街道」(協力:横溝潔氏(郷土史家))(画像使用許可:神奈川県立博物館、横浜歴史博物館)	12/8～12/23	—		本
	手作り布えほん講座	10/14、10/20、10/25	延21		本
	パネル展「紙芝居で知る青葉のおはなし」(協力:あおば紙芝居一座)	11/9～11/13	—		
	パネル展「介護予防パネル展」(パネル作成:青葉区福祉保健センター)	11/16～11/23	—		
	講演「アマタツのお天気講座」〔講師:天達武史氏(気象予報士)〕	12/11	129		
	パネル展示「佐藤泰志と『海炭市叙景』」(資料提供:國學院大学)	12/21～1/10	—		
	英米文学を愉しんでみよう! 一横浜市山内図書館・横浜市立大学 エクステンションセンター連携講座	第1回「『ベーオウルフ』を読む」〔講師:唐澤一友(駒澤大学)〕	1/29	17	
		第2回「『ジェイン・エア』を読む」〔講師:白井義昭(横浜市立大学)〕	2/5	26	
		第3回「イギリス・ロマン派の名詩を再考する」〔講師:安藤潔(関東学院大学)〕	2/12	21	
		第4回「アメリカ南部文学と『近代』」〔講師:中谷崇(横浜市立大学)〕	2/19	19	
	講座「はじめてのツイッター」	1/30	8		
	講座「新聞づくりの舞台裏～情報収集と人脈づくりのヒント」全2回〔講師:鶴田要一氏(元神奈川新聞社取締役)〕	2/12・2/26	延36		
	修理ボランティアのための製本講座	2/25・3/11	延20		修
	展示「女性とセーフティーネット～人間らしくあるために～」(企画・制作・提供:男女共同参画センター横浜)	2/22～3/21	—		
	展示「地震発生! その時どうする?」	3/23～4/17	—		
	都筑	えほんコンシェルジュ～子どもの本の相談お受けします～	4/22、4/23、11/2	延44	子
		都筑区制15周年記念事業 都筑図書館誕生祭			
		「都筑図書館キャラクター名前発表」※名前募集2/26～3/31	4/25	応募数 1,479	
講演「柴田愛子と長野ヒデ子のアイアイ・デコデコ対談」〔講師:長野ヒデ子氏、柴田愛子氏〕		6/6	128		
展示「長野ヒデ子原画展」		5/14～6/16	—		
祝15周年☆つづき図書館誕生祭パネル展(会場:区役所区民ホール)		6/3～6/8	—		
つづきこまつり ※図書リスト作成・配布と関連図書展示		6/20	—		
展示「わたしにもできる『エコ活。』」(連携:都筑区政推進課)		7/6～8/1	—		
夏休みこども図書館員		7/29、7/30	延35		夏
つづきとしょかん夏祭り! ～みゃーご&ちゅーず大作戦!					
どきどき科学あそびクラブ		8/5	14		夏
しっかり宿題かたづけ隊		8/5	5		夏
パネル展「鎖国から開国への日々」		9/17～9/24	—		
展示「認知症・介護予防について知る」(連携:都筑区高齢・障害支援課)		9/25～9/30	—		
展示「わたしの好きな本 都筑図書館版」		投稿期間10/5～11/5 掲示10/19～11/9	投稿枚数 428		本
講座「図書補修体験講座」		10/28、10/29	延24		本 修
パネル展「港北ニュータウンを知る。」(会場:区役所区民ホール及び図書館)		11/2～11/30	—		本
講習「ライブラリーナビ講習会」(会場:区役所公会堂)		11/5	12		本
川和地区歴史探訪 第2回つづき入門! 第1部地形図と文献から郷土の歴史を調べる」第2部川和の歴史遺産を歩く」〔講師:秋山満氏(都筑をガイドする会)〕(第1部:講習、第2部探訪)(連携:都筑をガイドする会、都筑図書館ファン倶楽部)		11/13	30		本
展示「ひとりじゃないよ・・・知って欲しい自殺のこと」		12/16～12/28	—		
つづきとしょかんクイズ		12/14～1/31	860		
都筑区役所「つづき力発揮講座」5回連続講座「つづきこの読書環境を良くする応援団になろう」※資料提供と講師派遣		10/21、11/11、11/25、 12/6、1/13	—		
巡回展示「クイズに挑戦! ミステリーでハードボイルドな横浜舞台の小説世界展」		2/18～3/1	—		
展示「つづき あい展ーわたしのできること あなたのできること」(連携:都筑区福祉保健センター)	3/2～3/16	—			
展示「東北太平洋沖地震関連展示」	3/12～4/11	—			

※ おはなし会は原則として「エ おはなし会等事業」にまとめて記載。ただし平成22年度事業のまとめ(p.33～)に取り上げたものは、一覧に記載し、数値の重複を避けるため参加人数を()で記載した。
 ※ 講師名の記載がないものは、各図書館司書が講師を務めた。

館名	内容(タイトル)・講師	開催日	参加人数	
戸塚	講習「読み聞かせ講習会 入門編」(会場:戸塚地区センター)	5/27	39	
	夏休み一日図書館員(小学生対象)	7/29、8/20	延35	夏
	戸塚センターまるごと体験!ひんやりランチと図書館司書体験(主催:戸塚地区センター) (会場:戸塚地区センター及び図書館)(小・中学生対象)	7/30	16	
	講座「少し差がつく!図書館使い方講座」	11/17	13	本
	講座「戸塚図書館地域学講座」(講師:小林哲子氏(舞岡公園田圃・小谷戸の里管理運営委員会))	11/6	25	
	マナー展示「本は人生の友」※汚破損被害にあった本の展示	1/17～1/28	—	
	戸塚区おはなしボランティア交流会(会場:戸塚地区センター会議室)	2/25	34	
栄	栄区読み聞かせボランティア連絡会	6/7	18	
	一日図書館員	7/29、7/30	延23	夏
	栄区読み聞かせボランティア連絡会研修会(会場:栄区役所)	9/24、10/12、2/1	延165	
	ようこそ本の世界へ! ～ブックトークを聞いて、司書のおすすめの本を読んでみよう!	11/6 延4回	延46	
	パネル展「ヨコハマ発!文学賞の世界」	11/11～11/25	—	本
	森の中のプレイパーク事業～君も名探偵になれるか?生きもののヒミツをさぐれ! ～(協働:環境創造局みどりアップ推進課)	1/6	19	
泉	講習「絵本の読み聞かせボランティア講習会」	6/17、6/24	延36	読
	夏休み図書館探検隊(小学生対象)	7/27	17	夏
	ティーンズ一日司書体験	8/3、8/6	延8	夏
	夕涼みおはなし会～きもだめしもあるヨ～	8/20	(92)	夏
	戦争があったころの暮らし・体験を聞く会	8/24	27	
	泉区小学校読書ボランティア交流会	9/28	24	
	泉図書館 森の楽校 (会場:横根稲荷神社及び泉図書館)※自然観察、ネイチャーゲーム、わらべ歌遊びなど	11/21	31	本
	展示「岡田淳原画展」※ファンレターの募集、好きな本のランキングも同時実施	11/3～11/23	ランキング 応募88	本
瀬谷	夏休み図書館体験			
	①キミも図書館員になろう!(小学生対象)	8/19	11	夏
	②司書のタマゴ(中学生対象)	8/20	2	夏
	大人が楽しむおはなし会	10/28	(21)	本
	展示「アジア・太平洋の国々・地域のお人形と子どもの本」(協力:横浜人形の家)	10/30～11/14	—	
	私の一冊～この感動をあなたに(一般書)	10/23～11/23	応募11	本
	わたしたちのだいすきな本(児童書)	10/23～11/24	応募27	本
	瀬谷区読み聞かせボランティア交流会	11/26	15	
講習「瀬谷区保育士向け講習～読み継がれる絵本の魅力～」(協力:瀬谷区保育施設公私合同絵本研修会)	1/27	20	読	

エ おはなし会等事業

※福祉保健センター・幼稚園・保育園への出張おはなし会、子ども向け映画会、出張紙芝居会を含む。

※下段()は市民ボランティアのみによるおはなし会等事業で、内数。中央図書館は、はまっ子読書フェスティバルのおはなし会を含む。

館名	回数	参加人数	館名	回数	参加人数	館名	回数	参加人数	館名	回数	参加人数	館名	回数	参加人数
中央	127 (66)	1,378 (742)	南	56 (41)	1,325 (904)	磯子	78 (0)	1,917 (0)	山内	75 (11)	2,189 (328)	泉	74 (0)	1,350 (0)
鶴見	72 (0)	3,721 (0)	港南	95 (91)	2,979 (2918)	金沢	25 (2)	422 (88)	都筑	67 (0)	2,980 (0)	瀬谷	39 (5)	954 (255)
神奈川	26 (0)	685 (0)	保土ヶ谷	47 (0)	486 (0)	港北	35 (4)	680 (73)	戸塚	64 (10)	1,577 (242)	合計	1,056 (264)	25,587 (6,096)
中	40 (18)	1,011 (299)	旭	29 (3)	474 (42)	緑	66 (1)	967 (21)	栄	41 (12)	492 (184)			

オ 検索機使い方相談・講座

館名	回数	参加人数	館名	回数	参加人数	館名	回数	参加人数	館名	回数	参加人数
中央	4	24	磯子	4	32	都筑	3	11	泉	2	2
旭	12	16	港北	7	21	戸塚	10	40	瀬谷	1	3
			合計	43	149						

カ 講師派遣 ※学校・学校ボランティアを対象とした講師派遣を除く

館名	回数	参加人数	館名	回数	参加人数	館名	回数	参加人数	回数	参加人数	
港南	6	201	磯子	5	50	都筑	1	30	合計	18	499
旭	1	20	緑	3	172	瀬谷	2	26			

6 平成 22 年度 横浜市立図書館の目標と振り返り

平成 22 年度に中央図書館と 17 の地域図書館が目標として進めた事業の内容等と評価は次のとおりです。

基本目標：市民の課題解決や暮らしに役立つ情報を提供し、積極的な図書館サービスを展開します

目標	具体的取組（何を、いつまで）	達成状況(平成 23 年 3 月 31 日現在)	指標達成値
目標 1 市民が必要とする 資料・情報を 収集します	<ul style="list-style-type: none"> ●横浜市立図書館全体の資料の保存と活用のあり方を見直し、図書館資料の収集、保存、廃棄基準について再検討します。(通年) ●蔵書構成を見直し、欠本補充等により基本図書を整備します。(通年) ●資料寄贈の仕組みを検討し、資料収集に活かします。(通年) ●地域図書館へオンラインデータベースを導入します。(地域図書館、5月) ●地元機関・市民の協力のもと、地域に関する資料・情報を積極的に収集・保存します。(通年) ●より利用しやすく探しやすい図書館とするため、館内表示の改善等の工夫をしていきます。(通年) 	<ul style="list-style-type: none"> ●『蔵書再構成 5 か年計画』を策定し、一部取組を開始しました。また併せて保存と活用のありかたを見直しました。(3月) ・地域図書館の年間収集計画の策定を支援し、寄贈資料も活用しながら定番図書、専門書の補強、欠本補充を実施しました。 ・『横浜市立図書館資料管理規則』等を改定し、手続き等について整理しました。(3月) ・市職員からの寄贈受入のシステムを確立したほか、市内企業や個人からの寄贈キャンペーンを実施し、子どもの本等の寄贈を受けました。 ●地域図書館全館でオンラインデータベース『聞蔵Ⅱビジュアル』の利用提供を開始しました。(5月) ●地域の郷土史家と協働して郷土に関する展示会、講演会等による郷土情報提供を実施し、地域に関する図書の収集に努めました。 ●館内掲示を見直し、書架の移動や書架表示を整備しました。 	<p>入館者数 8,660,185 人 (97.1%)</p> <p>総貸出冊数 11,751,625 冊 (97.9%)</p> <p>寄贈図書受入冊数 39,098 冊 (110.0%)</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> 評価 B </div>			
<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> 幅広い情報・資料の収集 課題解決のための資料・情報の収集 地域に関する資料・情報の収集 利用しやすい環境づくり </div>			

※ 取組の評価について

評価は、図書館内の内部評価です。() 内は、前年度比です。

評価	内容
A	優れた取組があり、目標を大きく上回る成果があった。
B	目標どおり取組を実施し、目標を上回る成果があった。
C	目標どおり取組を実施し、一定の成果をあげた。
D	目標どおりの取組ができなかったため、十分な成果を上げることができなかった。
E	実施できていない。課題の整理、計画の見直しが必要である。

目標	具体的取組（何を、いつまで）	達成状況(平成 23 年 3 月 31 日現在)	指標達成値
<p>目標 2 資料・情報と市民を結びつけます</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;">評価</p> <p style="text-align: center; font-size: 1.2em;">C</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>市民の学び・調査研究や課題解決への支援</p> <p>図書館の存在・機能・役割の広報</p> <p>国民読書年事業を始めとする企画事業の実施</p> <p>ホームページや印刷物などを利用した情報発信</p> <p>利用者への親切な対応</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ● 市民の学習や調査研究に対する支援や、市民の抱える課題の解決に役立つ情報サービス提供を進めていきます。(通年) ● レファレンス事例を国立国会図書館レファレンス協同データベースを通じて、インターネットで発信します。(通年) <p>※「レファレンス」…利用者の調べものや資料の相談などに対し、必要とする図書館資料の紹介や提供、情報入手の手助けを行うこと。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 図書館ホームページを迅速に更新するとともに、課題解決に役立つリンク集や企画事業・地域資料案内の掲載等のコンテンツを充実させます。(通年) ● 案内カウンター「ヘルプデスク」を新設し、司書による読書案内・課題解決支援を充実します。(中央図書館、4月) ● 国民読書年や地域のニーズに合った企画事業を進めます。(通年) ● 未利用者に図書館機能をPRするため、移動図書館の機動力を活かし、ビジネス街におけるビジネス支援事業を開始します。(中央図書館) ● 利用者へのあいさつ・声かけを励行し、親切・ていねいな対応に努めます。(通年) ● 利用者のマナー向上に向けた働きかけを行います。(通年) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 認知症介護講座などを関係機関と連携して、「図書館海援隊」事業を継続して実施しました。 ● 資料目録やテーマリストの改訂、「ワークライフバランス」「キャリアデザイン」などを作成(10件)するとともに、市民向けに情報検索講座を開催し、市民が必要な資料を自ら検索できるように支援しました。 ● 東日本大震災発生後、全館で生活情報を掲示しました。(3月) ● 約 600 件のレファレンス事例を国立国会図書館レファレンス協同データベースに提供し、御礼状をいただきました。 ● 新聞・雑誌記事、論文、法令・判例、医療情報、震災・防災関連情報などのホームページのリンク集を開設しました。 ● 図書館ホームページで積極的に情報提供を行うとともに、企画事業については外部の広報媒体も活用し、幅広い広報を行いました。 ● 「ヘルプデスク」を1階に設け、中央図書館の総合案内を行うとともに、司書による読書案内・問題解決支援を行いました。 ● 国民読書年事業「ヨコハマ、本の虫宣言」キャンペーンを実施し、市民の読書活動の推進に努めました。 ● 周年記念事業を地域と連携して行いました。(金沢・港北・都筑・緑図書館) ● 移動図書館「はまかせ号」によるみなとみらい・ビジネス地区への巡回を開始し、巡回場所ではビジネス書コーナーを設けました。 ● 全員が親切・ていねいな対応に努めるように、職員の打ち合わせ等において日ごろから確認を行いました。 ● マナー向上の展示を実施するとともに、図書貸出票に標語を記載しました。 	<p>レファレンス 受付件数 235,051 件 (108.6%)</p> <p>ホームページ アクセス件数 8,070,147 件 (99.9%)</p> <p>蔵書検索 アクセス件数 9,622,859 件 (109.3%)</p> <p>新規登録者数 80,277 人 (94.9%)</p> <p>記者発表数 54 件 (125.6%)</p>

目標	具体的取組（何を、いつまで）	達成状況（平成 23 年 3 月 31 日現在）	指標達成値												
<p>目標 3</p> <p>「横浜市子ども読書活動推進計画」に基づき、子どもの読書活動を推進します</p> <table border="1" data-bbox="92 880 368 1290"> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">評価</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">B</td> </tr> <tr> <td>児童サービスの推進</td> <td></td> </tr> <tr> <td>家庭・地域での子どもの読書の支援</td> <td></td> </tr> <tr> <td>学校教育及び学校図書館への支援</td> <td></td> </tr> <tr> <td>読み聞かせ等ボランティアの養成・支援</td> <td></td> </tr> </table>		評価		B	児童サービスの推進		家庭・地域での子どもの読書の支援		学校教育及び学校図書館への支援		読み聞かせ等ボランティアの養成・支援		<p>●平成 20 年度に策定した『横浜市立図書館児童サービス 2 か年計画』に基づき、図書館での児童サービスの推進、家庭や地域・学校での読書活動の支援を実施していきます。（通年）</p> <p>●福祉保健センター、子育て支援拠点等と連携し、おはなし会等の企画事業を実施します。（中央図書館・一部の地域図書館、通年）</p> <p>●子ども読書の日（4 月 23 日）、読書週間（10 月 27 日～11 月 9 日）にあわせ、関係機関やボランティアと連携し、おはなし会や読書フェスティバル等の企画事業を実施します。（4 月、10 月～11 月）</p> <p>●読み聞かせボランティア養成講座の実施、市内ボランティアグループへの研修講師派遣を行うなど、地域・学校での読書活動を積極的に支援します。（通年）</p>	<p>●『横浜市立図書館児童サービス 5 か年計画』を策定しました。</p> <p>●生涯学習文化財課・指導企画課とともに『第二次横浜市子ども読書活動推進計画』を策定しました。</p> <p>●新たに区役所・地区センターと連携して保護者を対象に読み聞かせ講座や読書相談を実施しました。</p> <p>●子ども読書の日、読書週間に関係機関やボランティア等と連携して企画事業を実施し、子どもの読書活動を支援しました。</p> <p>●参加しやすい土日に読み聞かせ講座・おはなし会を継続して実施しました。</p> <p>●読み聞かせボランティア養成講座を開催するとともに、ボランティアによる土曜日おはなし会での活動を支援しました。</p> <p>●教員向けの図書館利用研修のほか、学校図書館環境整備についての教職員の相談に対応しました。また学校図書館読書コーディネーターの養成・フォロー講座を実施しました。</p>	<p>児童書の 総貸出冊数 3,464,913 冊 (99.9%)</p> <p>おはなし会等事業 の参加者数 25,587 人 (105.8%)</p> <p>教職員向け 貸出冊数 21,837 冊 (127.5%)</p> <p>読み聞かせ等ボラ ンティア養成講座 の受講者数 830 人 (105.9%)</p>
	評価														
	B														
児童サービスの推進															
家庭・地域での子どもの読書の支援															
学校教育及び学校図書館への支援															
読み聞かせ等ボランティアの養成・支援															
<p>目標 4</p> <p>市民や外部機関と連携し協働を進めます</p> <table border="1" data-bbox="92 1529 368 2022"> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">評価</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">B</td> </tr> <tr> <td>地域で活動する市民との連携・協働</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市民の声が反映される仕組みづくり</td> <td></td> </tr> <tr> <td>企業との連携・協働</td> <td></td> </tr> <tr> <td>他機関（大学・研究機関・行政機関など）との連携・協働</td> <td></td> </tr> </table>		評価		B	地域で活動する市民との連携・協働		市民の声が反映される仕組みづくり		企業との連携・協働		他機関（大学・研究機関・行政機関など）との連携・協働		<p>●利用者会議の設置やボランティア交流会の開催等、市民の声を反映する仕組みづくりを全館で推進します。（通年）</p> <p>●図書修理、書架整理ボランティア等市民ボランティアによる図書館内の整備事業への参加を進めます。（中央図書館・一部の地域図書館、通年）</p> <p>●地元の商店街など、市民や地域と関連するさまざまな機関・団体と連携・協働し、企画事業や講演会事業等を実施します。（中央図書館・一部の地域図書館、通年）</p>	<p>●市民団体と協働して歴史散歩、児童書展示、歴史講座、おはなし会を実施しました。</p> <p>●図書修理ボランティアの活動を支援し、新たに図書修理ボランティアの募集を行いました。</p> <p>●A P E C 関連資料を全館で展示しました。</p> <p>●横浜 F・マリノスと協働して展示会を実施しました。</p> <p>●環境創造局みどりアップ推進課と協働して事業を行いました。（港南・保土ケ谷・金沢・栄図書館）</p> <p>●神奈川県行政書士会、アジア調査会、理化学研究所、金沢動物園、大倉精神文化研究所、横浜ユーラシア文化館等、外部機関と連携して講演会、講座を開催しました。</p>	<p>市民参加の仕組み づくりを実現した 図書館数 17 館 (地域図書館全 館)</p> <p>図書修理ボラン ティア養成講座の受 講者数 254 人 (11 館)</p>
	評価														
	B														
地域で活動する市民との連携・協働															
市民の声が反映される仕組みづくり															
企業との連携・協働															
他機関（大学・研究機関・行政機関など）との連携・協働															

目標	具体的取組（何を、いつまで）	達成状況(平成23年3月31日現在)	指標達成値							
	<ul style="list-style-type: none"> ●市内の大学と連携して市民向け講座を開催します。(中央図書館) ●図書取次サービス試行事業(区局連携事業)を継続実施します。(中央図書館) 	<ul style="list-style-type: none"> ●市内の大学と連携して、中央図書館で市民向け講座『よこはま大学開港塾2010』を、また市民向け講座、図書の展示等を開催しました。 ●図書取次サービス試行事業を継続実施しました。 								
目標5 これからの図書館を考える取組を進めます	<ul style="list-style-type: none"> ●横浜市立図書館アクションプランを策定します。(中央図書館、12月) ●指定管理者制度導入の山内図書館の運営状況について、有識者等による評価委員会を設置し、導入効果を評価します。(中央図書館、3月) ●管理運営費の節減に努めるとともに、広告事業等により自主財源の確保を図ります。(中央図書館、通年) ●地域図書館長・副館長を対象とした研修を実施し、マネジメント能力の向上を図ります。(中央図書館、通年) ●司書の人材育成計画を策定します。(中央図書館、12月) ●利用者の多様なニーズに応えるため、司書の資質向上に努め、レファレンス対応・窓口対応等きめ細かい研修を実施します。(通年) 	<ul style="list-style-type: none"> ●『横浜市立図書館アクションプラン』を策定しました。(1月) ●横浜市山内図書館指定管理者運営評価委員会を3回実施しました。(9月～3月) ●中央図書館に「周辺案内地図」を設置し、また図書館カレンダーと図書貸出票に広告を記載し広告料収入と経費節減を図りました。 ●館長・副館長向けの基礎研修を実施し、マネジメント能力の向上を図りました。(5月) ●司書がキャリア形成の段階に応じて能力を発揮できるよう『司書人材育成計画』を策定しました。(9月) ●レファレンスや資料の研修を通して司書の資質の向上を図りました。 ●利用者の多様なニーズに応えるため、文書基礎研修や人権研修、窓口対応研修を実施しました。 	広告導入等における 歳入確保額 489万円 (+125万円) 節減額 596万円 (+68万円)							
<table border="1"> <tr> <td style="text-align: center;">評価</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">B</td> </tr> </table>	評価	B	<table border="1"> <tr> <td>図書館の中期的な目標についての検討</td> </tr> <tr> <td>次期図書館システムの検討に必要な課題の整理</td> </tr> <tr> <td>図書館の評価の仕組みの検討</td> </tr> <tr> <td>効率的な図書館運営の検討</td> </tr> <tr> <td>職員の資質の向上</td> </tr> </table>	図書館の中期的な目標についての検討	次期図書館システムの検討に必要な課題の整理	図書館の評価の仕組みの検討	効率的な図書館運営の検討	職員の資質の向上		
評価										
B										
図書館の中期的な目標についての検討										
次期図書館システムの検討に必要な課題の整理										
図書館の評価の仕組みの検討										
効率的な図書館運営の検討										
職員の資質の向上										

※ 取組の評価について

評価は、図書館内の内部評価です。()内は、前年度比です。

評価	内容
A	優れた取組があり、目標を大きく上回る成果があった。
B	目標どおり取組を実施し、目標を上回る成果があった。
C	目標どおり取組を実施し、一定の成果をあげた。
D	目標どおりの取組ができなかったため、十分な成果を上げることができなかった。
E	実施できていない。課題の整理、計画の見直しが必要である。

7 平成 22 年度 事業のまとめ

(1) 利用者にとってより便利で快適な図書館を目指します

ア 身近な公共施設での図書の貸出・返却取次サービスの実施(図書取次サービス事業)

区役所連携事業として平成 17 年 12 月に開始した図書の貸出・返却取次サービスを引き続き実施しています。平成 23 年 4 月から二俣川駅・東戸塚駅の行政サービスコーナー内の図書取次コーナーが、横浜市図書館情報システムとオンラインでつながり、登録の更新ができるようになりました。

【平成 22 年度利用実績】

区	場 所	実施内容	延利用数		
			利用者(人)	貸出(冊)	返却(冊)
旭	二俣川駅(相鉄線) 行政サービスコーナー	貸出・返却	34,095	54,134	88,547
戸塚	東戸塚駅(JR線) 行政サービスコーナー	貸出・返却	71,791	115,547	147,451
金沢	金沢文庫駅(京急線)	返却ポスト			63,747
青葉	美しが丘西地区センター	貸出・返却	7,988	13,114	14,157
	大場みずが丘地区センター	貸出・返却	4,276	6,926	7,122
	奈良地区センター	貸出・返却	8,903	14,580	18,646
	藤が丘地区センター	貸出・返却	11,976	19,847	17,442
	若草台地区センター	貸出・返却	9,171	15,662	14,220
	田奈ステーション (区民交流センター内)	貸出・返却	7,727	12,572	11,460
	青葉台コミュニティハウス	貸出・返却	5,207	8,948	6,960
	市が尾駅(東急線) 青葉台駅(東急線) たまプラーザ駅(東急線)	返却ポスト			188,229
図書取次サービス事業総計			161,134	261,330	577,981

※ 青葉台コミュニティハウスでの図書取次サービスは平成 22 年 4 月 20 日から開始。

イ 利用者の要望の把握(広聴事業)

平成 22 年度に「市民からの提案」などに寄せられた図書館に関する意見・提案は 254 件でした。主な内容は、件数の多い順に、施設に関すること(53 件)、図書館建設・充実に関すること(31 件)、図書の予約に関すること(25 件)、図書の貸出・返却に関すること(23 件)、蔵書の充実・資料収集に関すること(18 件)となっています。

項 目	内 容	件数	主な意見・要望等
図書館の管理・運営 に関すること	施設	53	駐車場の利便性向上、快適な空調
	図書館建設・充実	31	図書館の新設整備
	サービスポイント	17	地区センター等での図書取次の拡大
	開館日・開館時間	9	開館日・開館時間の拡大
	その他	30	ホームページの改善
図書館サービスに 関すること	図書の予約	25	予約冊数制限の緩和
	貸出・返却	23	未返却利用者へのペナルティ
蔵書に関すること	蔵書充実・資料収集	18	学術書などの充実
	資料管理・書架管理	10	汚破損図書の確認・修理
	その他	14	寄贈図書の受入、視聴覚資料の提供
職員に関すること	市民応対	16	窓口や電話での応対の改善
その他		8	マナーが悪い利用者への対応の改善
合 計		254	

(2) 市民が必要とする資料・情報を収集します

ア 蔵書再構成5か年計画を策定しました

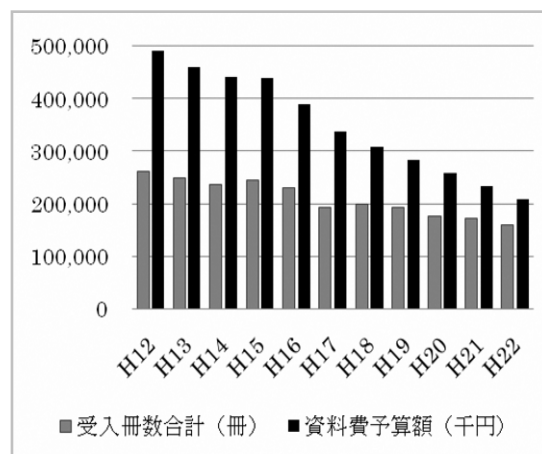
平成23年1月に策定した「横浜市立図書館アクションプラン」の重点取組事項となっている、市立図書館全体の蔵書再構成を実現するため、今後5か年の具体的な計画を策定しました。

近年の社会情勢の変化により、市民の情報要求がますます多様化・高度化し、収集すべき資料が増加する一方で、資料購入費は減少しています。こうした現状を踏まえ、図書館が目標とするサービスを提供するため、より有効な資料収集と資料管理を行い、市立図書館の核となる蔵書を再構成していきます。

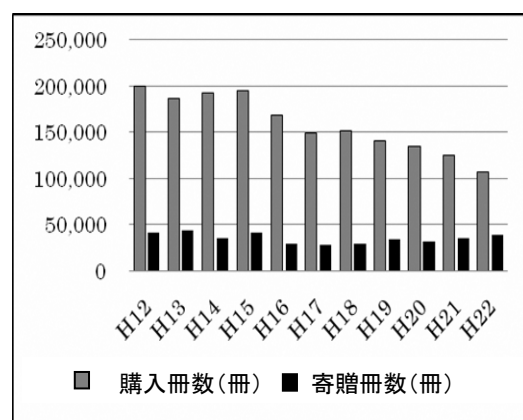
平成22年度については、シリーズ本や参考資料の購入推進による蔵書の補強及び寄贈受入の強化を中心として計画の実施にあたりました。

イ 図書の寄贈を広く募りました

図書館では、財政状況が厳しい中、人気作家の小説や話題書、ロングセラーの児童書、郷土資料などを中心に本の寄贈を募り、蔵書の充実に努めています。平成22年度は、新たな取組として横浜市職員に対して図書寄贈の広報を実施し、1,487冊の寄贈がありました。また、平成21年度に発表した「ヨコハマの子どもが選んだ150冊」掲載図書を対象に、市民の皆さま及び企業・団体等からの寄贈を募るキャンペーンを実施し、たくさんのご協力をいただきました。



【受入冊数・資料費推移】(『横浜市の図書館』『日本の図書館 統計と名簿』より)



【購入冊数・寄贈冊数推移】(『横浜市の図書館』より)

(3) 市民と情報を結び付けます

ア ホームページの充実に努めます

中央図書館では、貴重資料のデジタル化を継続的に進め、電子図書館「都市横浜の記憶」の内容の充実に努めています。

平成22年9月から、洋学・聖書コレクション約350点が電子図書館「都市横浜の記憶」で閲覧できるようになりました。このサイトには、中央図書館が所蔵する資料のうち、主に明治期に発行された英語を中心とした語学書・辞書等約150点と、明治期から大正期に発行された聖書及びキリスト教関連書等約200点が公開され、全文閲覧できるようになっています。



電子図書館「都市横浜の記憶」は平成17年に開設

【図書館ホームページ アクセス件数】

(件)

	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
図書館ホームページ ※蔵書検索ページアクセス数を除く	5,033,996	5,983,939	6,387,885	8,152,936	8,070,147
図書館蔵書検索ページ (検索回数)	5,882,168	6,734,980	7,865,861	8,800,644	9,622,859

イ 市民の学び・調査研究や課題解決への支援に努めます

図書館では、窓口や電話、Eメールで毎日多くの方から問い合わせや相談を受け、必要な図書や情報を探し出すお手伝いを行っています。

(ア) 国立国会図書館「レファレンス(※)共同データベース」への事例の提供を行いました

図書館に寄せられた多くの質問の中から、ほかの方が調べる際にも参考になりそうな事例を国立国会図書館「レファレンス共同データベース」(国立国会図書館が全国の公共図書館等と共同で構築しているデータベース)に提供しています。平成22年は事例提供数が1,477点、アクセス数が126,648件に及び、平成21年に引き続き、国立国会図書館から「御礼状」をいただきました。

※ レファレンス…利用者の調べものや資料の相談などに対し、必要とする図書館資料の紹介や提供、情報入手の手助けを行うこと。

(イ) 「調査のミカタ」シリーズを発行しました

所蔵目録や特定のテーマについて資料を紹介するテーマリストなどを「調査のミカタ」シリーズとして発行しています。併せて、図書館ホームページ上の「調査のミカタ」にも掲載し、課題解決のための情報提供に努めています。

【「調査のミカタ」シリーズ(平成22年度発行/改訂分)】

■テーマリスト

地球温暖化を考える2010
キャリアデザインを考えるための30冊
ワークライフバランスを実現するための15冊
食育を考えるための16冊
認知症について知る〈改訂〉

■所蔵目録

教科書目録(小・中・高・特別支援)〈改訂〉
聖書・洋学マイクロフィルム目録
法情報コーナー資料目録

(ウ) 「PORTA」(国立国会図書館デジタルアーカイブポータル)と連携しました

平成22年度は、国立国会図書館が提供するデジタルアーカイブの統合検索システム「PORTA」と連携しました。この連携により、より多くの利用者に電子図書館「都市横浜の記憶」(p.34参照)に収録されている貴重資料を閲覧する機会を提供できるようになりました。

(エ) 「図書館・公民館海援隊」プロジェクト(※)に参加しています

中央図書館では平成22年2月から「図書館・公民館海援隊」プロジェクトに参加しています。平成22年度は、次の事業を「図書館海援隊」の活動に関連付け、企画・実施しました。



事業名	実施期間または日程
展示「あなたの知らない自殺のこと」	9月7日～9月20日
展示「みんなで知ろう！認知症 ～認知症について理解する、介護者を支える～」	10月13日～11月29日
講演「認知症対応 プラスαの仕事術」	10月21日
講演「男たちのカ・イ・ゴ ～介護者を地域で支えよう～」	11月16日
講演「教えて！人生のあれこれ対処法 ～くらしまもるさんの一生～」	2月11日
展示「震災・防災関連情報」	3月16日～3月31日
震災・防災関連リンク集	3月22日公開

また、図書館ホームページで「暮らしや仕事に関する困りごとの解決に役立つ関連機関へのリンク集」を掲載するなど積極的な取組を行っています。

これらの活動は、『文部科学時報』（2010年6月号）の「困ったときには図書館へ」欄に「市民サービスの最前線から多重債務・自殺対策を考える」と題して紹介されました。

※ 図書館・公民館海援隊プロジェクト…文部科学省の呼びかけにより、課題解決支援サービスの一環として、貧困・困窮者に対する支援を実施している有志の図書館・公民館が集まったプロジェクトです。

【参考：文部科学省ホームページ】

「図書館・公民館海援隊プロジェクト」http://www.mext.go.jp/a_menu/shougai/kaientai/1288450.htm

(オ) “調べ方のコツ”をご案内する情報検索講座を実施しました

情報を探索する技術を学べる機会を提供するため、司書が講師となり、本とインターネットの両方を使った“調べ方のコツ”をご案内する情報検索講座を実施しています。平成22年度は、「医療情報を調べる」「新聞の情報を調べる」をテーマに、図書資料とWebサイトをご紹介する講座を実施しました。情報源の使い分けのポイントなど、情報検索のコツを案内し、インターネットなどの身の回りの情報やデータベースも含めた図書館資料の活用方法をご紹介しました。

(カ) ビジネスに役立つ情報を提供します

中央図書館では4階「ビジネス資料コーナー」「法情報コーナー」を中心に、企業名鑑や専門書、実務書など、ビジネスに役立つ資料を各種取り揃えているほか、3階「PCリサーチコーナー」では、新聞記事や企業情報、業界動向を検索できるオンラインデータベースやインターネット用端末を設置し、ビジネスに役立つ情報を提供しています。

なお、平成22年7月から、横浜市のビジネス街であるみなとみらい地区にビジネス書等を積載して移動図書館の巡回を開始しました。昼休みのビジネスパーソンを中心に好評をいただいています。

ウ 行政への支援（庁内情報拠点化事業）を行います

平成11年度に開始したこの庁内情報拠点化事業は、図書館による行政支援サービスとして、全国的にも先駆的な事業です。市役所内部での図書館に対する認識を高め、図書館サービスの充実につなげることで、市役所が行う業務を支援することにより、市民に対する間接的な図書館サービス提供であると位置づけ、実施しています。

【庁内情報拠点化事業利用実績】

区分	業務用資料貸出		レファレンス受付		ブックリスト作成	
	対象区局数	利用実績	対象区局数	利用実績	対象区局数	利用実績
平成20年度	37	1,308冊	31	403件	1	1件
平成21年度	36	1,534冊	35	304件	1	2件
平成22年度	45	1,378冊	39	303件	1	5件

■ ブックリスト（平成22年度作成実績）※ 全て総務局に提供

リスト名	リスト名
ワークライフバランスを実現するための15冊	働き方・ビジネスマナーを身に付ける
キャリアデザインを考えるための28冊	新たに係長になった方にお薦めする本
パソコンスキル・文章力を身につける	

エ 広報活動を通じた情報発信を行います

図書館情報紙「@Lib」を毎月発行し、図書館情報の発信に努めました。また、記者発表などを通じ、積極的な情報提供に努めました。

記者発表件数は54件（平成21年度43件）、新聞・ミニコミ誌・ラジオ等のメディアで報道された件数は284件（企画運営課掌握分・平成21年度200件）でした。

(4) 国民読書年事業をはじめとした企画事業を実施しました

（詳細は、「平成22年度利用統計(9)企画事業、その他の事業」(P.22参照)）

ア 国民読書年事業

市立図書館の国民読書年オリジナルキャラクター「本の虫」の活用、及び国民読書年ホームページ「ヨコハマ、本の虫宣言～2010年は国民読書年」を開設して事業を推進しました（ホームページ開設期間7月2日～12月28日）。

図書館ホームページ又は図書館の窓口で「本の虫宣言」をすると缶バッジをプレゼントするキャンペーンを行い、宣言総数は14,260件に達しました。ホームページでは、横浜ゆかりの著名人による本の紹介や、ブックカバーのダウンロードなども行い、秋には統一キャンペーンも行いました。

イ 統一キャンペーン

平成22年度も統一キャンペーンを実施しました。このキャンペーンは、未利用者へのPRを視野において、全館で時期を合わせて行事を企画・実施し、統一的な広報に取り組むものです。

子どもとその保護者を対象にした『子ども読書の日（4月23日）イベント』（4月23日～5月5日）では特別おはなし会を全館で実施したほか、夏休み期間には統一のキャッチコピー『夏休みはとしょかんへ！本を読もう、楽しく読もう～今年も国民読書年～』（7月17日～8月31日）のもとで事業を行いました。秋には『国民読書年事業～ヨコハマ、本の虫宣言～』（10月1日～11月30日）を行いました。記念講演（11月27日、中央図書館）や郷土に関する歴史講座（神奈川・港南・金沢・山内・都筑図書館）やパネル展（港北図書館）などを実施しました。

ウ APEC巡回展

2010年日本APEC横浜開催巡回展「ようこそAPEC図書館で知るアジア太平洋」を開催しました。横浜で開催された2010年日本APECを盛り上げるため、7月から11月まで市立図書館全館で、参加国・地域の社会や文化、アジア太平洋地域の経済協力や貿易に関する図書のほかAPECについて紹介したパネルなどの巡回展示を行いました。会場では、参加国・地域の大使館、外務省などから寄贈を受けたパンフレットなどの配布を行い、好評をいただきました。また、APEC関連講演会を開催しました（11月3日、中央図書館）。



APEC巡回展(瀬谷図書館)
図書とともに関連地域の人形も展示
(協力:横浜人形の家)

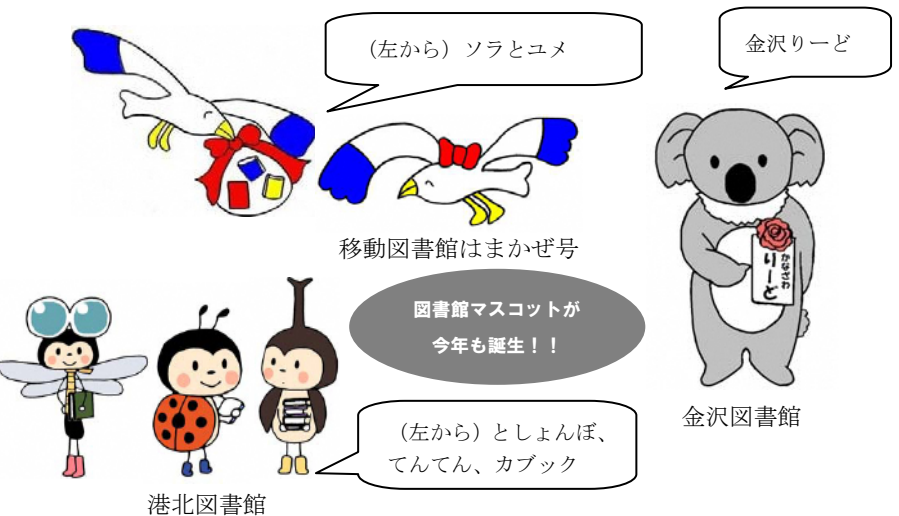
エ その他の事業



「緑図書館開館15周年記念 子ども講演会『鉄道を知ろう！～きょうからきみも鉄道はかせ』」JR職員の方を講師に迎えて開催しました



「関東大震災展」(中央図書館) 初公開の『横浜貿易新報 臨時号』など、震災直後の横浜の様子を伝える新聞を展示しました



(5) 「横浜市子ども読書活動推進計画」に基づき子どもの読書活動を推進します

ア 「横浜市立図書館児童サービス5か年計画」を策定しました

平成22年度に策定された「第二次横浜市子ども読書活動推計画」及び「横浜市立図書館アクションプラン」を具体的に実施するために、「横浜市立図書館児童サービス5か年計画」を策定しました。

子どもの主体的な読書習慣の育成のために、子どもだけでなく、保護者や保育者への働きかけを進めます。また、保育所・幼稚園・学校等と連携し、ボランティアと協働して様々な子どもたちへの支援を実施します。

イ 子どもの読書活動の推進

子ども読書の日（4月23日）から6月末まで、本を読んでクイズに答える“読書スタンプマラソン”を全館で実施しました。平成22年で4年連続の実施となります。夏休みにも図書館の仕事を体験する「一日図書館員」のほか、調べもの支援を目的とした講習（中央・港南・都筑図書館）や工作会（中・磯子・緑図書館）、「金沢図書館に小型ロボットがやってくる」（金沢図書館）など、子ども向けの事業を全館で実施しました。

さらに、横浜市教育委員会が、平成22年度から11月の第1金曜日を「はまっ子読書の日」と制定（※）したのを受けて、市立図書館でも関連事業を行いました。「はまっ子読書フェスティバル」（11月6日、中央図書館）のほか、各図書館で特別おはなし会や、市民の方からおすすめの本を募集する企画（都筑・瀬谷図書館）、「岡田淳原画展」（泉図書館）などを開催しました。

※ 国民読書年を契機とし、読書活動活性化・学校図書館活性化をめざして制定されました。

ウ 家庭・地域における読書活動への支援

家庭における読書活動を支援するとともに、大人にも読み聞かせの楽しさを感じていただくため、おはなし会を通じた読書推進活動を行いました。親子で参加しやすい土日に実施したり、大人向けのおはなし会も実施しました（港南・山内・瀬谷図書館）。閉館後の図書館でおはなし会ときもだめしを行う「夕涼み おはなし会」（8月20日、泉図書館）や、母国語でその国の絵本を読む「いろんなことばでおはなしかい」（2月20日、磯子図書館）も開催しました。

また、地域との連携を図り、保育所・幼稚園などに出向いての出張おはなし会、福祉保健センター主催の4か月児健診の待ち時間中に、健診に参加した親子に向けて絵本の読み聞かせも行いました。

エ 学校教育及び学校図書館への支援

市立図書館では、学校連携事業として学校教育への協力と子どもに身近な学校図書館充実への支援を行っています。平成22年度は、市立図書館を十分に活用していただけるよう、全館で「学校向けプログラム」を作成して学校に配布したほか、教職員用サイト Y・Y NET「Teacher's Room」に市立図書館のページを作成し、学校連携事業に関する情報発信に努めました。また、学校教育への協力のため、授業でよく利用されるテーマの本などをセットにして貸し出す「セット貸出」を新規サービスとして開始しました。学校で活動するボランティア支援のため、読み聞かせや本の展示方法・修理方法などの学校図書館環境整備研修や、活動相談の受け入れも行いました。

【平成22年度実績】 [() 内は平成21年度実績]

実施内容	延実施回数		延利用人数又は冊数	
調べ学習	58回	(40回)	615人	(893人)
図書館見学	359回	(183回)	8,545人	(6,930人)
読み聞かせ・ブックトーク	129回	(149回)	8,209人	(8,137人)
職業体験学習・職業インタビュー	253回	(163回)	862人	(538人)
教職員向け研修・レファレンス等	330回	(299回)	3,409人	(3,140人)
ボランティア向け研修・相談	171回		1,989人	
教職員向け貸出	852回	(719回)	21,837冊	(17,133冊)
セット貸出	37回	(新規)	1,420冊	(新規)

オ 読み聞かせ等講習の実施

家庭や地域での読み聞かせ活動を支援するため、保護者や、地域で活動するボランティア、保育者に向けた講習を実施しました。

市立図書館全体で、市内で活動するボランティアを支援するための取組として、絵本の読み聞かせとストーリーテリングの連続講座「おはなしボランティア講座」を、平成22年度も開催しました（会場：鶴見・金沢・港南・都筑・緑・神奈川図書館 計6館）。この講座は、外部講師による講義に加えて、司書が実習指導や関連資料紹介を行うもので、毎年定員を上回る応募があり、受講者からの継続実施の要望が高い事業です。そのほか、中央図書館及び地域図書館が独自に行う講座も開催しました。また保育所、各区の子育て支援拠点などへ、司書講師の派遣も行いました。

(6) 市民や外部機関と連携し協働を進めます

ア 協働の仕組みづくり

平成 22 年度も、市民参加の仕組みづくりを進めました。地域図書館 17 館で計 44 回利用者会議等を開催しました。また、市立図書館での修理ボランティア活動を進めるため、本の修理講座を開催しました。受講後、参加者には、講座の会場となった図書館での修理活動を担っていただいています。

このような取組を経て、平成 22 年度は、事業（おはなし会、検索機講座など）や運営面（図書の修理、書架整理など）のいずれかの形で、全館でボランティアが活動しています。

【平成 22 年度ボランティア活動実績】 [() 内は平成 21 年度実績]

活動内容		活動館数	延件数または日数	備考
おはなし会	司書との協働	11 館(7 館)	253 件(164 件)	
	ボランティアのみ	12 館(6 館)	264 件(183 件)	
図書修理		11 館(6 館)	422 日(223 日)	総修理冊数 8,073 冊(3,518 冊)
書架整理		4 館(2 館)	184 日(一)	活動人数 延 482 人(148 人)
環境整備		3 館(2 館)	180 日(一)	(内容) 生け花の展示等
自主企画事業・その他		9 館(2 館)	71 日(一)	(内容) 事業の準備・実施、友の会等活動

イ 企業との連携・協働

平成 22 年度は、横浜をホームタウンとして活動するプロサッカーチーム「横浜 F・マリノス」と各種事業を協働で開催しました。国民読書年事業のポスターや、図書館の事業で渡す特製「しおり」に選手の写真などを掲載したほか、関連パネルや選手のユニフォームなどを展示した「この街には、横浜 F・マリノスがある。」(5 月 7 日～5 月 30 日、中央図書館)、横浜 F・マリノスのコーチによる食育講座「スポーツキッズにとっての『食』」(10 月 30 日、中央図書館)を開催しました。



展示『この街には、横浜 F・マリノスがある。』

さらに、サッカー観戦会場に移動図書館が出張した「移動図書館はまかぜ号がトリコロールランドにやってきた！」(11 月 14 日、日産スタジアム)では閲覧スペースを設け、来場者に屋外での読書を楽しんでいただきました。また、読書クイズを行い、回答者には横浜 F・マリノスと協働作成した「マリノスケ読書ノート」を配布しました。

ウ 他機関(大学・研究機関・行政機関など)との連携

中央図書館を会場とし、市内大学主催の市民講座「よこはま大学開港塾 2010」を計 7 回実施しました。図書館では講座関連図書を集めたブックコーナーを会場内に設けたほか、各講師の著作リストの作成・配布を行いました。

また、独立行政法人理化学研究所横浜研究所の設立 10 周年記念行事である、サイエンス・カフェとサイエンス・セミナーを協働で実施しました(8 月 28 日、10 月 3 日、10 月 9 日、中央図書館)。サイエンス・カフェは講演会等と異なり、話題提供者である科学者と市民が気軽に語り合う場を提供するもので、市立図書館初の試みとなります。第一線の研究者との知的刺激に満ちた対話は、参加者からご好評をいただきました。

さらに地域の一員として、区役所や地域の機関・団体との連携も進めています。平成 22 年度は環境創造局の事業で小学生を対象とし、遊びを通じて自然を学ぶイベント「横浜みどりアップ計画(新

規・拡充施策) 森の中のプレイパーク事業」を4館(港南・保土ヶ谷・金沢・栄図書館)で行うなど、協働を進めました。



展示「絵ハガキで訪ねる」(港北図書館)
(大倉精神文化研究所との共同企画)
絵葉書約100枚を展示しました



展示「金沢図書館に金沢動物園がやってきた！」(金沢図書館)(協働:金沢動物園)動物の骨格標本などを図書館の本と一緒に展示しました



「森の中のプレイパーク事業」
(会場:川辺公園及び保土ヶ谷図書館)(協働・写真提供:環境創造局みどりアップ推進課)
身近な自然を使ったゲームをしたのち図書館の本で植物のことを調べました

(7) その他のトピックス

ア 財源確保のための取組(広告事業)

平成22年度の図書館ホームページの「バナー広告」による広告料収入は、過去最高(約260万円)となりました。「大学案内パンフレットラック」は、設置図書館が1館増え、15館になりました。

また、中央図書館では平成22年6月から「広告付き周辺案内地図」を設置しました。図書館が独自にリースした場合に比べて、年間40万円以上の節減効果があります。

市立図書館では、引き続き広告事業等により、自主財源の確保に努めるとともに、管理運営経費の節減に積極的に取り組みます。



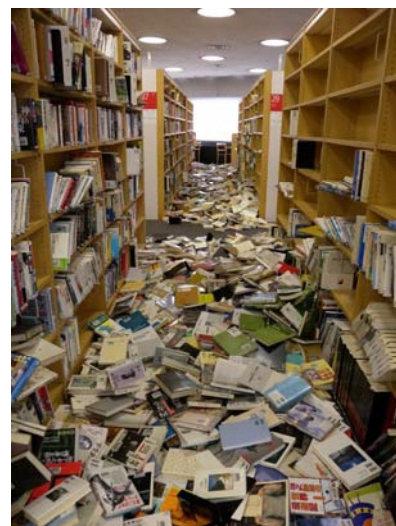
周辺案内地図
(中央図書館1階入口)

イ 東日本大震災への対応

平成23年3月11日に発生した東日本大震災の当日は書架から本が落ち、当日、翌日及び3月14日の臨時休館を余儀なくされました。震災後は深刻な電力不足と計画停電の影響で開館時間を短縮しました(※1)。

また、燃料不足により図書館連絡車(※2)の運行が滞り、物流量を少なくするために新規の予約申込受付を停止しました(3月16日~28日、29日午前9時30分再開)。

中央図書館では震災関連リンク集をホームページ上に作成し、図書館海援隊の活動を通じて被災地からのレファレンスを受け付けました。また市内の一時避難場所となっている施設に図書を提供し、図書コーナーを設置しました。地域図書館では地震関連図書の展示や計画停電の予定、水道水に含まれる放射性物質の測定結果などの情報を掲示するなど市民への情報提供に努め、被災者への図書館カードの発行なども実施しました。



震災直後の中央図書館の様子
(5階フロア)

- ※1 3月15日から4月15日まで、全館で午後5時までに開館時間を短縮。通常は、火曜日から金曜日まで、中央図書館・山内図書館は午後8時30分、地域図書館は午後7時まで開館。
- ※2 図書館連絡車…図書館間を運行し図書館資料を配送する車。

(8) 関連記事

『毎日新聞 (横浜版)』2010年 (平成22年)
7月3日 (土) 25面

移動図書館はまかせ号事業について

(著作権保護のため、新聞記事のホームページへの掲載は行っていません。)

11月第1金曜

「読書の日」に

市教委制定

横浜市教育委員会は本年度から、11月の第1金曜日を「はまっ子読書の日」と制定すると発表した。この日には、すべての市立学校で、読書集会や図書館ラリ―など、子どもが読書に親しむ事業を行う。

2010年は「国民読書年」。これに合わせて第1土曜・日曜日は、数年前から行っている市立中央図書館での「はまっ子読書フェスティバル」と、各区の地域図書館でのそれにならんだイベントを行う。

11月の第1金曜日となったのは①読書週間(10月27日~11月9日)の間になる②学校の休業日③土日のフェスティバルへ続く金曜日

—といった理由から。

ことしの「はまっ子読書の日」は11月5日。各市立小中高校501校で、各校が計画したお話会や朗読集会などの催しが開かれる。

6、7日のフェスティバルのほか、6日には中央図書館で小学校の児童、保護者、教職員による取り組みの発表会と、中学校の生徒、保護者による読書座談会も開かれる。

読書啓発ポスターや標語も、6~7月に募集する予定という。

『神奈川新聞』

2010年 (平成22年) 5月26日 (水) 20面
[神奈川新聞社提供] (無断転載不可)

市内の全18館休館

横浜市立図書館



書架から本が落ち床に散乱した横浜市中央図書館
11日 (横浜市教委提供)

横浜市内に18ある市立図書館も、東日本大震災の影響で12日は全館が臨時休館した。

特に被害の大きかった中央図書館では、激しい揺れで書架から本が次々と落ちて、床を埋め尽くし一足の踏み場もないほど(同館職員)。停電や、エレベーターの停止などの被害が出た図書館もあったという。

12日は朝から職員が復旧作業に追われ、13日は全館で平常通り開館する予定という。

『神奈川新聞』

2011年 (平成23年) 3月13日 (日)
24面 [神奈川新聞社提供]
(無断転載不可)

惨状生々しく

関東大震災(1923年9月1日)で社屋が倒壊、約半年間にわたり事実上休刊を余儀なくされた横浜貿易新報(通称「横貿」)は、神奈川新聞の前身)が発行した臨時紙が、日の目を見ることになった。横浜市中央図書館と横浜市史資料室が収蔵庫に眠っていた臨時紙31分を発掘整理、24日から企画展示される。震災直後の惨状が生々しく報じられている上、国内での所在が確認されておらず、貴重な資料として注目される。

関東大震災で倒壊

第1面のみだったが、9月21日付第9号から裏面にも記事掲載した2ページ建てとなった。
13日付臨時第1号は「我横浜市は全く壊れつて仕舞った」と書きだし、「残存の心血を傾注して」横浜の再建を期す決意を表明して市民を鼓舞する横貿社長・三宅馨の署名記事がトップ。「吉田橋の下で 三 四千人の死者」「バラック二万戸 応急建設中」「疑似コレラ一名発生す」など、震災直後の状況を反映する見出しと記事が、ぎっしり並んでいる。

「横貿」臨時紙を公開

横浜市は、市内の小学生に人気の高い、150作品の本の寄贈を募集している。市内18カ所の市立図書館で昨年、市内の小学生を対象に、面白かった本をアンケート調査し、人気の高かった作品を「ヨコハマの子どもが選んだ150冊」として選定した。これらの本は利用者が多いため、図書館によっては借りにくい状況という。市は「寄贈を通じて所蔵数を増やし、利用状況を改善したい」としている。

150作品に選ばれたのは、やなせたかしさんの「あんぱんまん」シリーズや、ミヒャエル・エンデの「モモ」など。寄贈は各市立図書館の窓口などで、12月21日まで受け付けている。150作品のリストは市立図書館のホームページに掲載されている。問い合わせは☎045・262・7338。

『産経新聞(神奈川版)』2010年(平成22年)11月10日(水)19面(無断転載・複写不可)

小学生に人気の本、寄贈を募集

横浜市は、市内の小学生に人気の高い、150作品の本の寄贈を募集している。市内18カ所の市立図書館で昨年、市内の小学生を対象に、面白かった本をアンケート調査し、人気の高かった作品を「ヨコハマの子どもが選んだ150冊」として選定した。これらの本は利用者が多いため、図書館によっては借りにくい状況という。市は「寄贈を通じて所蔵数を増やし、利用状況を改善したい」としている。

150作品に選ばれたのは、やなせたかしさんの「あんぱんまん」シリーズや、ミヒャエル・エンデの「モモ」など。寄贈は各市立図書館の窓口などで、12月21日まで受け付けている。150作品のリストは市立図書館のホームページに掲載されている。問い合わせは☎045・262・7338。



横浜貿易新報の臨時第1号

の企画展「横浜・関東大震災の記憶」を開催する準備過程で所在が確認され、整理・調査が進められた。
同図書館などの調べでは横貿の臨時号は国会図書館や各大学図書館にも存在せず、希少価値が高いとみている。ただ、どのような経緯で中央図書館が収蔵していたか、資料がなぐ不明という。
震災直後、市民広報用として横浜市が横貿、横浜毎朝新聞など横浜3紙の協力のもと、横浜市日報(同図書館で第49号まで保存)を発行した。震災で社屋が倒壊した横貿は全社員を解散し、嘱託20人で臨時紙を発行、6ページ建ての復刊までに5カ月間を要している。
企画展「中央図書館所蔵資料に見る関東大震災」は24日から9月6日まで、中央図書館3階の横浜資料コーナーで開催。横浜市日報、横浜市史資料室による報告書「横浜・関東大震災の記憶」なども公開される。

ユニホームやスパイクなどで横浜F・マリノスの魅力を伝える資料展
 〓西区老松町の市中央図書館



W杯代表スパイクも

市中央図書館でマリノス展

サッカーJリーグの横浜F・マリノスの資料展が、横浜西区老松町の市中央図書館で開かれている。実物のユニホームや選手のスパイク、年表や写真など約300点から、チームの魅力や足跡を知ることができ、30日まで。無料。

地域貢献活動の一環として、チームを運営する横浜マリノス株式会社と図書館が主催した。前身の日産自動車サッカー部が創部された1972年から2009年までの歩みを記した年表、Jリーグが開業した93年当時の選手が集まった写真、今シーズンのホームユニホームなどチームに関する資料のほか、1カ月後に迫ったワールドカップ(W杯)南アフリカ大会の日本代表メンバーに選ばれた中村俊輔さんの伝記、中沢佑二さんが実際に

に使用したスパイクなど、選手の個性が分かる物も展示。選手によるサッカー教室などの地域活動を取り上げた映像も放映している。同市保土ヶ谷区の無職村田譲治さん(79)は「マリノスは地域に根付いた特別な存在。大ファンの長男と一緒に、わたしもよくスタジアムに足を運んだ。今シーズンこそ優勝を」と期待を込めていた。

問い合わせは、図書館 ☎045(262)0050。

港南図書館「面白い本紹介します」

小学生の読書感想文対策に



「私たちが紹介します」と鈴江さん(左)と杉浦さん

夏休みの宿題「読書感想文」で読む本を探している小学生を対象に、横浜市港南図書館(港南区野庭町2-5)では8月24日(火)と25日(水)の2日間、図書館が学年別に適した本を紹介する催しを初めて実施する。

図書館司書とは、本の貸し出しや返却のほか、本の雑誌の注文、読書案内や読書活動推進のための各種催事や専門職員、館外奉仕活動などを行う。港南図書館には現在6人の司書が在籍し、11万冊以上の本や資料を管理している。

港南図書館には例年、夏休みが終わり近づく読書感想文に読む本を探している小学生を対象に、夏休みの宿題「読書感想文」で読む本を探している小学生を対象に、横浜市港南図書館(港南区野庭町2-5)では8月24日(火)と25日(水)の2日間、図書館が学年別に適した本を紹介する催しを初めて実施する。

図書館司書とは、本の貸し出しや返却のほか、本の雑誌の注文、読書案内や読書活動推進のための各種催事や専門職員、館外奉仕活動などを行う。港南図書館には現在6人の司書が在籍し、11万冊以上の本や資料を管理している。

港南図書館には例年、夏休みが終わり近づく読書感想文に読む本を探している小学生を対象に、夏休みの宿題「読書感想文」で読む本を探している小学生を対象に、横浜市港南図書館(港南区野庭町2-5)では8月24日(火)と25日(水)の2日間、図書館が学年別に適した本を紹介する催しを初めて実施する。

『タウンニュース(港南区版)』

2010年(平成22年)8月19日(木)

『タウンニュース(泉区版)』

2010年(平成22年)9月2日(木)



読み聞かせに興味津々

泉図書館(金井英孝館長)で8月20日、「夕涼みおはなし会」が行われ、28組92人の幼児・小学生と保護者が訪れた。

子どもたちに本や読書の楽しさを知ってもらおうと、閉館後の図書館で行われた。

夏休みの思い出づくりや図書館に親しむを持ってもらおうと、きもだめしも行われた。真つ暗な図書館の2階にある机の上に置かれたプレセント用のハンカチを指したもので、懐中電灯の明かりだけを頼りに、親子で暗闇の中ををろりそろりと歩いた。途中、怖さに叫ぶ子もいたが、楽しんでた。

閉館後の図書館で夕涼みおはなし会に親子92人

初試み。より雰囲気を出そうと明かりを落とし、職員が浴衣で対応。長谷川三津子さんが話す絵本・紙芝居の読みかきかせに、子どもたちは興味津々だった。

夏休みの思い出づくりや図書館に親しむを持ってもらおうと、きもだめしも行われた。真つ暗な図書館の2階にある机の上に置かれたプレセント用のハンカチを指したもので、懐中電灯の明かりだけを頼りに、親子で暗闇の中ををろりそろりと歩いた。途中、怖さに叫ぶ子もいたが、楽しんでた。

本に興味を持たせたい。当日は紹介された本を実際に借りることができる。

課題図書に
 鈴江さんは「物語は色んな人生を体験できる」とし、読む力のある子どもには物語やシリーズ作品を薦める。一方杉浦さんは低学年や本が苦手な子どもには写真が多い本や絵本でも「いい」と説明。また、当日紹介した本の中で興味を持てなければ24日と25日のこの催しは24日と25日の2日間、午後2時から低学年、3時から中学年、4時から高学年を対象に行う。各回30分で、8タイトルを紹介する。8月18日より電話と窓口で受け付けている。申し込みは☎045・841・5577、図書館

企画事業（一般向けイベント）について
（著作権保護のため、新聞記事のホームページへの掲載は行っていません。）

世界の物語に驚き

図書館で外国語おはなし会

磯子図書館（本多俊雄館長）で2月20日、「いろんな



海外の物語に興味津々

言葉でおはなし会」が開催された。

この会は、外国の人たちに母国語などでその国の絵本の朗読をしてもらい、子どもたちに海外の言葉や文化に関心を持ってもらうと行われた。

イの人たちが講師を務めた。話の中では、ベルーに日本神話の国づくりの場面に似た物語があることや、韓国では「おおかみと7匹の子ヤギ」にそっくりな昔話があることなどが紹介された。子どもだけでなく親たちも驚きの表情を見せた。

また、4カ国語でのじゃんけん大会や、各国の子ども用晴れ着の展示なども行われ、参加者たちは外国の雰囲気を楽しんでいた。

本牧の歴史辿るパネル展

中図書館 4月10日(日)まで

中図書館（中区本牧原16-1）ではパネル展「フェンスのあったころの本牧」を2階会議室で4月10日(日)まで開催している。

30年前まで米軍の接収地だった本牧。フェンスの向こうには洋風住宅が並び、英語の看板のショッピングセンターがあった。道路のフェンスを挟んで、

米軍本牧海浜住宅地区返還式（1982年）



本とアメリカが隣合わせだった歴史は、現在にも残る独特の地域性を生み出している。今回の企画では、米軍接収当時の写真や地図など横浜市中資料室や個人蔵の写真や地図などを展示し、本牧の歴史を辿る。

また戦後の懐かしい横浜のニュース映像（横浜市政ダイジェスト）の上映会も



道路のフェンスを挟んで接収地（右）と日本人住宅地域（左）（1966年）

開催。日時は3月24日(木)午前10時～正午（昭和27、30年のニュース映像）と3月27日(日)、午後2時～4時（昭和31、34年のニュース映像）。時間内は入場自由。開館時間は火、金曜日午前9時30分～午後7時、土・日・月曜日・祝日は午前9時30分～午後5時まで。問合せは同館 ☎045・621・6621まで。

8 平成 23 年度 横浜市立図書館の予算と目標

(1) 予算

市立図書館 18 館の効率的な運営に努めるとともに、市民の課題解決や暮らしに役立つ情報の提供など、図書館サービスの充実を図ります。

【1】 図書館の運営

(単位：千円)

下段 () 内は平成 22 年度予算額

中央図書館運営費 中央図書館の施設管理・運営、広報、研修等 図書館情報システムの運用、次期システム詳細設計及び構築業務委託	638,200 (717,076)
地域図書館運営費 地域図書館 16 館の施設管理・運営等	220,344 (218,390)
調査資料事業費 図書館資料の収集・管理 図書館資料の整理及び書誌データ管理 図書館利用者の調査研究活動の支援	239,695 (242,502)
中央図書館利用者サービス事業費 中央図書館における資料の貸出・閲覧等のサービス提供 中央図書館の視聴覚サービスの提供	100,503 (108,544)
山内図書館指定管理事業費 平成 22 年 4 月 1 日に山内図書館へ指定管理者制度を導入したことにより、平成 27 年 3 月 31 日まで管理運営を指定管理者に委任	171,611 (171,611)
地域図書館司書補助業務委託事業費 都筑図書館及び戸塚図書館等の貸出・返却業務、及び図書館物流処理について業務委託	65,500 (0)
交通拠点での図書サービス機能強化事業費 駅における図書館サービス機能・条件等の基礎調査を実施	1,000 (0)
市立図書館創立 90 周年記念事業費 市民と歩んだ 90 年を振り返るとともに、社会情勢と市民ニーズの変化に対応し、市立図書館がめざすものを市民へ提示	2,240 (2,456)
学校連携・地域連携事業費 学校や地域と連携して読書活動を推進	2,806 (0)
図書取次サービス事業費 図書館資料の貸出・返却等の図書取次サービス事業	4,675 (4,130)
市立図書館のあり方検討事業費 市立図書館の管理運営及びサービスに関する調査検討	309 (625)
小 計	1,446,883 (1,465,334)

【2】 図書館の整備

(単位：千円)

下段 () 内は平成 22 年度予算額

地域図書館耐震補強・再整備事業費 港北図書館の耐震補強・再整備工事に向けた基本設計	13,000 (0)
--	---------------

合 計 (【1】 + 【2】)	1,459,883 (1,465,334)
-----------------	--------------------------

(2) 平成23年度横浜市立図書館の目標

この目標は、横浜市立図書館が進める事業の内容と取り組み姿勢について取りまとめたものです。

基本目標: 横浜市立図書館は、社会情勢・環境の変化に対応し、市民生活を支援します。

基本目標の達成指標	入館者数(対前年度比同数) 新規登録者数(対前年度比同数) 貸出冊数(対前年度比同数) レファレンス受付件数(対前年度比同数)
------------------	--

目標1 司書の専門性を発揮したサービスを充実します。

取組項目	市立図書館の具体的取組	参考指標
蔵書再構成5か年計画の実施	<ul style="list-style-type: none"> ●参考図書や需要の多い定番図書など市民の課題解決に役立つ資料を重点的に収集します。 ●寄贈図書の受入を積極的に推進します。 ●電子媒体による資料の公開を進めます。 	寄贈図書の受入冊数(対前年度比増) 「都市横浜の記憶」の公開資料数(対前年度比増)
子ども読書活動の支援	<ul style="list-style-type: none"> ●子ども読書活動の支援を充実するため、おはなし会やブックトークなどの企画事業を実施します。 ●保護者・保育者等対象者に応じた読み聞かせ講習会を開催します。 ●学校図書館の運営や、学校ボランティア等の支援を行います。 ●児童サービスの向上のために、司書を対象とした児童サービス研修を実施します。 	おはなし会等の実施回数(対前年度比増) 児童書の貸出冊数(対前年度比増) 読み聞かせ等ボランティア養成講座の実施回数(対前年度比増) 教職員向け貸出冊数(セット貸出含む)(対前年度比増)
市民の学習活動・課題解決の支援	<ul style="list-style-type: none"> ●レファレンス体制を整備し、市民の課題解決を支援します。 ●大学・研究機関・関係局区等との連携を進め、市民向け講座や企画展示等を実施します。 ●市民図書館活用を進めるため、館内利用者用検索機使い方講座や図書館見学ツアーを開催します。 	市民向け講座・企画展示の実施(10回)
地域情報の収集・提供の推進	地域の情報拠点として地域資料を積極的に収集し、市民生活に役立つ情報を提供します。	
地域と連携した読書推進活動の充実	読書施設の運営相談を行うとともに、地域で活動するボランティアを支援するための講座を実施します。	
多文化サービスの展開	市民と協働して外国語のおはなし会等、外国につながる子どもたちが参加できる企画事業を実施します。	
市民協働の推進	図書館で活動するボランティアの支援や育成を行い、市民協働を支援します。	

目標2 効率的で効果的な図書館の管理運営を推進します。

取組項目	市立図書館の具体的取組	参考指標
司書人材育成計画等に基づいた人材育成の推進	「司書人材育成計画」等に基づき、司書の専門性向上と人材育成に係る研修等を計画的に実施します。	基礎研修及び専門研修の実施(年間30回)
地域図書館の管理運営手法の総合的検討	<ul style="list-style-type: none"> ●山内図書館指定管理者運営評価委員会を開催します。(中央図書館、年4回程度) ●都筑図書館、戸塚図書館の司書補助業務委託導入館に係る評価手法の検討をします。 	
自主財源の確保及び経費の節減	新たな財源確保や運営費の節減を図るため、広告事業による玄関マットの設置等に取り組みます。	広告導入等による歳入確保額及び節減額(対前年度比増)
市民の意見が反映される仕組みづくり	利用者懇談会・ボランティア団体等の交流会等について、地域図書館全館での実施を推進します。	
次期図書館情報システム導入に向けた検討	平成22年度に実施した基本設計に基づき、詳細設計を実施します。	
身近で便利な図書館サービスの充実についての検討	駅における図書館サービス機能・条件等の基礎調査を実施します。	
図書館の設備改修・改善や耐震補強	港北図書館の耐震補強・再整備事業に向けて、基本設計を実施します。	
市立図書館における業務内容の見直し	<ul style="list-style-type: none"> ●次期図書館情報システム導入に向けて、全館サービス調整会等での課題抽出、手順の見直し検討に取り組みます。 ●関係課と連携して、次期システムを見据えた業務改善策を検討します。 	

目標3 市民にとって利用しやすい快適な図書館づくりを進めます。

取組項目	市立図書館の具体的取組	参考指標
市民への広報の充実	<ul style="list-style-type: none"> ●広報媒体を効果的に活用し、わかりやすい情報提供に努めます。 ●わかりやすく迅速に情報を提供できるホームページづくりに努めます。 ●メールマガジンの活用をし、各図書館の情報発信に努めます。 	記者発表数及び広報掲載実績(対前年度比増) ホームページアクセス件数(対前年度比増)
市立図書館創立90周年記念事業実施	90年という歳月を市民と共にふり返るためのイベントや企画展示を開催します。	
「地域情報発信のための基盤整備プロジェクト」実施	<ul style="list-style-type: none"> ●地域図書館で収集した地域情報をデジタル化し、ホームページで公開します。 ●モデル事業をとおして、全館での実施を検討します。 	モデル事業実施(鶴見図書館・港北図書館・緑図書館・都筑図書館・戸塚図書館)
市立図書館における業務内容の見直し	委託業務のより効率的な運用を進めます。	
利用しやすい図書館環境の整備	利用者への挨拶や相談窓口での丁寧な対応を行います。	

9 これからの図書館を視野においた取組

(1) 横浜市立図書館アクションプランを策定しました

平成 22 年度はさまざまな計画を策定しました。まず平成 22 年 9 月には司書がキャリア形成の段階に応じた能力を発揮できるよう「司書人材育成計画」を策定しました。これは平成 17 年に策定された横浜市人材育成ビジョンを受けて、図書館を取巻く課題、新たな環境変化に的確に対応した司書育成計画の方針・取組の方向性について示すものです。そして平成 23 年 1 月、今後 5 か年の具体的な行動計画として「横浜市立図書館アクションプラン」（以下「アクションプラン」）を策定しました。

アクションプランは、「横浜市立図書館あり方懇談会」（平成 19 年）の提言を踏まえ、平成 22 年度に策定された「横浜市教育振興基本計画」等と連動し、取組の方向性を改めて整理するとともに、社会情勢・読書環境の変化に適切に対応するため策定したものです。

この中で、これからの図書館の方向性として、従来の図書貸出サービスを維持するとともに、市民が必要とする資料・情報の提供を通じて市民生活を支援することが図書館の役割であると位置づけました。

各図書館はアクションプランに基づき毎年「図書館の目標」を策定し、年度終了時に検証を行います。またアクションプランを受けて、平成 23 年 3 月には市立図書館の蔵書を体系的・長期的な視野で見直すべく「蔵書再構成 5 か年計画」を、司書の専門性を発揮したサービスの一つである子どもの読書支援の取組として「横浜市立図書館児童サービス 5 か年計画」を策定しました。

(2) 図書館運営について

これからの図書館には、市民自らが課題解決を図るために必要な資料・情報の提供やその調査の支援、また、子どもの読書活動への支援や学校を含む地域との連携の推進など、多様化、高度化した市民ニーズに対応できるような司書職員の専門性を発揮した質の高い図書館サービスの提供が求められています。

また一方で、図書館経営については、厳しい財政状況を踏まえて、これまで以上に効率化を図る管理運営が求められています。

このような課題に対して、具体的には、平成 22 年 4 月から山内図書館において有隣堂グループを指定管理者とする新たな制度による運営を開始しました。また、この制度導入に併せて山内図書館の運営を客観的に評価するために外部有識者による運営評価委員会が発足し、指定管理者の運営を評価する具体的項目や基準などが作成され、平成 23 年度には平成 22 年度導入初年度の実績に基づく運営評価を実施します。

さらに、平成 22 年 4 月からの中央図書館サービス課の業務委託を参考にして、地域図書館においても司書が本来果たすべき専門的業務に専念できる態勢を整えるために、窓口業務の貸出・返却処理や司書職員の大きな作業負担になっている図書の物流処理などの定型的作業を民間委託する検討や準備を行い、平成 23 年 4 月から都筑図書館と戸塚図書館において司書補助業務委託として実施しました。

なお、平成 23 年度からは、山内図書館指定管理者制度及び、都筑、戸塚図書館の司書補助業務委託の円滑な運営・運用に努めるとともに今後の図書館における「サービス向上と管理運営の効率化」の具体的な実証館として評価を行います。



業務委託に伴い新設した総合カウンター
(写真：都筑図書館)

10 横浜市立図書館条例・規則

横浜市立図書館条例

制 定 昭和39年3月31日条例第49号

最近改正 平成21年3月5日条例第10号

注 昭和61年3月から改正経過を注記した。

横浜市図書館条例をここに公布する。

横浜市立図書館条例

(設置)

第1条 図書館法(昭和25年法律第118号。以下「法」という。)第10条の規定に基づき、横浜市立図書館(以下「図書館」という。)を次のように設置する。

名称	位置
横浜中央図書館	横浜市西区
横浜鶴見図書館	横浜市鶴見区
横浜神奈川図書館	横浜市神奈川区
横浜中図書館	横浜市中区
横浜南図書館	横浜市南区
横浜港南図書館	横浜市港南区
横浜保土ヶ谷図書館	横浜市保土ヶ谷区
横浜旭図書館	横浜市旭区
横浜磯子図書館	横浜市磯子区
横浜金沢図書館	横浜市金沢区
横浜港北図書館	横浜市港北区
横浜緑図書館	横浜市緑区
横浜山内図書館	横浜市青葉区
横浜都筑図書館	横浜市都筑区
横浜戸塚図書館	横浜市戸塚区
横浜栄図書館	横浜市栄区
横浜泉図書館	横浜市泉区
横浜瀬谷図書館	横浜市瀬谷区

(昭61条例14・昭61条例68・昭62条例49・昭62条例65・昭63条例43・昭63条例66・平元条例10・平元条例56・平4条例56・平5条例88・平6条例66・平7条例13・平11条例54・平21条例10・一部改正)

(利用の制限)

第2条 教育委員会(第4条第1項に規定する指定管理者に管理を行わせる図書館にあっては、当該指定管理者)は、図書館の利用者が次のいずれかに該当すると認めるときは、入館を拒み、又は退館を命ずることができる。

(1) 他の利用者に著しく迷惑をかけ、又はかけるおそれがあるとき。

(2) その他図書館の管理上支障があるとき。

(平21条例10・一部改正)

(手数料)

第3条 図書館資料の複写を依頼しようとする者は、複写1枚につき40円の範囲内において教育委員会規則で定める額の手数料を納付しなければならない。

2 手数料は、前納とする。ただし、教育委員会が特別の事情があると認める場合は、この限りでない。

3 教育委員会は、必要と認める場合は手数料を減免することができる。

4 既納の手数料は、返還しない。ただし、教育委員会が特別の事情があると認める場合は、手数料の全部または一部を返還することができる。

(指定管理者の指定等)

第4条 別表に掲げる図書館の管理に関する次に掲げる業務は、地方自治法(昭和22年法律第67号)第244条の2第3項の規定により、指定管理者(同項に規定する指定管理者をいう。以下同じ。)に行わせるものとする。

(1) 法第3条各号(同条第5号を除く。)に規定する事項に関すること。

(2) 図書館の施設及び設備の維持管理に関すること。

(3) その他教育委員会が定める業務

2 教育委員会は、指定管理者を指定しようとするときは、特別の事情があると認める場合を除き、公募するものとする。

3 指定管理者の指定を受けようとするものは、事業計画書その他教育委員会規則で定める

書類を教育委員会に提出しなければならない。

- 4 教育委員会は、前項の規定により提出された書類を審査し、かつ、実績等を考慮して、図書館の設置の目的を最も効果的に達成することができるものと認めたものを指定管理者として指定する。

(平21条例10・追加)

(指定管理者の指定等の公告)

- 第5条 教育委員会は、指定管理者の指定をしたとき、及びその指定を取り消したときは、遅滞なく、その旨を公告しなければならない。

(平21条例10・追加)

(目的外使用)

- 第6条 図書館の一部を用途または目的外に使用しようとする者は、教育委員会の許可を受けなければならない。

- 2 教育委員会は、前項の許可に必要と認める範囲内において条件を付けることができる。

- 3 次の各号の一に該当する場合には、教育委員会は第1項の許可を取り消し、その条件を変更し、または使用を停止することができる。

(1) この条例またはこの条例に基づく教育委員会規則の規定に違反したとき。

(2) この条例に基づく許可の条件に違反したとき。

(3) その他特に必要な事情が生じたとき。

(平21条例10・旧第4条繰下)

(賠償責任)

- 第7条 図書館の利用者が故意又は過失により図書館の図書その他の資料を亡失し、若しくは汚損し、又は施設若しくは設備を滅失し、若しくは損傷したときは、その損害を賠償しなければならない。

(平21条例10・旧第5条繰下・一部改正)

(委任)

- 第8条 この条例に定めるもののほか、図書館の管理及び運営に関する事項その他この条例の施行について必要な事項は、教育委員会規則で定める。

(平21条例10・旧第6条繰下)

付 則

(施行期日)

- 1 この条例は、昭和39年4月1日から施行する。
(横浜市図書館設置条例の廃止)

- 2 横浜市図書館設置条例(昭和25年10月横浜市条例第39号)は、廃止する。

付 則(昭和43年11月条例第52号)

この条例は、公布の日から施行する。

付 則(昭和49年8月条例第62号)

この条例は、教育委員会規則で定める日から施行する。

(昭和49年10月教委規則第9号により同年同月5日から施行)

付 則(昭和52年1月条例第13号)

この条例は、教育委員会規則で定める日から施行する。

(昭和52年4月教委規則第3号により同年同月12日から施行)

付 則(昭和53年6月条例第29号)

この条例は、教育委員会規則で定める日から施行する。

(昭和53年10月教委規則第11号により同年11月1日から施行)

付 則(昭和54年12月条例第66号)

この条例は、昭和55年1月10日から施行する。

付 則(昭和55年3月条例第6号)

この条例は、教育委員会規則で定める日から施行する。

(昭和55年5月教委規則第4号により昭和55年5月15日から施行)

付 則(昭和55年6月条例第35号)

この条例は、教育委員会規則で定める日から施行する。

(昭和55年7月教委規則第9号により同年8月27日から施行)

付 則(昭和55年7月条例第49号)

この条例は、昭和55年7月28日から施行する。

付 則(昭和57年3月条例第10号)

この条例は、教育委員会規則で定める日から施行する。

(昭和57年4月教委規則第5号により同年5月7日から施行)

附 則 (昭和59年12月条例第73号)

この条例は、昭和60年1月17日から施行する。

附 則 (昭和61年3月条例第14号)

この条例は、昭和61年5月14日から施行する。

附 則 (昭和61年12月条例第68号)

この条例は、昭和62年1月21日から施行する。

附 則 (昭和62年9月条例第49号)

この条例は、昭和62年10月21日から施行する。

附 則 (昭和62年12月条例第65号)

この条例は、昭和63年1月26日から施行する。

附 則 (昭和63年7月条例第43号)

この条例は、昭和63年7月25日から施行する。

附 則 (昭和63年12月条例第66号)

この条例中、第1条の表横浜市泉図書館の項に係る改正規定は昭和64年2月22日から、横浜市栄図書館の項に係る改正規定は昭和64年3月14日から施行する。

附 則 (平成元年2月条例第10号)

この条例は、教育委員会規則で定める日から施行する。

(平成元年3月教委規則第10号により同年5月21日から施行)

附 則 (平成元年12月条例第56号)

この条例は、平成2年3月1日から施行する。

附 則 (平成21年3月条例第10号)

この条例は、教育委員会規則で定める日から施行する。

(平成21年3月教委規則第6号により平成22年4月1日から施行する。ただし、第5条の改正規定(「損害額」を「損害」に改める部分に限る。)は、平成21年4月1日から施行)

別表 (第4条第1項)

横浜市山内図書館

(平21条例10・追加)

横浜市立図書館規則

制 定 平成6年1月5日教委規則第1号

最近改正 平成22年3月31日教委規則第14号

横浜市立図書館規則をここに公布する。

横浜市立図書館規則

横浜市立図書館規則(昭和41年4月横浜市教育委員会規則第2号)の全部を改正する。

目次

第1章 総則(第1条—第4条の3)

第2章 館内利用(第5条—第8条)

第3章 館外利用

第1節 個人貸出し(第9条—第13条の2)

第2節 団体貸出し(第14条—第20条)

第3節 移動図書館貸出し(第21条)

第4章 相互貸借(第22条)

第5章 図書等の寄贈及び寄託(第23条—第29条)

第6章 手数料(第30条—第33条)

第7章 削除

第8章 組織等(第35条—第41条)

第9章 雑則(第42条・第43条)

附則

第1章 総則

(趣旨)

第1条 横浜市立図書館条例(昭和39年3月横浜市条例第49号。以下「条例」という。)の施行並びに同条例に定めるもののほか、横浜市立図書館(以下「図書館」という。)の管理及び運営について必要な事項は、この規則の定めるところによる。

(事業)

第2条 図書館は、次の各号に掲げる事業を行う。

- (1) 図書館資料を収集整備し、市民の利用に供すること。
- (2) 郷土資料及び地方行政資料を収集し、利用に供すること。
- (3) 図書館資料の周知に努め、読書、調査研究等の相談に応ずること。
- (4) 図書館資料の館外貸出しをすること。

- (5) 他の図書館と協力し、図書館資料の相互貸借を行い、利用の便を図ること。
- (6) 読書会、研究会、講習会、鑑賞会、展示会、講演会等を主催し、及びその奨励を行うこと。
- (7) 前各号に定めるもののほか、図書館の目的を達成するために必要な業務

(開館時間)

第3条 図書館の開館時間は、横浜市中心図書館(以下「中央図書館」という。)及び横浜市山内図書館(以下「山内図書館」という。)にあっては午前9時30分から午後8時30分までとし、条例第1条に規定する図書館のうち中央図書館及び山内図書館以外の図書館にあっては午前9時30分から午後7時までとする。

2 前項の規定にかかわらず、日曜日、月曜日、土曜日及び国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日(以下「休日」という。)にあっては、午前9時30分から午後5時までとする。

3 教育長は、前2項の規定にかかわらず、特に必要があると認める場合は、開館時間を変更することができる。

(平6教委規則5・平6教委規則13・平12教委規則11・平13教委規則14・平22教委規則14・一部改正)

(休館日)

第4条 図書館の休館日は、次のとおりとする。

- (1) 12月29日から翌年1月3日まで
- (2) 図書特別整理期間

2 第1項第2号の期間は、1年につき3日を超えない範囲において教育長が定める。

3 教育長は、前2項の規定にかかわらず、特に必要があると認めるときは、臨時に休館日を設けることができる。

(平12教委規則11・平13教委規則14・一部改正)

(指定管理者の公募)

第4条の2 教育長は、条例第4条第2項の規定により指定管理者を公募する場合は、あらかじめ、指定管理者の指定の基準を定め、か

つ、これを公にしておくものとする。

(平21教委規則10・追加)

(指定申請書の提出等)

第4条の3 指定管理者の指定を受けようとするものは、指定申請書(第1号様式)を教育長に提出しなければならない。

2 前項の申請書には、条例第4条第3項に規定する事業計画書及び次に掲げる書類を添付しなければならない。

(1) 定款、寄附行為、規約その他これらに類する書類

(2) 法人にあっては、当該法人の登記事項証明書

(3) 前項の申請書を提出する日の属する事業年度の収支予算書及び事業計画書並びに前事業年度の収支計算書及び事業報告書

(4) 当該図書館の管理に関する業務の収支予算書

(5) その他教育長が必要と認める書類

(平21教委規則10・追加)

第2章 館内利用

(利用の手続)

第5条 館内における図書館資料の利用は、自由とする。ただし、教育長が特に指定した図書館資料の利用については、別に定める。

(図書館資料の複写)

第6条 図書館資料の複写を依頼しようとする者は、教育長が別に定めるところにより申し出なければならない。

(利用の場所)

第7条 図書館資料の館内での利用は、教育長が指定する場所で行うものとする。

(退館)

第8条 教育長(条例第4条第1項に規定する指定管理者に管理を行わせる図書館にあっては、当該指定管理者)は、条例及びこの規則の規定に違反した者又はこれらの規定に

基づく職員の指示に従わない者に対しては、退館を命ずることができる。

(平12教委規則11・平22教委規則14・一部改正)

第3章 館外利用

第1節 個人貸出し

(登録手続)

第9条 図書館資料の館外貸出しを受けようとする者は、図書館カード(第2号様式)の交付を受けなければならない。

2 図書館カードの交付を受けるためには、図書館カード申込書(第3号様式)に本人であることを証明する書類を添えて教育長に提出し、登録しなければならない。

3 登録事項に異動を生じたときは、登録者は直ちにその旨を届け出なければならない。

4 登録者が虚偽の登録を行い、又は図書館カードを他人に転貸する等不正な行為をしたときは、教育長は、別に定めるところにより、一定の期間貸出しを停止し、又はその登録を取り消すことができる。

5 個人貸出しの登録有効期間は、登録した日から5年間とする。

(平12教委規則11・平16教委規則13・平21教委規則10・一部改正)

(個人貸出しの手続等)

第10条 登録者が図書館資料の貸出しを受けようとするときは、図書館カードを提出しなければならない。

(貸出取扱時間)

第11条 図書館資料の貸出取扱時間は、開館時から閉館時までの間で、教育長が別に定める。

(平12教委規則11・一部改正)

(貸出しの制限及び貸出しの期間)

第12条 次の各号の一に該当する図書館資料は、特に教育長が必要と認めるときを除き貸出しをしない。

- (1) 貴重図書、辞書、辞典、郷土資料、地図、図録、目録類
- (2) 逐次刊行物(新聞、官公報、統計、年鑑類)

(3) その他館外貸出しを不相当と認めるもの

2 利用者1人に対して同時に貸し出すことのできる図書館資料は、すべての図書館及び移動図書館を合わせて6冊までとする。

3 図書館資料の貸出期間は、貸出日の翌日から2週間とする。

(貸出停止等)

第13条 個人貸出しを受けた者が、貸出期間経過後なお、図書館資料を返納しないとき、又は図書館資料の管理に不都合があると認められるときは、教育長は、別に定めるところにより一定の期間貸出しを停止し、又は登録を取り消すことができる。

(平12教委規則11・一部改正)

(図書館資料の賠償)

第13条の2 条例第7条の規定により図書館資料の賠償を行う者は、同一のもの若しくは教育長が指定する代品、又は相当の代金をもってしなければならない。

(平21教委規則10・追加)

第2節 団体貸出し

(貸出しの範囲)

第14条 団体貸出しを受けることのできる者は、地域団体、職場団体、社会教育関係団体その他の団体で教育長が相当と認めるものとする。

(団体貸出しの利用方法)

第15条 団体貸出しを受けようとする者は、団体貸出申請書を提出し、登録しなければならない。

2 第9条第3項及び第5項並びに第13条の2の規定は、団体貸出しの場合に準用する。

3 貸出しをする図書館資料の種類、貸出冊数、貸出期間等の利用方法は、教育長が別に定める。

(平12教委規則11・平21教委規則10・一部改正)

第16条及び第17条 削除

(平12教委規則11)

(図書館資料の管理)

第18条 団体代表者は、貸出しを受けた図書館資料の管理についてその責を負うものとする。

(貸出し停止等)

第19条 団体貸出しを受けた者が貸出期間経過

後なお、図書館資料を返納しないとき又は図書館資料の管理に不都合があると認められるときは、一定の期間貸出しを停止し、又は団体貸出しの登録を取り消すことができる。

第20条 削除

(平12教委規則11)

第3節 移動図書館貸出し

(移動図書館貸出しの取扱い)

第21条 移動図書館貸出しの取扱いについては、第1節個人貸出しに関する規定を準用する。

第4章 相互貸借

(相互貸借の手続等)

第22条 図書館資料の相互貸借に関する手続及び費用の負担については、教育長が別に定める。

第5章 図書等の寄贈及び寄託

(寄贈)

第23条 教育長は、図書その他の資料(以下「図書等」という。)の寄贈を受けた場合、寄贈を受けた図書等に寄贈者の氏名及び寄贈年月日を記載して、その篤志を表示することができる。

(寄贈に係る費用)

第24条 図書等の寄贈に係る費用は、寄贈者の負担とする。ただし、教育長が別に定める場合は、この限りでない。

(寄託)

第25条 教育長は、図書等の寄託を受けた場合、寄託者に対して、受託証書を交付するものとする。

(寄託図書等の取扱い)

第26条 寄託を受けた図書等は、寄託について特別の条件がある場合のほか、図書館資料の取扱いに準じる。

(返還)

第27条 寄託を受けた図書等は、寄託者の請求によりこれを返還するものとする。

(寄託に係る費用)

第28条 図書等の寄託に係る費用は、寄託者の負担とする。

(免責)

第29条 寄託を受けた図書等の損失に対しては、その責を負わないものとする。

第6章 手数料

(手数料)

第30条 条例第3条第1項に規定する手数料の額は、複写1枚につき10円とする。

(平16教委規則13・一部改正)

(手数料の後納)

第31条 条例第3条第2項ただし書の規定により手数料を後納できる場合は、次のとおりとする。

(1) 複写を終了しないと手数料の額が算定しがたいとき。

(2) 事業所等で事務手続の都合により前納できないとき。

(3) その他教育長が特別の事情があると認めるとき。

(手数料の減免)

第32条 条例第3条第3項の規定により手数料を減免できる場合は、次のとおりとする。

(1) 国、他の地方公共団体その他の公共団体又は公共的団体において、公用又は公共用に供するため複写を依頼したとき。

(2) その他教育長が必要と認めるとき。

2 手数料の減免を受けようとする者は、手数料減免申請書を教育長に提出し、その承認を受けなければならない。

(手数料の返還)

第33条 条例第3条第4項ただし書の規定により手数料の全部又は一部を返還できる場合は、次のとおりとする。

(1) 図書館の都合により複写ができなくなったとき。

(2) 図書館において複写に着手する前に依頼の取消しがあったとき。

(3) その他教育長が特別の事情があると認めるとき。

2 前項の規定により手数料の返還を行う場合において、その返還額はその都度教育長が定める。

第7章 削除

(平6教委規則5)

第34条 削除

(平6教委規則5)

第8章 組織等

(中央図書館の組織)

第35条 中央図書館に次の課及び係を置く。

企画運営課

庶務係

企画調整係

調査資料課

サービス課

(平6教委規則5・平6教委規則12・平12教委規則11・

平21教委規則10・平22教委規則14・一部改正)

(中央図書館の事務分掌)

第36条 課及び係の事務分掌は、次のとおりとする。

企画運営課

庶務係

- (1) 図書館の運営管理に関すること。
- (2) 図書館の広聴に関すること。
- (3) 図書館の統計に関すること。
- (4) 図書館と関係機関との協力調整に関すること。
- (5) 中央図書館の施設管理に関すること。
- (6) 館内他の課、係の主管に属しないこと。

企画調整係

- (1) 図書館事業の企画立案及び総合調整に関すること。
- (2) 図書館の将来構想・計画に関すること。
- (3) 図書館情報システムに係る企画、運用及び維持管理に関すること。
- (4) 図書館の広報に関すること。

調査資料課

- (1) 中央図書館資料の選定・収集に関すること。
- (2) 図書館資料の選定・収集に係る総合調整に関すること。
- (3) 図書館資料の受入、整理、払出、保管及び評価に関すること。

- (4) 図書館資料の書誌データの整備に関すること。
- (5) 図書館資料の寄贈及び寄託に関すること。
- (6) 中央図書館資料の利用相談・情報提供に関すること。

- (7) 利用相談・情報提供に係る総合調整に関すること。

サービス課

- (1) 図書館の利用者サービス支援及び調整に関すること。
- (2) 中央図書館資料の貸出し・利用に関すること。
- (3) 中央図書館の団体貸出しに関すること。
- (4) 移動図書館事業に関すること。
- (5) 図書館資料の相互貸借に関すること。

(平6教委規則12・全改、平12教委規則11・平20教委規則6・平21教委規則10・平22教委規則14・一部改正)

(職員)

第37条 図書館に館長並びに教育長が必要と認める専門的職員及び事務職員を置く。

- 2 課に課長、係に係長を置く。
- 3 図書館に担当部長、担当課長、課長補佐及び担当係長を置くことができる。
- 4 担当部長、課長、担当課長、課長補佐、係長及び担当係長は、事務職員をもって充てる。

(平6教委規則17・平19教委規則6・一部改正)

(館長等の職務)

第38条 横浜市中央図書館長(以下「中央図書館長」という。)は、教育長の命を受け、図書館の事務を掌理し、所属職員を指揮監督する。

- 2 中央図書館の担当部長、課長、担当課長、課長補佐、係長及び担当係長は、それぞれ上司の命を受け、所属職員を指揮監督する。
- 3 条例第1条に規定する図書館のうち中央図書館以外の図書館(以下「中央図書館以外の図書館」という。)の館長は、中央図書館長の命を受け、それぞれ館務を掌理し、所属職員を指揮監督する。

(平6教委規則5・平6教委規則13・平12教委規則11・平19教委規則6・平22教委規則14・一部改正)

(代理)

第39条 中央図書館長、担当部長、課長、担当課長、課長補佐、係長及び担当係長に事故があるとき、又はこれらの者が欠けたときは、主管の上席者がその職務を代理する。

2 中央図書館以外の図書館の館長に事故があるとき、又は中央図書館以外の図書館の館長が欠けたときは、教育長の指定する職員がその職務を代理する。

(平6教委規則5・平12教委規則11・平19教委規則6・一部改正)

(事業計画の提出)

第40条 中央図書館長は、毎年度初めに図書館の事業計画を教育長に提出しなければならない。

(平6教委規則5・平12教委規則11・一部改正)

(事業成果の報告)

第41条 中央図書館長は、図書館利用の状況等成果について教育長に報告しなければならない。

(平6教委規則5・平12教委規則11・一部改正)

(適用除外)

第42条 指定管理者に管理を行わせる図書館については、第37条から第39条までの規定は、適用しない。

(平22教委規則14・追加)

第9章 雑則

(委任)

第43条 この規則に定めるもののほか、この規則の施行に関し必要な事項は、教育長が定める。

(平22条例14・旧第42条繰下)

附 則

(施行期日)

1 この規則は、公布の日から施行する。

(経過措置)

2 この規則の施行前に行った改正前の横浜市立図書館規則の規定による手続等は、改正後の横浜市立図書館規則の規定により行ったものとみなす。

附 則 (平成6年2月教委規則第5号)

この規則は、平成6年2月22日から施行する。

附 則 (平成6年4月教委規則第12号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則 (平成6年4月教委規則第13号)

この規則は、平成6年4月26日から施行する。

附 則 (平成6年7月教委規則第17号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則 (平成12年3月教委規則第11号)

(施行期日)

1 この規則は、平成12年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 この規則の施行の際現にこの規則による改正前の横浜市立図書館規則の規定により資料課長に補せられ、又は資料課に勤務を命ぜられている者は、別段の辞令が発せられない限り、この規則の施行の日において、それぞれこの規則による改正後の横浜市立図書館規則の規定による調査資料課長に補せられ、又は調査資料課に勤務を命ぜられたものとする。

附 則 (平成13年10月教委規則第14号)

この規則は、平成13年12月1日から施行する。

附 則 (平成16年10月教委規則第13号)

(施行期日)

1 この規則は、平成17年1月1日から施行する。ただし、第30条の規定は、同年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 この規則による改正後の横浜市立図書館規則第30条の規定は、施行日以後に依頼した者について適用し、施行日の前日までに依頼した者については、なお従前の例による。

3 この規則の施行の際現にこの規則による改正前の横浜市立図書館規則の規定により作成されている様式書類は、なお当分の間、適宜修正の上使用することができる。

附 則 (平成19年3月教委規則第6号)

この規則は、平成19年4月1日から施行する。

附 則 (平成20年3月教委規則第6号)

(施行期日)

1 この規則は、平成20年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 この規則の施行の際現に決裁処理の過程に

ある事案については、なお従前の例による。

附 則(平成21年3月教委規則第10号)

(施行期日)

- 1 この規則は、公布の日から施行する。ただし、第35条の改正規定及び第36条の改正規定は、平成21年4月1日から、目次の改正規定(「第4条」を「第4条の3」に改める部分に限る。)並びに第1章中第4条の次に2条を加える改正規定並びに第2号様式の改正規定(第2号様式を第3号様式とする部分に限る。)、第1号様式の改正規定(第1号様式を第2号様式とする部分に限る。)及び第1号様式として1様式を加える改正規定は、平成22年4月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 この規則の施行の際現にこの規則による改正前の横浜市立図書館規則の規定により作成されている様式書類は、なお当分の間、適宜修正の上使用することができる。
- 3 この規則の施行の際現に決裁処理の過程にある事案の処理については、なお従前の例による。
- 4 第3章第1節中第13条の次に1条を加える改正規定のうち「条例第7条」とあるのは、平成22年3月31日までは「条例第5条」と読み替えるものとする。

(平21教委規則14・一部改正)

附 則(平成22年3月教委規則第14号)

(施行期日)

- 1 この規則は、平成22年4月1日から施行する。
- (経過措置)
- 2 この規則の施行の際現に決裁処理の過程にある事案の処理については、なお従前の例による。

横浜市立図書館資料管理規則

制 定 平成21年3月25日教委規則第7号
最新改正 平成23年4月1日教委規則第12号

横浜市立図書館資料管理規則をここに公布する。

横浜市立図書館資料管理規則

(目的)

- 第1条 この規則は、横浜市物品規則(昭和31年3月横浜市規則第33号)第52条第2項に基づき、図書館資料の出納及び保管について定め、併せて図書館資料の適正な管理を図ることを目的とする。

(図書館資料の範囲)

- 第2条 この規則において図書館資料とは、横浜市立図書館が収集する図書、逐次刊行物、視聴覚資料、電磁的記録(電子的方式、磁気的方式その他人の知覚によっては認識することができない方式で作られた記録をいう。)及びその他横浜市立図書館規則(平成6年1月横浜市教育委員会規則第1号)第2条に定める事業(以下「図書館事業」という。)の遂行に必要な資料をいう。

(図書館資料の出納簿及び管理簿)

- 第3条 図書館資料の出納、保管その他に係る記録は、帳簿によらず横浜市立図書館情報システム(以下「図書館システム」という。)によって管理する磁気ディスク(横浜市教育委員会情報セキュリティ管理規程(平成17年8月横浜市教育委員会達第6号)第2条第4号に規定する記録媒体をいう。)により調製することができる。

(図書館資料の出納及び管理)

- 第4条 物品出納員は、購入及び寄付により受け入れた図書館資料を、直ちに図書館システムに登録しなければならない。
- 2 中央図書館企画運営課、調査資料課及びサービス課並びに中央図書館及び地方自治法(昭和22年法律第67号)第244条の2第3項に規定する指定管理者に管理を行わせる図書館以外の図書館(以下「中央図書館等」という。)に置かれた物品出納員は、前項の図書館資料のうち、他の中央図書館等で保管及び管理する必要があるものについては、当該図書館資料の保管換えをすることができる。

3 物品出納員は、前2項の規定により受け入れた図書館資料を、直ちに物品管理者に交付しなければならない。

(平23教委規則12・全部改正)

(図書館資料の整理)

第5条 物品管理者は、所管する図書館資料について、照合、点検及び実態の掌握を容易にするため資料番号等の表示により整理しなければならない。ただし、次に掲げるものを除く。

- (1) 新聞、官報、公報の類
- (2) 教育長が表示不要と認めたもの

(平23教委規則12・一部改正)

(寄贈)

第6条 寄付の受納を決定した図書館資料(以下「寄贈図書」という。)の引渡しを受けた者は、見積価額を付けて、寄贈図書受入れ処理票(第1号様式)により、物品出納員に納付しなければならない。

2 寄贈の事務取扱いに関し必要な事項は、教育長が別に定める。

(平23教委規則12・一部改正)

(不用等図書館資料の取扱い)

第7条 物品管理者は、図書館事業に不用となった図書館資料について、将来使用する見込みがないと認めたときは、図書館システムへ不用の登録をし、不用品処理票(物品出納通知書)(第2号様式)により物品出納員へ通知しなければならない。

2 物品管理者は、汚損若しくは破損により使用不能となった図書館資料について、修理しても使用することができないと認めたときは、図書館システムへ使用不能の登録をし、不用品処理票(物品出納通知書)により物品出納員へ通知しなければならない。

3 物品出納員は、前2項の規定により通知を受けた図書館資料のうち将来使用する見込みのないものについて、教育長の承認を受けたものは不用品として整理することができる。

4 図書館資料に係る図書館システムへの不用及び使用不能の登録に関し必要な事項は、教育

長が別に定める。

(平23教委規則12・全部改正)

(不用品の処分)

第8条 物品出納員は、前条第3項の不用品のうち廃棄することが適当と認めるものについては、不用品処理票(物品出納通知書)により教育長に廃棄の請求をしなければならない。この場合において、教育長は、当該請求が適当であると認めたときは、直ちに廃棄の手続きをしなければならない。

(平23教委規則12・追加)

(出納手続の省略)

第9条 図書館システムに登録された図書館資料については、次に掲げる出納手続を省略することができる。

- (1) 中央図書館等の物品出納員の各相互間における保管換え
- (2) 物品出納員から物品管理者への交付
- (3) 物品管理者から物品出納員への返納

(平23教委規則12・一部改正)

(適用範囲)

第10条 図書館資料の出納及び管理についてこの規則に定めるもののほかは、横浜市物品規則の定めるところによる。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

附 則 (平成23年4月教委規則第12号)

(施行期日)

1 この規則は、平成23年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 この規則の施行の際現に決裁処理の過程にある事案の処理については、なお従前の例による。

様式 略

11 他都市との比較(平成21〔2009〕年度)

政令指定都市

自治体名	人口 (千人)	面積 (km ²)	図書館数 (館)	登録者数 (千人)	貸出数 (千点)	蔵書数 (千冊)	資料費(2008年 度決算額)(千円)
横浜市	3,673	434.98	18	1,012.9	11,122	4,023	274,934
〔参考:横浜市 22(2010)年度〕	3,687	434.98	18	978.4	10,868	4,052	228,163
札幌市	1,905	1,121.12	10	609.5	7,567	2,442	157,129
仙台市	1,032	788.09	7	127.0	4,560	1,769	147,843
さいたま市	1,226	217.49	23	508.0	10,833	3,267	285,013
千葉市	958	272.08	14	494.4	4,668	2,068	107,445
川崎市	1,414	144.35	12	366.3	6,419	1,907	141,572
相模原市	713	328.83	4	343.5	3,511	1,395	115,357
新潟市	802	726.10	18	181.9	4,639	1,695	188,052
静岡市	716	1,411.85	12	173.5	4,830	2,263	253,595
浜松市	808	1,558.04	21	211.3	4,364	2,117	98,554
名古屋市	2,253	326.45	20	506.2	11,276	3,079	230,215
京都市	1,462	827.90	18	392.6	7,587	1,751	283,754
大阪市	2,663	222.43	24	592.1	12,727	3,636	274,469
堺市	839	149.99	14	377.4	4,458	1,843	86,827
神戸市	1,536	552.80	11	456.1	7,014	1,843	147,842
岡山市	704	789.91	10	328.5	4,226	1,527	126,301
広島市	1,169	905.25	11	265.1	5,281	2,099	153,717
北九州市	981	487.88	17	261.9	3,349	1,674	144,158
福岡市	1,454	341.32	10	673.6	5,132	1,829	117,839

神奈川県、神奈川県内他都市

自治体名	人口 (千人)	面積 (km ²)	図書館数 (館)	登録者数 (千人)	貸出数 (千点)	蔵書数 (千冊)	資料費(2008年 度決算額)(千円)
神奈川県	9,009	2,415.86	1	29.4	186	778	36,283
神奈川県(川崎)			1	27.4	48	242	25,233
横須賀市	418	100.70	4	227.5	1,614	842	69,104
平塚市	260	67.88	4	117.7	1,789	774	73,222
鎌倉市	174	39.53	5	88.1	1,524	526	41,596
藤沢市	408	69.51	4	169.7	4,301	1,225	65,687
小田原市	198	114.06	2	70.1	526	389	23,882
茅ヶ崎市	234	35.76	2	110.3	980	491	33,275
逗子市	59	17.34	1	51.8	694	277	21,926
三浦市	48	32.28	3	10.2	56	69	2,218
秦野市	170	103.61	1	48.9	810	602	20,214
厚木市	225	93.83	1	108.7	2,182	870	60,765
大和市	226	27.06	1	124.5	1,402	525	36,382
伊勢原市	101	55.52	1	34.7	543	313	14,488
海老名市	127	26.48	2	85.0	572	429	28,925
座間市	129	17.58	1	80.9	1,243	446	20,270
南足柄市	44	76.93	1	14.0	211	279	9,804
綾瀬市	83	22.28	1	38.6	418	259	17,174

※平成21年度の図書館数・登録者数・貸出数・蔵書数・資料費・図書館費は『日本の図書館2010』(日本図書館協会)

※[参考:横浜市22(2010)年度]の数値は、資料費・図書館費を含め、すべて平成22年度の統計数字。

図書館費(2008年度決算額)(千円)	登録率[(登録者÷人口)×100]	市民一人当たり				登録者一人当たり		自治体名
		貸出冊数(冊)	蔵書冊数(冊)	資料費(円)	図書館費(円)	貸出冊数(冊)	蔵書冊数(冊)	
1,397,942	27.6%	3.0	1.1	74.9	380.6	11.0	4.0	横浜市
1,420,986	26.5%	2.9	1.1	61.9	385.4	11.1	4.1	
700,298	32.0%	4.0	1.3	82.5	367.6	12.4	4.0	札幌市
394,896	12.3%	4.4	1.7	143.3	382.7	35.9	13.9	仙台市
1,121,868	41.4%	8.8	2.7	232.5	915.1	21.3	6.4	さいたま市
771,448	51.6%	4.9	2.2	112.2	805.3	9.4	4.2	千葉市
657,781	25.9%	4.5	1.3	100.1	465.2	17.5	5.2	川崎市
544,520	48.2%	4.9	2.0	161.8	763.7	10.2	4.1	相模原市
615,321	22.7%	5.8	2.1	234.5	767.2	25.5	9.3	新潟市
778,502	24.2%	6.7	3.2	354.2	1087.3	27.8	13.0	静岡市
661,781	26.2%	5.4	2.6	122.0	819.0	20.7	10.0	浜松市
846,120	22.5%	5.0	1.4	102.2	375.6	22.3	6.1	名古屋市
638,168	26.9%	5.2	1.2	194.1	436.5	19.3	4.5	京都市
1,412,741	22.2%	4.8	1.4	103.1	530.5	21.5	6.1	大阪市
329,003	45.0%	5.3	2.2	103.5	392.1	11.8	4.9	堺市
664,569	29.7%	4.6	1.2	96.3	432.7	15.4	4.0	神戸市
307,830	46.7%	6.0	2.2	179.4	437.3	12.9	4.6	岡山市
574,489	22.7%	4.5	1.8	131.5	491.4	19.9	7.9	広島市
718,747	26.7%	3.4	1.7	146.9	732.5	12.8	6.4	北九州市
1,048,846	46.3%	3.5	1.3	81.0	721.4	7.6	2.7	福岡市

図書館費(2008年度決算額)(千円)	登録率[(登録者÷人口)×100]	市民一人当たり				登録者一人当たり		自治体名
		貸出冊数(冊)	蔵書冊数(冊)	資料費(円)	図書館費(円)	貸出冊数(冊)	蔵書冊数(冊)	
211,492	—	—	—	—	—	—	—	神奈川県
63,769	—	—	—	—	—	—	—	神奈川県(川崎)
473,356	54.4%	3.9	2.0	165.3	1132.4	7.1	3.7	横須賀市
240,860	45.3%	6.9	3.0	281.6	926.4	15.2	6.6	平塚市
155,231	50.6%	8.8	3.0	239.1	892.1	17.3	6.0	鎌倉市
540,368	41.6%	10.5	3.0	161.0	1324.4	25.3	7.2	藤沢市
193,769	35.4%	2.7	2.0	120.6	978.6	7.5	5.5	小田原市
124,407	47.1%	4.2	2.1	142.2	531.7	8.9	4.5	茅ヶ崎市
100,441	87.8%	11.8	4.7	371.6	1702.4	13.4	5.3	逗子市
9,999	21.3%	1.2	1.4	46.2	208.3	5.5	6.8	三浦市
93,947	28.8%	4.8	3.5	118.9	552.6	16.6	12.3	秦野市
238,104	48.3%	9.7	3.9	270.1	1058.2	20.1	8.0	厚木市
147,700	55.1%	6.2	2.3	161.0	653.5	11.3	4.2	大和市
129,066	34.4%	5.4	3.1	143.4	1277.9	15.6	9.0	伊勢原市
168,114	66.9%	4.5	3.4	227.8	1323.7	6.7	5.0	海老名市
79,692	62.7%	9.6	3.5	157.1	617.8	15.4	5.5	座間市
45,608	31.8%	4.8	6.3	222.8	1036.5	15.1	19.9	南足柄市
92,945	46.5%	5.0	3.1	206.9	1119.8	10.8	6.7	綾瀬市

館協会)をもとに作成。人口・面積は、各自治体ホームページによる。

12 図書館カレンダー〔平成22(2010).4～平成23(2011).3〕

○ 休館日
 午後5時まで開館
 (3月11日は午後3時まで開館)

10 4 月	日	月	火	水	木	金	土	5 月	日	月	火	水	木	金	土	6 月	日	月	火	水	木	金	土			
						1	2		3								1	2	3	4	5					
	4	5	6	7	8	9	10		2	3	4	5	6	7	8		6	7	8	9	10	11	12			
	11	12	13	14	15	16	17		9	10	11	12	13	14	15		13	14	15	16	17	18	19			
18	19	20	21	22	23	24	16	17	18	19	20	21	22	20	21	22	23	24	25	26						
25	26	27	28	29	30	23	24	25	26	27	28	29	27	28	29	30										
								30	31																	
7 月	日	月	火	水	木	金	土	8 月	日	月	火	水	木	金	土	9 月	日	月	火	水	木	金	土			
						1	2		3								1	2	3	4						
	4	5	6	7	8	9	10		1	2	3	4	5	6	7		5	6	7	8	9	10	11			
	11	12	13	14	15	16	17		8	9	10	11	12	13	14		12	13	14	15	16	17	18			
18	19	20	21	22	23	24	15	16	17	18	19	20	21	19	20	21	22	23	24	25						
25	26	27	28	29	30	31	22	23	24	25	26	27	28	26	27	28	29	30								
								29	30	31																
10 月	日	月	火	水	木	金	土	11 月	日	月	火	水	木	金	土	12 月	日	月	火	水	木	金	土			
						1	2								1		2	3	4							
	3	4	5	6	7	8	9		1	2	3	4	5	6	5		6	7	8	9	10	11				
	10	11	12	13	14	15	16		7	8	9	10	11	12	13		12	13	14	15	16	17	18			
17	18	19	20	21	22	23	14	15	16	17	18	19	20	19	20	21	22	23	24	25						
24	25	26	27	28	29	30	21	22	23	24	25	26	27	26	27	28	29	30	31							
31							28	29	30																	
11 1 月	日	月	火	水	木	金	土	2 月	日	月	火	水	木	金	土	3 月	日	月	火	水	木	金	土			
							1								1		2	3	4	5						
	2	3	4	5	6	7	8		6	7	8	9	10	11	12		6	7	8	9	10	11	12			
	9	10	11	12	13	14	15		13	14	15	16	17	18	19		13	14	15	16	17	18	19			
16	17	18	19	20	21	22	20	21	22	23	24	25	26	20	21	22	23	24	25	26						
23	24	25	26	27	28	29	27	28						27	28	29	30	31								
30	31																									

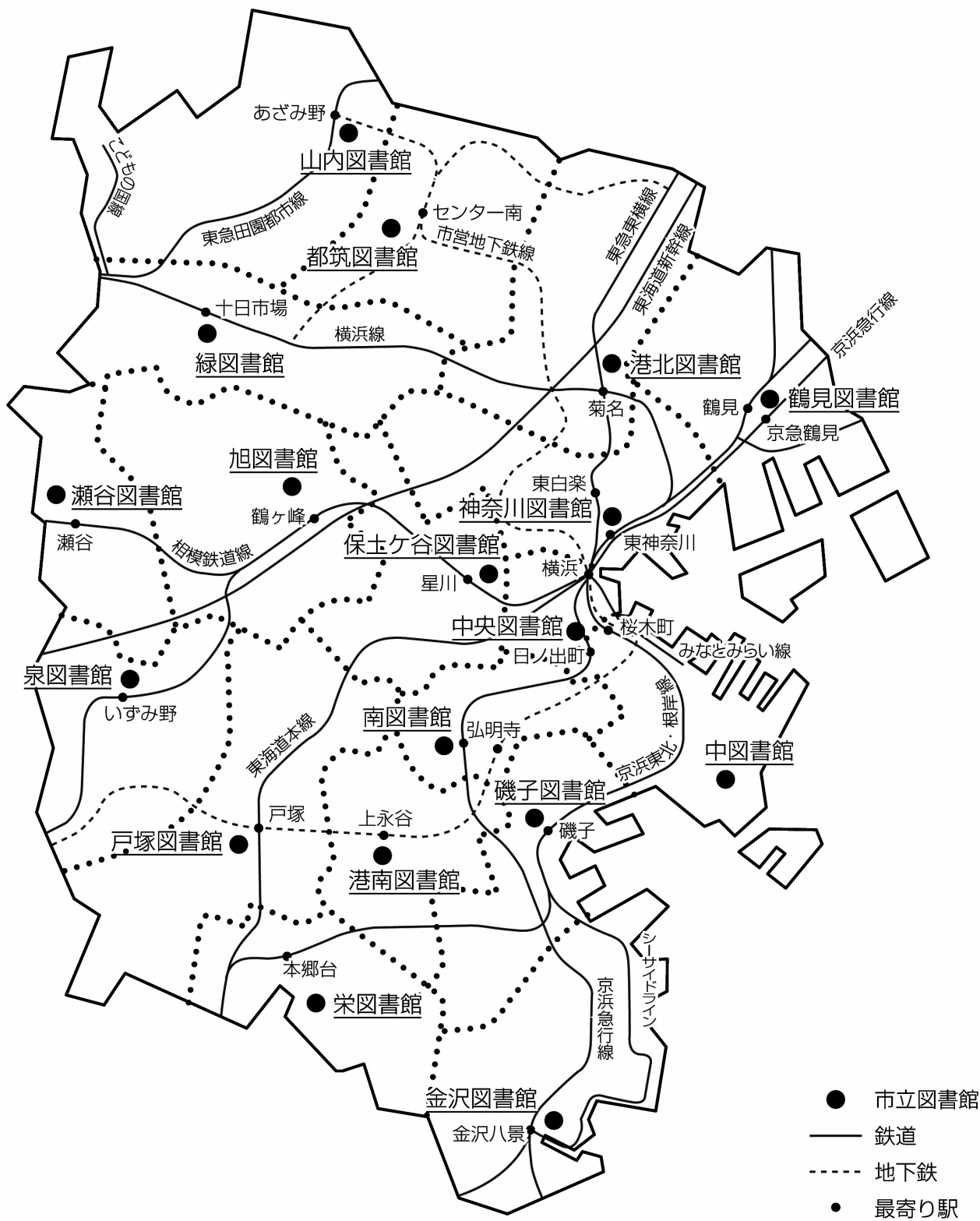
※平成23年3月11日に発生した東日本大震災の影響により、3月12日、3月14日を臨時休館。
 また計画停電時間中は、図書館を閉館した。さらに節電のため3月15日～4月15日まで全館で
 午後5時まで開館時間を短縮。

※ 図書特別整理休館

5月25日～5月27日	泉・磯子・都筑・南	6月15日～6月17日	金沢・栄・瀬谷・山内
6月1日～6月3日	神奈川・港南・中・保土ヶ谷・緑	6月22日～6月24日	中央(移動図書館も含む)
6月8日～6月10日	旭・港北・鶴見・戸塚		

開館時間	
中央図書館・山内図書館 [火曜日～金曜日] [土・日・月、祝(休)日、12月28日] [1月4日]	午前9時30分～午後8時30分 午前9時30分～午後5時 正午～午後5時
地域図書館(山内図書館を除く) [火曜日～金曜日] [土・日・月、祝(休)日、12月28日] [1月4日]	午前9時30分～午後7時 午前9時30分～午後5時 正午～午後5時
開館日	
次の日を除き、開館しています。	
○施設点検日(月1回)	
○年末年始(12月29日～1月3日)	
○図書特別整理日(年間3日間)	

13 図書館配置図



横浜市中心図書館のC I（Corporate Identity）です。



このマークは3冊の本から成っています。
それぞれ
(1)資料の体系的な収集
(2)組織化した資料の蓄積
(3)資料提供そして情報の発信
を意味します。

**平成23年6月、横浜市立図書館は創立90周年。
ありがとう。そして、ご期待ください。**

横浜市の図書館 2011

(横浜市立図書館年報)

平成23年7月発行

編集・発行 横浜市中心図書館企画運営課

〒220-0032 横浜市西区老松町1

電話 (045) 262-7334

印刷 大成印刷株式会社

